RICOH

IPSiO SG 7100 SG 3100/SG 2100/SG 2010L

使用説明書
〈操作ガイド〉

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意・操作ガイドの使いかた』「安全上のご注意」をお読みください。

目次

使用説明書の紹介....9
使用説明書一覧表....10
はじめに....11
　正しくお使いいただくために....11
　複製、印刷が禁止されているもの....11
この本の読みかた....13
　使われているマークの意味....13
　本書についてのご注意....13
　機種別ユニット／オプション一覧....14
お客様登録....15

1. 本機の概要

本体各部の名称とはたらき....17
　前面....17
　背面....18
　側面....19
　250 枚増設トレイ（SG 3100/SG 2100）....20
　250 枚増設トレイ（SG 7100）....21
　両面ユニット....21
　マルチ手差しフィーダー（SG 3100/SG 2100）....22
　マルチ手差しフィーダー（SG 7100）....23
操作部の名称とはたらき....24
着脱可能なユニットとオプションの取り付けかた、取り外しかた....26
　250 枚増設トレイを取り付ける、取り外す....26
　両面ユニットを取り付ける、取り外す....29
　マルチ手差しフィーダーを取り付ける、取り外す....31
電源の入れかた、切りかた....35

2. 印刷の準備

印刷の準備の流れ....37
パソコンと本機の設置環境を確認する....38
　設置する場所と環境を確認する....38
　電源を確認する....41
　アースを確認する....42
　接続するパソコンを確認する....43

同梱品を確認し、梱包材を取り外す....44
SGカートリッジを取り付ける....47
電源コードを接続し、電源を入れる....50
接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法....53
パソコンと接続して、ソフトウェアをインストールする（USB接続）....54
インストールする前に....54
おすすめインストール（USB接続）....56
パソコンと接続して、ソフトウェアをインストールする（ネットワーク接続）....62
インストールする前に....62
おすすめインストール（ネットワーク接続）....66
USB接続でドライバーをインストールする....70
プリンターを共有する....75
ネットワーク接続でドライバーをインストールする....80
Standard TCP/IPポートを使用する....81
LPRポートを使用する....85
WSDポートを使う....89
IPPポートを使用する....91
Ridoc IO Naviポートを使用する....92
Windowsネットワークプリンターを使用する....97
ソフトウェアをダウンロードする....102
Ridoc IO Naviでできること....102
用紙....103
使用できる用紙....103
用紙に関する注意....109
用紙をセットする....115
はがき/封筒のセット方向....116
トレイ1-3にセットする....117
トレイを延長して用紙をセットする....119
手差しトレイにセットする....123

3. 印刷の設定・手順

プリンタードライバーの設定画面を表示する....125
プロパティを表示する....125
印刷設定を表示する....126

アプリケーションから表示する......127
オプション構成タブを設定する......129
双方向通信がはたらく条件......129
双方向通信がはたらかないとき......129
印刷する......131
印刷を中止する......132
ステータスモニターから中止する......132
［印刷取消］キーで中止する......132
タスクバーから中止する......135

4. 設定・調整メニュー

設定・調整項目一覧......137
カウンターメニュー......140
ディスプレイで確認する......142
出力枚数一覧を印刷する......142
カウンターメニューとトータルカウンターの出力枚数の違い......143
用紙設定メニュー......144
給紙トレイの設定を変更する......144
テスト印刷メニュー......146
システム設定リストを印刷する......146
システム設定リストの記載項目......147
メンテナンスメニュー......148
ノズルチェック......149
ヘッドクリーニング......151
ヘッドリフレッシング......152
ヘッド位置調整......153
用紙送り量調整......156
印刷位置調整......158
日付・時刻を設定する......160
結露除去......162
プリントヘッド移動......163
システム設定メニュー......166
システム設定を変更する......167
インターフェース設定メニュー......169

接続や通信の設定を変更する.....171
ネットワーク接続するときの注意.....172
ユーザーコードメニュー.....174
Language メニュー.....176

5. 本機の状態を確認する

ステータスモニターを使用する.....177
Web Image Monitor を使用する.....178
トップページを表示する.....179
メニュー構成.....180
Web Image Monitor からログインする.....181
本機の設定を変更する.....182
本機の状態をメールで通知する.....185
Web Image Monitor のヘルプ.....192
SNMP を使用する.....194

6. Mac で使用する

Mac の動作環境.....195
Mac と Windows の共通の記載.....196
Mac にプリンタードライバーをインストールする.....198
USB 接続で［プリントとファクス］にプリンターを追加する.....200
Bonjour で［プリントとファクス］にプリンターを追加する.....202
ネットワーク接続で［プリントとファクス］にプリンターを追加する.....203
Mac のプリンタードライバーの設定画面を表示する.....205
Mac のページ設定画面を表示する.....205
Mac の印刷設定画面を表示する.....205
Mac で本機の状態を表示する.....207
Mac の［メンテナンスユーティリティー］画面を表示する.....207
Mac でステータスモニターを表示する.....207
Mac でオプションを設定する.....208
Mac で印刷する.....209
Mac で印刷を中止する.....210
プリンターアプリケーションから中止する.....210
Mac でヘルプを表示する.....211
設定画面からプリンタードライバーのヘルプを表示する.....211

Mac ヘルプからプリンタードライバーのヘルプを表示する......211
Mac の CD-ROM 収録ソフトウェア......212
Mac 用ファイル一覧......212
Mac 用 RPCS ラスタープリンタードライバー......212
Mac で使用する各種使用説明書......212

7. 保守・運用

操作を制限する（パネルロック）......215
パネルロックを設定する......215
パネルロックを解除する......215
SG カートリッジを交換する......216
インクの残量を確認する......216
SG カートリッジの交換......218
交換時の注意事項......220
廃インクボックスを交換する......223
廃インクの量を確認する......223
廃インクボックスの交換......224
清掃するとき......228
電源プラグの清掃......228
移動するとき......230
近くへ移動する......230
長距離を移動する......231
廃棄・回収......232
長期間使用しないとき......233
機器のご利用終了にともなう、機器に保存されたお客様の情報資産のお取り扱い......234

8. トラブル解決

ソフトウェアがインストールできない......237
インストールの結果を確認する......237
インストールする環境を確認する......237
プリンタードライバーがインストールできない......239
USB 接続が自動認識されない......240
印字テストができない......241
ソフトウェアをアンインストールする......243
プリンタードライバーをアンインストールする......243

デバイスを削除する......246
操作ガイドをアンインストールする......247
印刷できない......249
給紙・排紙が正常にできない......251
用紙がつまったとき......253
[強制排紙]キーを押して用紙を取り除く......254
トレイ 1 から用紙を取り除く......255
トレイ 2/3 で用紙がつまったとき......256
マルチ手差しフィーダーから用紙を取り除く......257
上カバーを開けて用紙を取り除く......258
両面ユニットで用紙がつまったとき......260
両面ユニットとトレイ 2/3 で用紙がつまったとき......261
背面カバーを開けて用紙を取り除く......261
トレイ 2/3 から用紙を取り除く......262
背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く(SG 3100/SG 2100)......264
両面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く......265
両面ユニットから用紙を取り除く......266
印刷結果がおかしい......268
正常な画像出力ができない......268
色が画面と異なる......270
位置が画面と異なる......271
そのほかの現象......272
消耗品を確認する......274
プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき......275
ディスプレイにメッセージが表示されたとき......276
メッセージ一覧......276
ステータスモニターのエラー表示......284
ステータスモニターが表示されない......284
通信不可......284
用紙なし/セット不良(トレイ 1)......285
用紙なし/セット不良(トレイ 2/3)......285
用紙なし/セット不良(手差しトレイ)......286
用紙サイズ・用紙種類エラー(トレイ 1)......286
用紙サイズ・用紙種類エラー(トレイ 2/3)......287

用紙サイズ・用紙種類エラー（手差しトレイ）.....287
用紙サイズ・用紙種類エラー（自動トレイ選択時）.....287
カバーオープン.....288
カバーオープン／セット不良（SG カートリッジ）.....289
セット不良（両面ユニット）.....291
インク残りわずか.....291
インクエンド.....292
使用済みカートリッジ.....292
セット不良（廃インクボックス）.....292
廃インクボックスもうすぐ満杯.....294
廃インクボックス満杯.....294
使用済み廃インクボックス.....294
使用可能温度範囲外.....294
プリンターエラー.....295
ネットワークインターフェースエラー.....295
メンテナンス失敗.....295
印刷できなかったページあり.....296

9. 付録

CD-ROM 収録ソフトウェア.....297
ファイル一覧.....297
RPCS ラスタープリンタードライバー.....297
各種使用説明書.....298
仕様.....299
本体.....299
250 枚増設トレイ.....304
マルチ手差しフィーダー.....304
お問い合わせ先のご案内.....306
消耗品一覧.....308
関連商品一覧.....309
搭載されているソフトウェアの著作権などに関する情報.....310
expat.....310
JPEG LIBRARY.....311
IPS^{TM} print language emulations.....311

NetBSD.....311
newlib.....313
OpenSSL.....330
Zilb.....332
商標.....333
索引.....335

使用説明書の紹介

本機には、紙の使用説明書と、画面で見る使用説明書（HTML/PDF）が用意されています。

画面で見る使用説明書は付属の CD-ROMに収録されています。操作ガイドの使いかたは、『安全上のご注意・操作ガイドの使いかた』「操作ガイド（HTML 形式）をパソコンにインストールして使う」、および「操作ガイド（HTML 形式）を CD-ROM を使って見る」を参照してください。

以下は本機で用意されている説明書の一覧です。

紙の使用説明書も画面で見る使用説明書も記載内容は同じです。

かんたんセットアップ（）

本機を箱から取り出し、印刷ができるまでの手順を説明しています。

安全上のご注意・操作ガイドの使いかた（）

「安全上のご注意」を記載しています。本機のご利用前に必ずお読みください。

また、『操作ガイド』のインストール方法や使いかたも説明しています。

操作ガイド（）

付属の CD-ROM に収録されています。

本機の詳しい使いかたを説明しています。

ネットワーク環境で使うための設定方法やプリンタードライバーの各印刷機能と設定方法、Web ブラウザーやユーティリティーを使っての本機の状態確認や設定などの説明をしています。

またセットアップがうまくいかないときの対処方法、印刷が始まらないときや思いどおりに印刷されないときの解決方法、紙づまりの対処方法、困ったときの対処方法、用紙に関する情報、消耗品の交換など使用するための重要な情報をまとめて説明しています。

すぐに利用できるように、パソコンにインストールすることをお勧めします。

こんなときには（）

困ったときの対処方法、お問い合わせ先などの情報を抜粋して説明しています。

補足

- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧になれます。
- PDF 形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Reader が必要です。使用説明書の分冊により、提供形態が異なります。詳しくは『安全上のご注意・操作ガイドの使いかた』「使用説明書の種類」を参照してください。

使用説明書一覧表

分冊名	紙の使用説明書 冊子のマニュアル	紙の使用説明書 シートのマニュアル	画面で見る使用説明書 PDF 形式のマニュアル	画面で見る使用説明書 HTML 形式のマニュアル
かんたんセットアップ	なし	有り	有り（）	なし
安全上のご注意・操作ガイドの使いかた	有り	なし	有り（）	なし
操作ガイド	なし	なし	有り（）	有り（）
こんなときには	有り	なし	有り（）	なし

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

株式会社 リコー

東京都中央区銀座 8-13-1 リコービル 〒 104-8222

http://www.ricoh.co.jp/

正しくお使いいただくために

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意・操作ガイドの使いかた』「安全上のご注意」をお読みください。

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1. 複製、印刷することが禁止されているもの

（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙
- **（関係法律）**
    - 紙幣類似証券取締法
    - 通貨及証券模造取締法
    - 郵便切手類模造等取締法
    - 印紙等模造取締法
    - （刑法 第 148 条 第 162 条）

2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画

- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
- **(関係法律)**
    - 刑法 第 149 条 第 155 条 第 159 条 第 162 条
    - 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3. 著作権法で保護されているもの

著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

この本の読みかた

使われているマークの意味

本書で使われているマークには次のような意味があります。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

おことわり

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品および使用説明書の使用により生じた損害について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスした場合、あるいは本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。

お客様が本機を使用して作成した文書やデータを運用した結果について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

機種別ユニット／オプション一覧

機種によってユニットの装備が異なります。

オプション/ユニット	SG 7100	SG 3100	SG 2100	SG 2010L
250 枚増設トレイ	オプション	オプション	オプション	装着不可
マルチ手差しフィーダー	オプション	オプション	オプション	装着不可
両面ユニット	オプション	標準装備	装着不可	装着不可
イーサネット	標準装備	標準装備	標準装備	装着不可
USB2.0	標準装備	標準装備	標準装備	標準装備

お客様登録

インターネットからお客様登録ができます。

お客様登録をしていただくことにより、製品保証、保守サービスやサポートなどの提供をスムーズに受けられます。すでにお客様登録はがきを返送されているときは、インターネットからの登録は不要です。

1. [お客様登録の受付] をクリックします。

CHU140

ご使用のブラウザーが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2. ページの指示にしたがって登録します。

「製品名」と「製造機番（製品番号)」の入力が必要ですので、付属の「保証書」をご用意ください。

3. Web ブラウザーを終了します。

4. [終了] をクリックします。

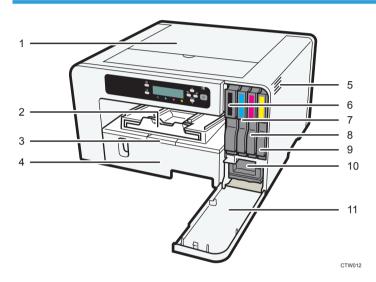
補足

- Mac では、付属の CD-ROM 内にある [お客様登録の受付.htm] をクリックし、ページの指示にしたがって登録します。

1. 本機の概要

本機とオプションの各部の名称とはたらきを説明します。

本体各部の名称とはたらき

前面

1. **上カバー**

   通常は閉めておきます。用紙が見当たらない、取り除きにくいときは、上カバーを開けて用紙の状況を確認できます。

2. **排紙トレイ**

   印刷された用紙が排出されます。

   印刷された用紙が落下しないように、排紙トレイを延長して使用してください。

3. **給紙トレイカバー（SG 7100）**

   トレイ 1 を延長したときに引き出し、トレイ内へのホコリなどの侵入を防ぎます。

   トレイ 1 を延長したとき以外は引き出さないでください。

4. **トレイ 1**

   用紙をセットします。

5. **排気口**

   機械内部の温度上昇を防止するために空気が排出されます。物を立て掛けるなどして、排気口を塞がないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

6. **SG カートリッジ（ブラック）**

7. **SG カートリッジ（シアン）**

8. **SG カートリッジ（マゼンタ）**

9. **SG カートリッジ（イエロー）**

10. **廃インクボックス**

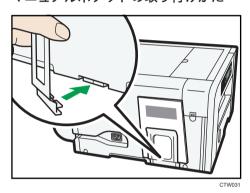
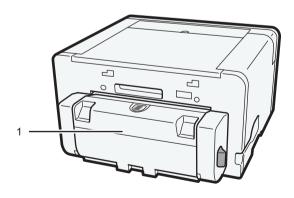
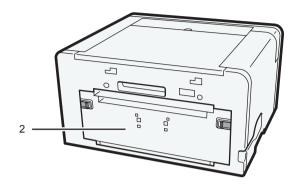
11. **右前カバー**

通常は閉めておきます。SG カートリッジを取り付けるとき、交換するとき、廃インクボックスを交換するときに開けます。

マニュアルポケット

同梱品の冊子『こんなときには』をセットします。

マニュアルポケットの取り付けかた

CTW031

背面

CHU061

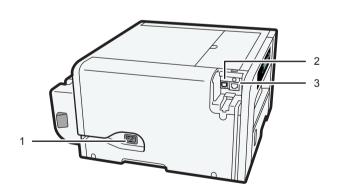
CHU065

1. **両面ユニット**

    用紙を反転して両面印刷します。

2. **背面カバー**

    機械内部で用紙がつまったときに開けます。

側面

CHU071

1. **電源ソケット**

    電源コードを接続します。

2. **USB ポート**

    USB 2.0 のケーブルを差し込むコネクターです。

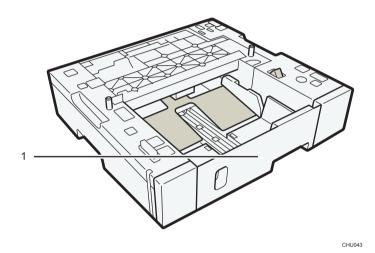
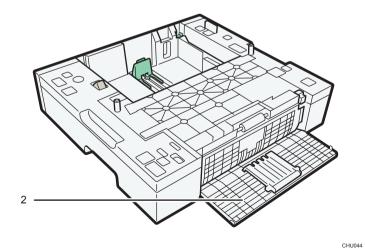
3. イーサネットポート

100BASE-TX または 10BASE-T のケーブルを差し込むコネクターです。

250 枚増設トレイ（SG 3100/SG 2100）

装着すると給紙枚数を最大で 250 枚増やせます。

2 段取り付けられます。

前面

背面

1. トレイ 2/トレイ 3

A4 サイズより大きい用紙を使用するときは、トレイを延長します。

増設トレイを 2 段取り付けたときは、上段がトレイ 2、下段がトレイ 3 です。

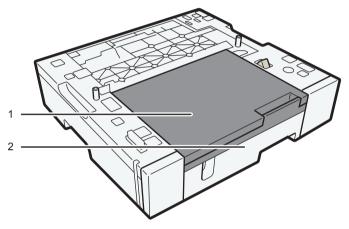
2. 背面ユニットカバー

250 枚増設トレイで用紙がつまったときに開けます。

250 枚増設トレイ（SG 7100）

装着すると給紙枚数を最大で 250 枚増やせます。

1 段のみ取り付けられます。

前面

1. 給紙トレイカバー

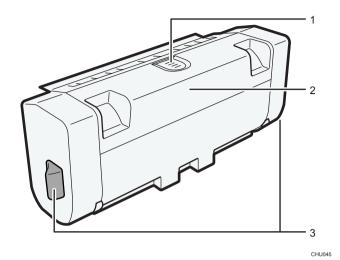
トレイ 2 を延長したときに引き出し、トレイ内へのホコリなどの侵入を防ぎます。

トレイ 2 延長時以外は引き出さないでください。

2. トレイ 2

A4 サイズより大きい用紙を使用するときは、トレイを延長します。

両面ユニット

装着すると自動で両面印刷ができます。

1. **両面ユニットカバー開閉ボタン**

   両面ユニットカバーを開くときに押します。

2. **両面ユニットカバー**

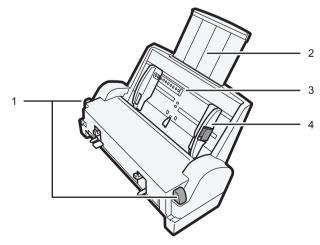
   両面ユニットで用紙がつまったときに開けます。

3. **両面ユニット着脱レバー**

   両面ユニットを取り外すときに押してロックを解除します。取り付けるときは押しません。

   正しくセットされると左右からカチッと音がします。取り付けるときに音を確認してください。

マルチ手差しフィーダー（SG 3100/SG 2100）

装着すると手差し給紙できます。

1. **マルチ手差しフィーダー着脱レバー**

   マルチ手差しフィーダーを取付けるときに押してロックします。取り外すときは押してロックを解除します。

2. **延長補助トレイ**

   セットする用紙サイズに合わせて延長します。

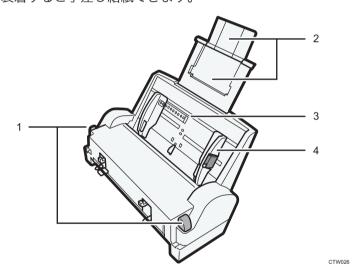
3. **手差しトレイ**

   用紙をセットします。

4. **サイドフェンス**

   用紙の幅に合わせて位置を動かします。レバーをつまみながら動かしてください。

マルチ手差しフィーダー（SG 7100）

装着すると手差し給紙できます。

1. **マルチ手差しフィーダー着脱レバー**

   マルチ手差しフィーダーを取付けるときに押してロックします。取り外すときは押してロックを解除します。

2. **延長補助トレイ**

   セットする用紙サイズに合わせて延長します。

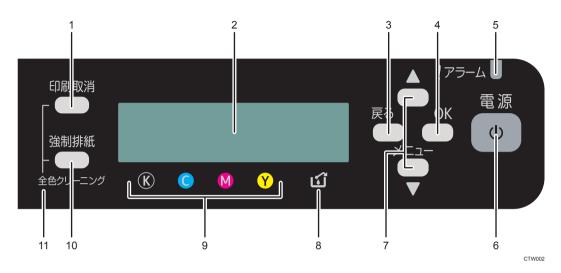
   A3 サイズより大きい用紙をセットするときは、補助トレイを延長します。

3. **手差しトレイ**

   用紙をセットします。

4. **サイドフェンス**

   用紙の幅に合わせて位置を動かします。レバーをつまみながら動かしてください。

操作部の名称とはたらき

1. ［印刷取消］キー

印刷中または受信中のデータを取り消します。

2. ディスプレイ

本機の状態やメッセージが表示されます。

3. ［戻る］キー

上位の階層に戻ります。

4. ［OK］キー

設定や設定値を確定します。

5. アラームランプ

エラーが発生しているときに点灯または点滅します。

ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

P.276「ディスプレイにメッセージが表示されたとき」

6. ［電源］キー

電源が入ります。電源を切るときは、1 秒程度長押しします。

P.35「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。

パソコンから送られたデータの受信中、または印刷待ちのデータがあるとき点滅します。

7. ［▲］、［▼/メニュー］キー

ディスプレイの表示をスクロールしたり設定値を増減します。

キーを押しつづけると、速くスクロールしたり数値を 10 単位で増減できます。この機能を使うときは、［キーリピート セッテイ］を［スル］に設定してください。P.148「メンテナンスメニュー」を参照してください。

待機状態のときに［▼/メニュー］キーを押すと、本機の設定やメンテナンスのメニューを表示します。

8. 廃インク満杯表示

廃インクの状態が、ディスプレイに 6 段階で表示されます。

廃インクボックスの交換時期がきたら、メッセージが表示されます。

9. インク色対応表示

SG カートリッジの色を表しています。

K はブラック、C はシアン、M はマゼンタ、Y はイエローを示しています。

それぞれの色のインクの状態が、ディスプレイに 6 段階で表示されます。

10.［強制排紙］キー

送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかったときに、強制的に印刷します。

用紙がつまったとき、エラー表示にしたがってキーを押してつまった用紙を取り除きます。

11. 全色クリーニング

待機中に［印刷取消］キーと［強制排紙］キーを同時に押すと、全色クリーニングをします。

着脱可能なユニットとオプションの取り付けかた、取り外しかた

⚠警告

- ポリ袋の　WARNING　表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

250 枚増設トレイを取り付ける、取り外す

250 枚増設トレイの着脱方法を説明します。

⚠注意

- SG 7100 の重さは約 13 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。
- 機械を移動するときは、オプションを取り外してください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

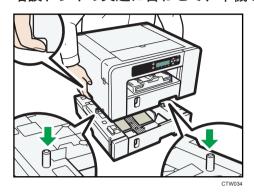
重要

- オプションの取り付けや取り外しをするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

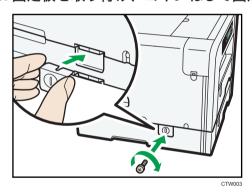
250 枚増設トレイの取り付けかた

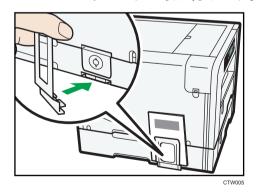
1. ［電源］キーを長押しして電源を切り、電源コードを抜きます。
2. USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外します。
3. 増設トレイを箱から取り出し、固定しているテープを外します。
4. 設置する場所に増設トレイを置きます。

5. 増設トレイの突起に合わせて、本機を載せます。

CTW034

本機の両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

6. 固定板を取り付け、コインねじで固定します。（SG 7100）

CTW003

7. マニュアルポケットを取り付けます。（SG 7100）

CTW005

8. 電源コードと、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルを取り付けます。

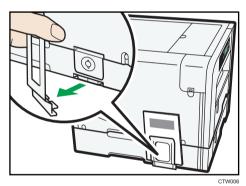
補足

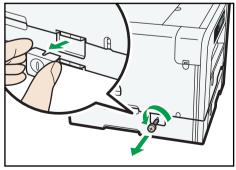
- 本機と増設トレイの角がそろうように位置を合わせて載せてください。
- 本機を増設トレイの上に載せるだけで設置は完了です。

- 本機を傾けないでください。
- 指をはさまないようにしてください。
- 増設トレイは最大で 2 段まで取り付けができます。（SG 3100/SG 2100）
- 増設トレイを 2 段取り付けるときは、同様の手順で下段の増設トレイ（トレイ 3）を設置し、その上に上段の増設トレイ（トレイ 2）、本機の順に載せます。
- オプションを取り付けたあとは、プリンタードライバーにオプションが認識されていることを確認してください。P.129「オプション構成タブを設定する」、P.207「Mac で本機の状態を表示する」を参照してください。
- 増設トレイを取り付けたあとは、トレイ 2/3 の印刷開始位置調整をしてください。P.158「印刷位置調整」を参照してください。

250 枚増設トレイの取り外しかた

1. ［電源］キーを長押しして電源を切り、電源コードを抜きます。
2. USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外します。
3. マニュアルポケットを取り外します。（SG 7100）

CTW006

4. コインねじを外して、固定板を取り外します。（SG 7100）

CTW004

5. 本機を取り外して平らな安定した場所に置き、増設トレイを設置場所から移動します。

CTW033

本機の両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

6. 本機を設置場所に戻します。

7. 電源コードと、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルを取り付けます。

補足

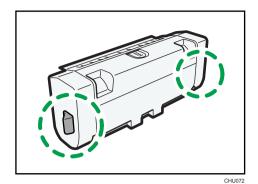
- 本機を傾けないでください。
- 指をはさまないようにしてください。

両面ユニットを取り付ける、取り外す

両面ユニットの着脱方法を説明します。

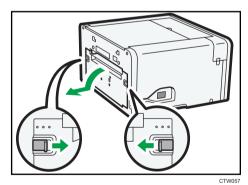
重要

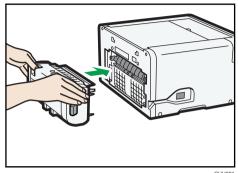
- オプションの取り付けや取り外しをするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- マルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、本機の電源を切り、取り外してから作業を始めてください。
- 両面ユニット着脱レバーは、正しくセットされると左右からカチッと音がします。取り付けるときに音を確認してください。

CHU072

- 両面ユニット着脱レバーは、取り外すときに押します。取り付けるときは押さないでください。

両面ユニットの取り付けかた

1. ［電源］キーを長押しして電源を切り、電源コードを抜きます。
2. USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外します。
3. 両面ユニットを箱から取り出し、固定しているテープを外します。（SG 7100）
4. 左右 2 カ所のツメをスライドしてロックを解除し、背面カバーを取り外します。（SG 7100）

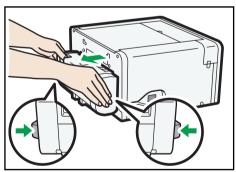
CTW057

5. 両面ユニットの左右にある両面ユニット着脱レバーを押さずに、両面ユニットをカチッと音がするまで奥に押し込んで取り付けます。

CHU081

6. 電源コードと、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルを取り付けます。

- オプションを取り付けたあとは、プリンタードライバーにオプションが認識されていることを確認してください。P.129「オプション構成タブを設定する」、P.207「Mac で本機の状態を表示する」を参照してください。

両面ユニットの取り外しかた

1. [電源] キーを長押しして電源を切り、電源コードを抜きます。
2. USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外します。
3. 両面ユニットの左右にある着脱レバーを押して、手前に引き出して外します。

CHU080

マルチ手差しフィーダーを取り付ける、取り外す

マルチ手差しフィーダーの着脱方法を説明します。

⚠注意

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

1

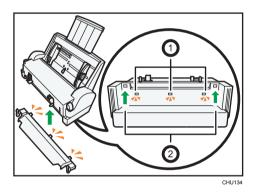
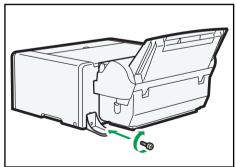
重要

- 転倒防止スタンドが机からはみ出した状態で置かないでください。落下の危険があります。（SG 7100）
- オプションの取り付けや取り外しをするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- マルチ手差しフィーダー上部から無理な荷重をかけないでください。本機から外れ、用紙の搬送不良やセット不良が発生することがあります。

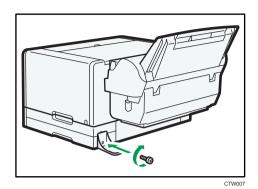
マルチ手差しフィーダーの取り付けかた

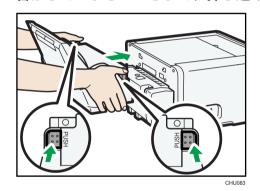
1. ［電源］キーを長押しして電源を切り、電源コードを抜きます。
2. USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外します。
3. マルチ手差しフィーダーを箱から取り出し、固定しているテープを外します。
4. ガイド板をマルチ手差しフィーダーの下部に取り付けます。

   両面ユニットを装着しているときは、ガイド板の取り付けは不要です。

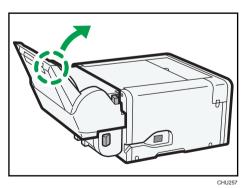
CHU134

5. 転倒防止スタンドを取り付けて、コインねじで固定します。（SG 7100）

CTW027

増設トレイを使用しているときは、増設トレイに取り付けます。

CTW007

6. マルチ手差しフィーダーの左右にある着脱レバーを押しながら差し込み、奥まで押し込みます。（SG 3100/SG 2100）マルチ手差しフィーダーをカチッと音がしてとまるところまで、押し込みます。（SG 7100）

CHU083

着脱レバーが元の位置に戻っていることを確認してください。

着脱レバーが元の位置に戻っていないときは、下の図で示したトレイの左上部を引き上げて押し込んでください。

CHU257

7. 電源コードと、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルを取り付けます。

補足

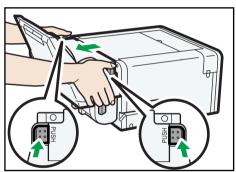
- オプションを取り付けたあとは、プリンタードライバーにオプションが認識されていることを確認してください。P.129「オプション構成タブを設定する」、P.207「Macで本機の状態を表示する」を参照してください。
- マルチ手差しフィーダーを取り付けたあとは、手差しトレイの印刷開始位置調整をしてください。P.158「印刷位置調整」を参照してください。
- 手差しトレイの裏側に留めてあるコインねじは、サイドフェンスを固定して運用するときに使用します。

マルチ手差しフィーダーの取り外しかた

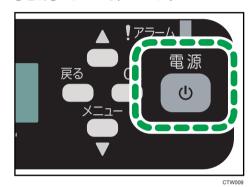
1. [電源] キーを長押しして電源を切り、電源コードを抜きます。
2. USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外します。
3. 手差しトレイにセットしてある用紙を取り除きます。
4. 手差しトレイを延長しているときは元の位置に戻します。
5. マルチ手差しフィーダーの左右にある着脱レバーを押して、手前に引き出して外します。

CHU084

電源の入れかた、切りかた

重要

- 電源を切るときは必ず［電源］キーを押してください。［電源］キーで電源を切らずに電源プラグを抜くと、メンテナンスに使用するインクの量が増えることがあります。

電源の入れかた

1. ［電源］キーを押します。

起動しはじめると［電源］キーが点滅し、ディスプレイに「ジュンビチュウ」と表示されます。

印刷可能な状態になると［電源］キーが点灯し、ディスプレイに「インサツ デキマス」と表示されます。

電源の切りかた

1. ［電源］キーを 1 秒程度長押しします。

シャットダウン動作に入ると、ディスプレイに「シャットダウンチュウ」と表示されます。

電源が切れると、［電源］キー、ディスプレイが消灯します。

補足

- 本機は電源を入れた状態で一定時間使用しないと、自動的に本機の消費電力を節約する「省エネモード」機能を搭載しています。システム設定メニューで省エネモードに移行するまでの時間を設定できます。P.166「システム設定メニュー」を参照してください。
- 省エネモードになると、［電源］キーが点灯し、ディスプレイに「ショウエネモード」と表示されます。（SG 7100）
- 省エネモードになると、［電源］キーは点灯します。（SG 3100/SG 2100/SG 2010L）

- 省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- 完全に電力消費をなくすためには、［電源］キーを 1 秒程度長押しし、［電源］キーが消灯したことを確かめてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

2. 印刷の準備

印刷するための準備を説明します。

印刷の準備の流れ

印刷するための準備を大きな流れで説明します。

以下の順番で本機を設置してセットアップします。

流れ	やること	記載箇所
1	プリンターを設置する環境を確認します。	P.38「パソコンと本機の設置環境を確認する」
2	付属品を確認します。	P.44「同梱品を確認し、梱包材を取り外す」
3	オプションを取り付けます。	P.26「着脱可能なユニットとオプションの取り付けかた、取り外しかた」
4	SG カートリッジを取り付けます。	P.47「SG カートリッジを取り付ける」
5	電源コードを差し込み、電源を入れます。	P.50「電源コードを接続し、電源を入れる」
6	用紙をセットします。	P.115「用紙をセットする」
7	テスト印刷をします。	P.146「システム設定リストを印刷する」
8	プリンターとパソコンを接続し、「おすすめインストール」でソフトウェアをインストールします。	P.54「パソコンと接続して、ソフトウェアをインストールする（USB 接続）」 P.62「パソコンと接続して、ソフトウェアをインストールする（ネットワーク接続）」 Mac を使用するときは、P.195「Mac で使用する」を参照してください。

パソコンと本機の設置環境を確認する

設置環境は、本機の動作に影響しますので設置する場所の状態に注意してください。

設置する場所と環境を確認する

⚠警告

- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。

⚠警告

- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。

⚠注意

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

⚠注意

- この機器の上に重いものを置かないでください。置いたもののバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になります。

⚠注意

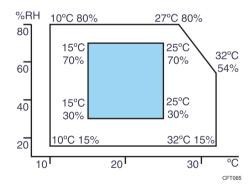
- この機械の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になります。

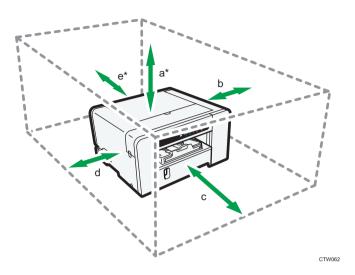
⚠注意

- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

- 故障の原因となりますので、次のような場所に置かないでください。
    - 直射日光の当たるところ
    - 空調機の送風、冷風、温風・ふくしゃ熱が当たるところ
    - ラジオ・テレビなど、ほかのエレクトロニクス機器に近いところ
    - 高温、高湿、低温、低湿になるところ
    - 加湿器に近いところ
    - 石油ストーブやアンモニアを発生させる機器（ジアゾコピー機など）に近いところ

設置場所は、水平で、がたつきのない場所を選んでください。本機が浮かずにきちんと接地していることを確認してください。

- 設置する台の水平度は前後左右 2 度以下にしてください。
- 温度と湿度が以下の図で示す範囲におさまる場所に設置してください。（結露なきこと）
- 使用範囲外では機械保護のため印刷を停止させることがあります。

    - 白枠内: 許容範囲
    - 青枠内: 推奨範囲

- 用紙のセット、SG カートリッジの交換、紙づまりの処置などをスムーズにするために、下図のスペースを確保してください。

SG 7100

a. 26 cm

＊ マルチ手差フィーダーを取り付けるときは、41 cm です。

b. 10 cm

c. 70 cm

d. 3 cm

e. 13 cm

＊ マルチ手差フィーダーを取り付けるときは、38 cm です。

＊ 両面ユニットを取り付けるときは、35 cm です。

SG 2010L/SG 3100/SG 2100

a. 26 cm

b. 10 cm

c. 45 cm

d. 3 cm

e. 13 cm

＊ マルチ手差フィーダーを取り付けるときは、30cm です。

電源を確認する

⚠警告

- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 表示された周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られるときはサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠注意

- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。

SG 7100

- 100-120 V: 50/60 Hz 1.2 A

SG 3100/SG 2100

- 100-120 V: 50/60 Hz 1.1 A

SG 2010 L

- 100-120 V: 50/60 Hz 0.7 A

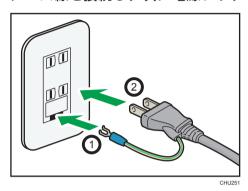
アースを確認する

⚠警告

- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機のアース線は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース線

1. アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。

接続するパソコンを確認する

以下の環境で使用してください。

- USB インターフェース、もしくはネットワークインターフェースを持つ PC/AT 機および互換機
- Windows XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2 以降

  ハードディスク空き容量：80-100MB 以上
- Mac OS X 10.5 Leopard 以降

  ハードディスク空き容量：50MB 以上

補足

- 推奨の搭載メモリーは各 OS の最低必要メモリーと同じです。

同梱品を確認し、梱包材を取り外す

⚠警告

- ポリ袋の　WARNING　表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

- SG 7100 の重さは約 13 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。
- 機械を移動するときは、必ずオプションを取り外してください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

重要

- 電源は指示があるまで入れないでください。

CHU042

1. 箱を開けて同梱品を取り出し、以下の同梱品がすべてそろっていることを確認します。
   - 電源コード
   - SG カートリッジ　シアン
   - SG カートリッジ　マゼンタ
   - SG カートリッジ　イエロー
   - SG カートリッジ　ブラック
   - かんたんセットアップ
   - 安全上のご注意・操作ガイドの使いかた
   - こんなときには

- CD-ROM
- マニュアルポケット
- お客様登録はがき
- 保証書
- お問い合わせ先のシール

2. 梱包材を取り外します。

3. ポリ袋を取り外します。

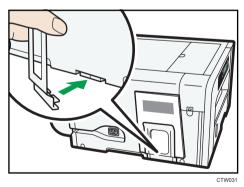
4. 本機を設置する場所に移動します。

両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

CHU049

5. 本機を固定しているテープを取り外します。

6. マニュアルポケットを取り付けます。

CTW031

7. マニュアルポケットに同梱品の冊子『こんなときには』をセットします。

補足

- 梱包箱、梱包材は、長距離移動するときに使用します。捨てずに保管してください。
- USB ケーブルおよびイーサネットケーブルは、同梱されていません。

- リコーの推奨品は USB2.0 プリンターケーブル 509600 4pin A-TYPE-4pin B-TYPE の USB2.0 ケーブル（2.5 m）です。
- 10BASE-T または 100BASE-TX に対応したイーサネットケーブルを使用してください。

2

SG カートリッジを取り付ける

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

⚠注意

- インク（使用済みインクを含む）が目に入ったときは、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師に相談してください。

⚠注意

- インクを飲み込んだときは、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師に相談してください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換するときは、インクで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとインクが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- インクカートリッジを外したときは、装着部に手を入れないでください。インクで手が汚れることがあります。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

★重要

- SG カートリッジを取り外したときに、内部に手を入れないでください。
- 電源は指示があるまで入れないでください。

2

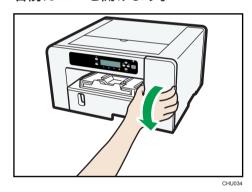
CHU042

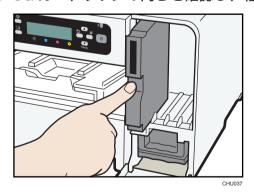
- 必ず本機に同梱されている SG カートリッジを使用してください。同梱品以外のカートリッジや使用済みのものを使用すると、インクを本体に送りこむ供給動作が正常に終了しないことがあります。

1. SG カートリッジを開封します。

SG カートリッジのインクの供給部分、チップ部分には触れないでください。

2. 右前カバーを開けます。

CHU034

3. SG カートリッジの向きを確認し、軽く差し込みます。

CHU037

左から順に、K（ブラック）C（シアン）M（マゼンタ）Y（イエロー）をセットします。

4. SG カートリッジを奥まで確実に差し込みます。

5. 手順 3〜4 を繰り返し、4 色すべての SG カートリッジを取り付けます。

6. 右前カバーを閉じます。

CHU038

補足

- SG カートリッジなどの消耗品は、リコー指定の製品により、安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定の SG カートリッジまたは消耗品をご使用ください。

2

電源コードを接続し、電源を入れる

パソコンに接続する前に、電源コードを接続し、本機の電源を入れてください。

⚠警告

- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 表示された周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られるときはサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

⚠注意

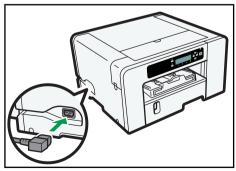
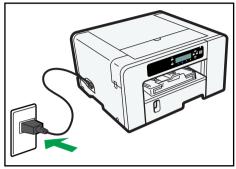
- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。

★重要

- インクの供給中は本機に触れずにお待ちください。

1. 電源コードを本機に確実に差し込みます。

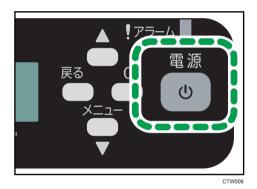
CHU070

2

2. アース線を接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

CHU048

設置する台の水平度は前後左右 2 度以下にしてください。

本機の下に電源コードをはさまないように注意してください。

3. ［電源］キーを押します。

CTW009

インクを本体に送りこむ動作が始まります。

「インサツデキマス」というメッセージが表示されるまで、本機に触れずに 6 分お待ちください。

インクの供給中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

インクの供給中は、カチカチと音がしますが故障ではありません。しばらくお待ちください。

インクの供給が終わると［電源］キーが点滅から点灯に変わります。

接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法

本機は USB 接続、またはネットワーク接続することができます。

ソフトウェアをインストールする前に、本機の接続方法を確認してください。

重要

- **付属の CD-ROM や「RP_SETUPXX.EXE」ファイルは、Windows Server 2008 の Server Core 環境には対応していません。**

それぞれのインストールボタンによってインストールされるソフトウェアは、以下のとおりです。

インストールボタン	インストールされるソフトフェア
おすすめインストール（USB 接続用） おすすめインストール（ネットワーク接続用）	プリンタードライバー 操作ガイド
プリンタードライバー	プリンタードライバー
操作ガイド	操作ガイド

USB 接続

USB 接続しているときは、［おすすめインストール（USB 接続用）］で同梱の CD-ROM から簡単にソフトウェアをインストールできます。P.56「おすすめインストール（USB 接続）」を参照してください。

ネットワーク接続

ネットワーク接続しているときは、［おすすめインストール（ネットワーク接続用）］で同梱の CD-ROM から簡単にソフトウェアをインストールできます。P.66「おすすめインストール（ネットワーク接続）」を参照してください。

補足

- ネットワーク接続では、Windows の印刷ポートを使用してプリンターへダイレクト印刷（Peer-to-Peer ネットワーク）、またはサーバーを使用してクライアントから印刷するネットワークプリンターとして本機を使用します。
- プリンタードライバーを最新版に更新するときは、P.306「お問い合わせ先のご案内」を参照してください。

パソコンと接続して、ソフトウェアをインストールする（USB 接続）

本機を設置しテスト印刷をしたら、パソコンと接続します。本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、「おすすめインストール（USB 接続用）」でソフトウェアをインストールする方法を説明します。

参照

- 接続方法の確認は、P.53「接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法」を参照してください。
- プリンタードライバーだけをインストールするときは、P.70「USB 接続でドライバーをインストールする」を参照してください。
- テスト印刷の方法は、P.146「テスト印刷メニュー」を参照してください。

インストールする前に

本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

補足

- USB で接続した本機をネットワークで共有するときも、ここでの説明にしたがいパソコンと本機を接続してください。共有の設定は、P.75「プリンターを共有する」を参照してください。

本機とパソコンを USB で接続する

重要

- **電源は指示があるまで入れないでください。**

CHU042

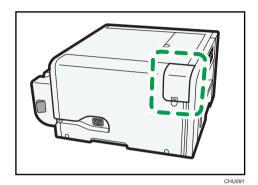
1. 本機の電源が切れていることを確認します。

2. **パソコンの電源を入れて起動します。**

ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは、すべて終了してください。

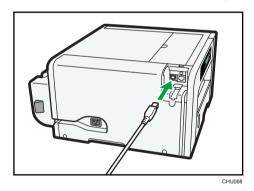
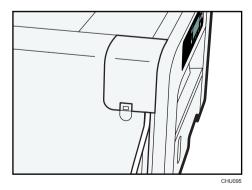
新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、［キャンセル］をクリックし、本機の電源を切ってください。

3. **コネクターのカバーを開けます。**

CHU091

4. **USB ポートに、USB ケーブル（B タイププラグ：）を接続します。**

CHU068

5. **コネクターのカバーを閉めます。**

CHU095

6. **パソコンの USB ポートに、USB ケーブル（A タイププラグ：）を接続します。**

補足

- USB ケーブルは、形状や向きを確認し、奥までしっかりと差し込んでください。

おすすめインストール（USB 接続）

プリンタードライバーと操作ガイドをインストールします。

重要

- **電源は指示があるまで入れないでください。**

- **管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。**

インストール時のご注意

- インストールの途中で Windows セキュリティの警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、［キャンセル］をクリックし、本機の電源を切ってください。

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは、すべて終了してください。

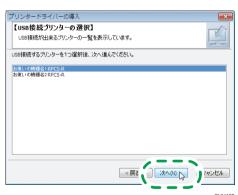
2.「おすすめインストール（USB 接続用）」をクリックします。

CHU222

3. ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。

CHU165

4. お使いの機種を選択し、［次へ］をクリックします。（SG 2100/SG 2010 L）

CHU168

5. 本機の電源が切れていることを確認し、[次へ] をクリックします。

CHU169

インストールが始まります。

次の画面が表示されることを確認します。

インストールの途中でWindows セキュリティの警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

6. 本機とパソコンが正しく接続されていることを確認し、[電源] キーを押します。

7. [はい] をクリックして、通常使うプリンターに設定します。

CHU228

8. プリンターの初期設定をするときは、［今すぐ設定］をクリックします。

CHU172

9. 設定が完了したら、［OK］をクリックします。

CHU179

10. ステータスモニターの起動方法を設定し、［次へ］をクリックします。

CHU300

11. **インストールの結果を確認し、[次へ]をクリックします。**

CHU258

インストールが始まります。

12. **[今すぐお客様登録する]をチェックし、[完了]をクリックします。**

13. **[お客様登録]ページの指示にしたがって登録します。**

インターネットに接続しているときに利用できます。

インターネットで登録したときは、お客様登録はがきの送付は不要です。

14. **ブラウザーを終了します。**

15. **[終了]をクリックします。**

CHU223

プリンタードライバーと操作ガイドのインストールが完了しました。

補足

- CD-ROMを挿入すると、インストーラーが自動的に起動します。OSの設定によりオートランプログラムが起動しないときは、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動するか、[自動再生]画面の[SETUP.EXEの実行]をクリックして起動してください。
- インストールが完了すると、デスクトップに操作ガイドのアイコンが登録されます。

- 「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示されたときは、パソコンを再起動してください。
- プリンタードライバーが正しくインストールされたことを確認するためには、[電源]キーが点灯していることを確認し、テスト印刷をしてください。テスト印刷は、P.146「テスト印刷メニュー」を参照してください。

パソコンと接続して、ソフトウェアをインストールする（ネットワーク接続）

本機を設置しテスト印刷をしたら、パソコンと接続します。本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続し、「おすすめインストール（ネットワーク接続用）」でソフトウェアをインストールする方法を説明します。

参照

- 接続方法の確認は、P.53「接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法」を参照してください。
- プリンタードライバーだけをインストールするときは、P.80「ネットワーク接続でドライバーをインストールする」を参照してください。
- テスト印刷の方法は、P.146「テスト印刷メニュー」を参照してください。

インストールする前に

本機とパソコンをイーサネットで接続し、お使いのネットワーク環境にあわせてネットワークの設定をします。

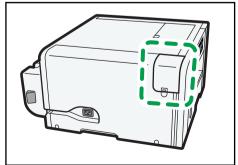
本機とパソコンをイーサネットで接続する

ハブ（HUB）などのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。

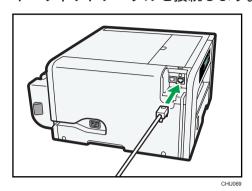
イーサネットポートには、10BASE-T、または 100BASE-TX のケーブルを接続します。

重要

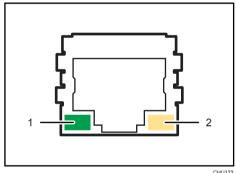
- **イーサネットケーブルは同梱されていません。お使いのネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。**

1. コネクターのカバーを開けます。

CHU091

2. イーサネットケーブルを接続します。

CHU069

3. ハブ（HUB）などのネットワーク機器に、イーサネットケーブルのもう一方を接続します。

LED の見かた

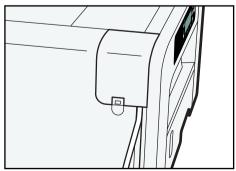
CHU123

1. 緑色

   ネットワークに正常に接続しているときに点灯します。

2. 黄色

   データを送受信すると点灯します。

4. コネクターのカバーを閉めます。

CHU095

ネットワークの設定をする

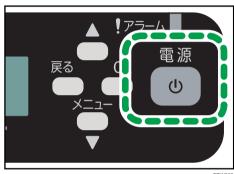
お使いのネットワーク環境に応じて、必要な項目を設定します。

設定できる項目と工場出荷時の値は、下記のとおりです。これらは、インターフェース設定メニューの項目です。

項目名	工場出荷時
IPv4 DNS	サーバーアドレス 1/2：0.0.0.0
IPv4 DDNS	On
DHCP	Off
IPv4 アドレス	11.22.33.44
IPv4 サブネットマスク	0.0.0.0
IPv4 ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
IPv6 DDNS	On
IPv6 DNS	サーバーアドレス 1/2："::"
DHCPv6	Off
IPv6 ステートレスアドレス自動設定	On
IPv6 アドレス	リンクローカルアドレス："::" Lk-lcAdPrfxLen：64 （リンクローカルアドレスプリフィックス長） ステートレスアドレス 1："::" StlsAd1PrfxLen：64 （ステートレスアドレス 1 プリフィックス長） ステートレスアドレス 2："::" StlsAd2PrfxLen：64 （ステートレスアドレス 2 プリフィックス長） ステートレスアドレス 3："::" StlsAd3PrfxLen：64 （ステートレスアドレス 3 プリフィックス長） ステートフルアドレス："::" StflAd PrfxLen：64 （ステートレスアドレスプリフィックス長） シュドウセッテイアドレス："::" MnCfAd PrfxLen：64 （手動設定アドレスプリフィックス長）
IPv6 ゲートウェイアドレス	"::"
有効プロトコル	IPv4: 有効 IPv6: 有効 HTTP (IPv4): 有効 HTTP (IPv6): 有効 Web: 有効

項目名	工場出荷時
IPsec	しない
イーサネット速度	自動選択
SNMPv3 通信許可設定	暗号文
SSL/TLS 通信許可設定	IPv4: 有効 IPv6: 有効

IPv4 アドレスを割り当てる方法を例に、説明します。

1. ［電源］キーを押します。

CTW009

2. ［▼/メニュー］キーを押します。

CTW011

3. ［▲］または［▼/メニュー］キーを押して、「インターフェースセッテイ」を選択し、［OK］キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ネットワークセッテイ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
2．ネットワーク　セッテイ
```

5. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「IPv4 アドレス」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<ネットワーク　セッテイ>
7．IPv4アドレス
```

現在設定されている IP アドレスが表示されます。

6. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

```
<IPアドレス>
01█．022．033．044
```

設定する IP アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

[▲] または [▼/メニュー] キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。

7. [OK] キーを押します。

値が確定し、次のフィールドにカーソルが移動します。

```
<IPアドレス>
192．02█．033．044
```

一つ前のフィールドに移動するときは、[戻る] キーを押します。

8. すべてのフィールドに値を入力し、[OK] キーを押します。

9. 同様の手順で「サブネットマスク」と「ゲートウェイアドレス」を設定します。

10. すべての設定が終了したら、[戻る] キーを押します。

印刷待機の状態に戻り、設定した項目が有効になります。

設定した内容は、システム設定リストで確認できます。

参照

- システム設定リストの印刷方法は、P.146「システム設定リストを印刷する」を参照してください。

おすすめインストール（ネットワーク接続）

プリンタードライバーと操作ガイドをインストールします。

- 管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

インストール時のご注意

インストールの途中で Windows セキュリティの警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

   ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは、すべて終了してください。

2. 「おすすめインストール（ネットワーク接続用）」をクリックします。

CHU224

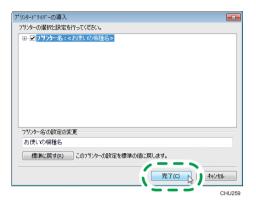
3. ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。[同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。

CHU165

   ネットワークプリンターの検索が始まります。

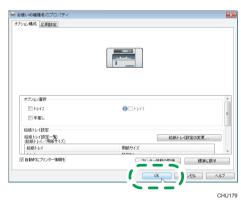
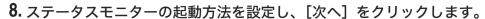
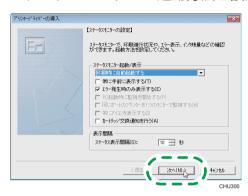
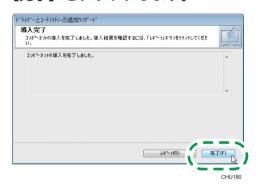
4. お使いの機種名を選択し、[次へ] をクリックします。

5. [完了] をクリックします。

CHU259

インストールが始まります。

6. プリンターの初期設定をするときは、[今すぐ設定] をクリックします。

CHU172

7. 設定が完了したら、[OK] をクリックします。

CHU179

8. ステータスモニターの起動方法を設定し、［次へ］をクリックします。

CHU300

9. ［完了］をクリックします。

CHU180

プリンタードライバーと操作ガイドのインストールが完了しました。

補足

- CD-ROM を挿入すると、インストーラーが自動的に起動します。OS の設定によりオートランプログラムが起動しないときは、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動するか、［自動再生］画面の［SETUP.EXE の実行］をクリックして起動してください。
- インストールが完了すると、デスクトップに操作ガイドのアイコンが登録されます。
- 「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示されたときは、パソコンを再起動してください。
- プリンタードライバーが正しくインストールされたことを確認するためには、［電源］キーが点灯していることを確認し、テスト印刷をしてください。テスト印刷は、P.146「テスト印刷メニュー」を参照してください。

2

USB 接続でドライバーをインストールする

パソコンと本機を USB ケーブルで接続して、プリンタードライバーだけをインストールする手順を説明します。

「おすすめインストール（USB 接続用）」をしたときは、この作業は必要ありません。

2

重要

- **管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。**
- **電源は指示があるまで入れないでください。**

CHU042

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは、すべて終了してください。

新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、［キャンセル］をクリックし、本機の電源を切ってください。

CD-ROM を挿入すると、インストーラーが自動的に起動します。OS の設定によりオートランプログラムが起動しないときは、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動するか、［自動再生］画面の［SETUP.EXE の実行］をクリックして起動してください。

それでも開かないときや、インストール中にエラーが発生するときは、CD-ROM ドライブを開き、［DRIVERS］フォルダーにある［RP_SETUPXX.EXE］アイコンをダブルクリックし、画面の指示にしたがってプリンタードライバーをインストールしてください。

2. ［プリンタードライバー］をクリックします。

CHU141

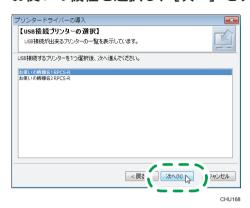
3. ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。

CHU165

4. ［USB 接続のプリンター］を選択し、［次へ］をクリックします。

CHU167

5. お使いの機種を選択し、［次へ］をクリックします。

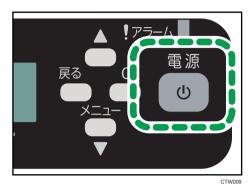
CHU168

6. 本機の電源が切れていることを確認し、［次へ］をクリックします。

CHU169

次の画面が表示されることを確認します。

インストールの途中で Windows セキュリティの警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

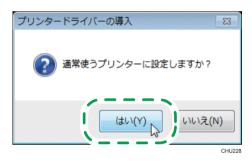
7. 本機とパソコンが正しく接続されていることを確認し、［電源］キーを押します。

CTW009

インストールが始まります。

8. ［はい］をクリックして、通常使うプリンターに設定します。

CHU228

9. プリンターの初期設定をするときは、［今すぐ設定］をクリックします。

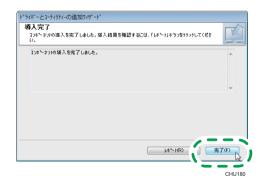
CHU172

10. 設定が完了したら、[OK] をクリックします。

CHU179

11. ステータスモニターの起動方法を設定し、[次へ] をクリックします。

CHU300

12. [完了] をクリックします。

CHU180

ダイアログに再起動の確認が表示されたときは、[はい、今すぐ再起動します。] を選択し、[完了] をクリックしてください。

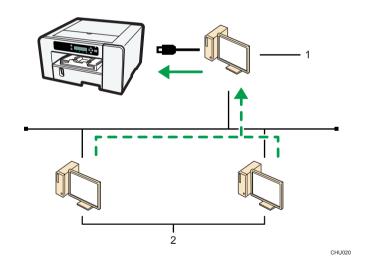
- プリントサーバーを経由してプリンターを共有するときは、P.75「プリンターを共有する」を参照してください。

- プリンタードライバーが正しくインストールされたことを確認するためには、[電源]キーが点灯していることを確認し、印字テストをしてください。印字テストをするには、プリンタードライバーのプロパティを開いて［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。テストページが正しく印刷されないときは、P.241「印字テストができない」を参照してください。
- プリントサーバーに Windows ファイアウォール機能が搭載されているときは、ステータスモニターを使用する前に、Windows ファイアウォールで例外の設定をしてください。設定の方法は、P.284「ステータスモニターが表示されない」を参照してください。

参照

- 操作ガイドだけをインストールするときは、『安全上のご注意・操作ガイドの使いかた』「画面で見る使用説明書の使いかた」を参照してください。

プリンターを共有する

プリンターとパソコンを USB ケーブルで接続してネットワーク上で共有する手順を説明します。プリンターを共有するには、プリンターを接続しているパソコンをプリントサーバーとし、共有の設定をします。

1. サーバー
2. クライアント

共有の設定をする

重要

- 管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

1. **［スタート］メニューから、［コントロールパネル］をクリックします。**

Windows Server 2003/2003 R2 では、［設定］の［コントロールパネル］をクリックします。

2. **［ネットワークとインターネット］をクリックします。**

Windows Server 2008 では、［ハードウェアとサウンド］をクリックします。

Windows XP では、［ネットワークとインターネット接続］をクリックします。

Windows Server 2003/2003 R2 では、［ネットワーク接続］をクリックします。

CHU142

3. **［ネットワークと共有センター］をクリックします。**

Windows Server 2008 では、［プリンタ］をクリックします。

Windows XP では、［ネットワーク接続］をクリックします。

CHU143

4. **［共有の詳細設定の変更］をクリックします。**

Windows XP、Windows Server 2008 では、［ローカルエリア接続］を選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックして手順 6 に進みます。

Windows Vista では、［共有と探索］の［プリンタ共有］から［無効］または［有効］をクリックして手順 6 に進みます。

Windows Server 2003/2003 R2 では、［LAN］を選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックして手順 6 に進みます。

CHU144

5. [ホームまたは社内（現在のプロファイル）] の山かっこ をクリックします。

CHU175

6. [ファイルとプリンターの共有] の [ファイルとプリンターの共有を有効にする] にチェックを付けます。

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、[全般] タブの「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタの共有」にチェックを付けます。

Windows Vista では、[プリンタ共有を有効にする] にチェックを付け、[適用] を押します。

CHU183

7. [変更の保存] をクリックします。

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、[OK] をクリックします。

Windows Vista では、[続行] をクリックします。使用しているネットワークの種類を選択します。

8. [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。

Windows Vista、Windows Server 2008 では、[コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] から [プリンタ] をクリックします。

Windows XP では、[プリンタと FAX] をクリックします。

Windows Server 2003/2003 R2 では、[設定] の [プリンタと FAX] をクリックします。

9. 本機のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003R2 では、[共有] をクリックします。

CHU145

10. [共有] タブで [このプリンターを共有する] にチェックを付けます。

Windows Server 2008 では、[共有] タブで [共有する] にチェックを付けます。

Windows Vista では、[共有オプションの変更] を押し、[このプリンタを共有する] にチェックを付けます。

CHU146

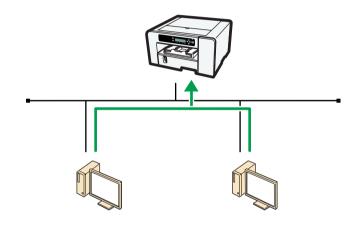
11.［OK］をクリックします。

Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、［適用］をクリックして、［OK］をクリックします。

共有の設定をしたプリンターにクライアントから接続する方法は、P.97「Windows ネットワークプリンターを使用する」を参照してください。

ネットワーク接続でドライバーをインストールする

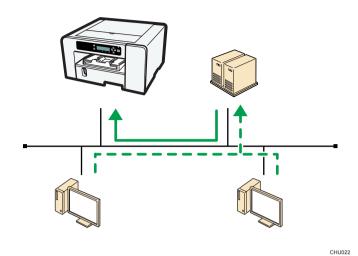
ネットワーク接続には、Windows の印刷ポートを使用してプリンターへダイレクト印刷（Peer to-Peer ネットワーク）する方法と、プリントサーバーを利用して本機をネットワークプリンターとして使用する方法があります。

Windows の印刷ポートを使用する

対象 OS	使用できるポート
Windows Vista/7 Windows Server 2008/2008 R2	Ridoc IO Navi ポート Standard TCP/IP ポート Internet ポート LPR ポート WSD ポート
Windows XP Windows Server 2003/2003 R2	Ridoc IO Navi ポート Standard TCP/IP ポート Internet ポート LPR ポート

プリントサーバーを使用する

Windows ネットワークプリンターとして使用できます。

P.97「Windows ネットワークプリンターを使用する」を参照してください。

CHU022

Standard TCP/IP ポートを使用する

Standard TCP/IP ポートを使用するときの設定の方法を説明します。

重要

- 管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- Windows XP，Windows Server 2003/2003 R2 を使用しているときは、IPv6 の環境では Standard TCP/IP ポートは使用できません。IPv4 で使用するか、Ridoc IO Navi ポートを使用してください。

1. **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**

   ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは、すべて終了してください。

2. **[プリンタードライバー］をクリックします。**

CHU141

3. ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。[同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。

4. [ネットワーク接続/その他接続のプリンター] を選択し、[次へ] をクリックします。

CHU174

プリンターを自動検索するときは、[プリンターを自動検索する] を選択し、ウィザードの指示にしたがって設定します。

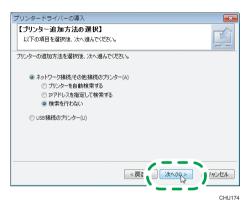
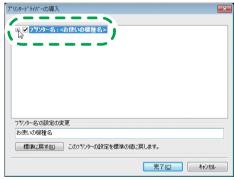
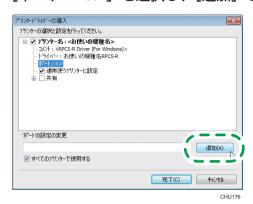
IP アドレスを指定して検索するときは、[IP アドレスを指定して検索する] を選択し、ウィザードの指示にしたがって設定します。

検索しないときは、[検索を行わない] を選択します。ここでは [検索を行わない] を選択します。

5. 「プリンター名」の+をクリックします。

CHU229

6. ［ポート：＜＞］を選択し、［追加］をクリックします。

CHU176

7. 「Standard TCP/IP Port」を選択し、［OK］をクリックします。

CHU147

8. ［次へ］をクリックします。

CHU148

9. ［プリンタ名または IP アドレス］にプリンター名、または本機のアドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

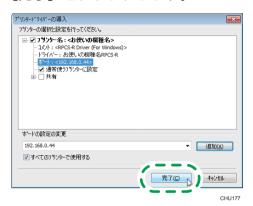
10. ［完了］をクリックします。

11. 必要に応じて、通常使うプリンターに設定します。

12. 必要に応じて、共有の設定をします。

2

13. [完了] をクリックします。

CHU177

プリンタードライバーがインストールされます。

14. プリンターの初期設定をするときは、[今すぐ設定] をクリックします。

CHU172

15. 設定が完了したら、[OK] をクリックします。

CHU179

16. [完了] をクリックします。

CHU180

ダイアログに再起動の確認が表示されたときは、[はい、今すぐ再起動します。] を選択し、[完了] をクリックしてください。

補足

- インストールの途中で Windows セキュリティの警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示されたときは、オートランプログラムでのインストールはできません。P.275「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照してください。

LPR ポートを使用する

LPR ポートを使用するときの設定の方法を説明します。

重要

- **管理者権限が必要です。**Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

1. **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**

ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは、すべて終了してください。

2

2. ［プリンタードライバー］をクリックします。

CHU141

3. ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。

4. ［ネットワーク接続/その他接続のプリンター］を選択し、［次へ］をクリックします。

CHU174

プリンターを自動検索するときは、［プリンターを自動検索する］を選択し、ウィザードの指示にしたがって設定します。

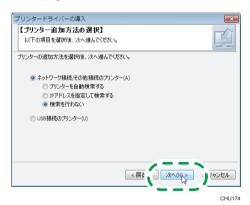
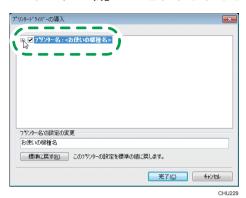
IP アドレスを指定して検索するときは、［IP アドレスを指定して検索する］を選択し、ウィザードの指示にしたがって設定します。

検索しないときは、［検索を行わない］を選択します。ここでは［検索を行わない］を選択します。

5.「プリンター名」の+をクリックします。

CHU229

6.［ポート：<>］を選択し、［追加］をクリックします。

CHU176

7.「LPR Port」を選択し、［OK］をクリックします。

CHU149

「LPR Port」が表示されないときは、Windows のヘルプを参照して組み込んでください。

8.［LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス］に、本機のアドレスを入力します。

9.［サーバーのプリンタ名または印刷キュー名］ボックスに「lp」と入力し、［OK］をクリックします。

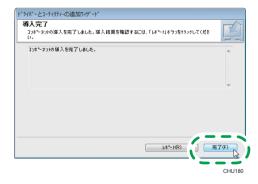
10. 必要に応じて、通常使うプリンターに設定します。

2

11. 必要に応じて、共有の設定をします。

12. [完了] をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされます。

13. プリンターの初期設定をするときは、[今すぐ設定] をクリックします。

CHU172

14. 設定が完了したら、[OK] をクリックします。

CHU179

15. [完了] をクリックします。

CHU180

ダイアログに再起動の確認が表示されたときは、[はい、今すぐ再起動します。] を選択し、[完了] をクリックしてください。

補足

- インストールの途中で Windows セキュリティの警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示されたときは、オートランプログラムでのインストールはできません。P.275「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照してください。

WSD ポートを使う

WSD ポートを使用するときのインストール方法を説明します。

重要

- 対象 OS は、Windows Vista/7 と Windows Server 2008/2008 R2 です。
- 管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- 本機とパソコンが異なるネットワークセグメントに接続されているときや、Windows の「ネットワーク探索」が無効になっているときは、本機を検出できません。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

Windows 7、Windows Server 2008 R2 のとき

1. すべてのアプリケーションを終了します。
2. [スタート] メニューから、[コンピューター] をクリックします。
3. [ネットワーク] をクリックします。

   [ネットワーク] ウィンドウが表示され、機器の検索が自動的に始まります。
4. 本機のアイコンを右クリックし、[インストール] をクリックします。

   [デバイス ドライバー ソフトウェアは正しくインストールされませんでした] ダイアログが表示された場合はメッセージを閉じて、次の手順に進みます。
5. [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。
6. [プリンターの追加] をクリックします。
7. [ローカルプリンターを追加します] をクリックします。
8. [既存のポートを使用:] が選択されていることを確認して、WSD ポートを選択します。
9. [次へ] をクリックします。
10. [ディスク使用...] をクリックします。

11. CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

［自動再生］ダイアログが表示された場合は、［閉じる］ボタンをクリックして次の手順に進みます。

12. ［参照...］をクリックして、プリンタードライバーの場所を指定します。

INFファイルを選択します。

同梱のCD-ROM内の次のフォルダーに格納されています。

- 32-bit Windows用RPCSラスタープリンタードライバー

  DRIVERS¥X86¥RPCS_R¥XP_VISTA¥DISK1

- 64-bit Windows用RPCSラスタープリンタードライバー

  DRIVERS¥X64¥RPCS_R¥X64¥DISK1

13. ［OK］をクリックします。

14. インストールしたいプリンターを選んで、［次へ］をクリックします。

15. 画面の指示にしたがってインストールします。

必要に応じて、プリンターの名前、プリンターの共有、通常使うプリンターの設定、テストページを印刷するかどうかの設定をします。

16. ［完了］をクリックします。

インストールが正常に終了すると、「WSD」から始まるポートを［印刷するポート］に指定したプリンターが［デバイスとプリンター］ウィンドウに作成されます。

補足

- 「WSD」に続くポート名は不特定の文字列になります。任意に変更できません。
- インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。再度インストールするときは、［ネットワーク］ウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［アンインストール］を実行してください。

Windows Vista、Windows Server 2008のとき

1. すべてのアプリケーションを終了します。

2. ［スタート］メニューから、［ネットワーク］をクリックします。

［ネットワーク］ウィンドウが表示され、機器の検索が自動的に始まります。

3. 本機のアイコンを右クリックし、［インストール］をクリックします。

［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示された場合は［続行］をクリックします。

4. ［ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨)］をクリックします。

［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示された場合は［続行］をクリックします。

5. ［コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します（上級)］をクリックします。

6. CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

［自動再生］ダイアログが表示された場合は、［閉じる］ボタンをクリックして次の手順に進みます。

7. ［参照］をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。

INF ファイルを選択します。

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダーに格納されています。

- 32-bit Windows 用 RPCS ラスタープリンタードライバー

  DRIVERS¥X86¥RPCS_R¥XP_VISTA¥DISK1

- 64-bit Windows 用 RPCS ラスタープリンタードライバー

  DRIVERS¥X64¥RPCS_R¥X64¥DISK1

8. ［次へ］をクリックします。

インストールの途中で［ドライバソフトウェアの発行元を検証できません］というメッセージが表示された場合は、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

9. ［閉じる］をクリックします。

インストールが正常に終了すると、「WSD」から始まるポートを［印刷するポート］に指定したプリンターが［プリンタ］ウィンドウに作成されます。

補足

- 「WSD」に続くポート名は不特定の文字列になります。任意に変更できません。
- インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。再度インストールするときは、［ネットワーク］ウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［アンインストール］を実行してください。

IPP ポートを使用する

重要

- SSL 通信は対応していません。

1. ［スタート］ボタンから［デバイスとプリンター］をクリックします。

2. ［プリンターの追加］をクリックします。

3. ［ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します］を選択します。

4. ［探しているプリンターはこの一覧にはありません］をクリックします。

5. ［共有プリンターを名前で選択する］を選択し、ボックスに「http://（本機の IP アドレス）/printer」または「http://（本機の IP アドレス）/ipp」と入力し、［次へ］をクリックします。

6. ［ディスク使用...］をクリックします。

7. 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

   ［自動再生］ダイアログが表示されたら、［閉じる］をクリックします。

8. ［参照...］をクリックして、プリンタードライバー（INF ファイル）の場所を指定します。同梱の CD-ROM 内の次のフォルダーに格納されています。

   - 32-bit Windows 用 RPCS ラスタープリンタードライバー

     DRIVERS¥X86¥RPCS_R¥XP_VISTA¥DISK1

   - 64-bit Windows 用 RPCS ラスタープリンタードライバー

     DRIVERS¥X64¥RPCS_R¥X64¥DISK1

9. ［開く］をクリックし、［OK］をクリックします。

10. ［プリンタの追加ウィザード］の指示にしたがって、プリンタードライバーをインストールします。

Ridoc IO Navi ポートを使用する

Ridoc IO Navi ポートを使用するときの設定の方法を説明します。

重要

- 64bit-OS は、Ridoc IO Navi ポートの双方向通信を使用できません。Standard TCP/IP ポートをお勧めします。
- 管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- Ridoc IO Navi ポートを使用するときは、Ridoc IO Navi を、リコーのホームページからダウンロードしてください。P.102「ソフトウェアをダウンロードする」を参照してください。

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

   ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは、すべて終了してください。

2. ［プリンタードライバー］をクリックします。

CHU141

3. ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。

4. ［ネットワーク接続/その他接続のプリンター］を選択し、［次へ］をクリックします。

CHU174

プリンターを自動検索するときは、［プリンターを自動検索する］を選択し、ウィザードの指示にしたがって設定します。

IP アドレスを指定して検索するときは、［IP アドレスを指定して検索する］を選択し、ウィザードの指示にしたがって設定します。

検索しないときは、［検索を行わない］を選択します。ここでは［検索を行わない］を選択します。

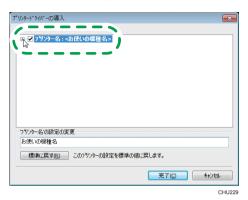
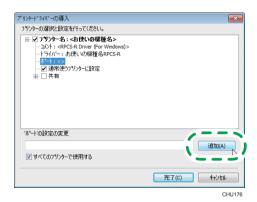
2

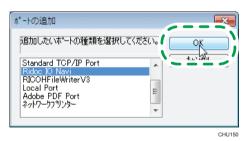
2

5.「プリンター名」の+をクリックします。

CHU229

6.［ポート：< >］を選択し、［追加］をクリックします。

CHU176

7.「Ridoc IO Navi」を選択し、［OK］をクリックします。

CHU150

TCP/IP

- TCP/IP を使用して設定するときは、［プロトコル選択］から［TCP/IP］を選択し、［機器検索］をクリックします。

CHU151

TCP/IP プロトコルで印刷可能なプリンターが検索され、一覧表示されます。

- 使用するプリンターを選択し、[OK]をクリックします。

  使用するプリンターが表示されていないときは、[アドレス指定]をクリックし、IP アドレスまたはホスト名を直接入力してください。

CHU152

IPP

- IPP を使用して設定するときは、[プロトコル選択]から[IPP]を選択します。

  [プリンタの URL]に「http://(本機の IP アドレス)/printer」または「http://(本機の IP アドレス)/ipp」を入力します。

- 必要に応じて[IPP ポート名]に機器を区別するための名前を入力します。すでにある他の IPP ポート名と違う名前を入力してください。

  名前を指定しないときは、[プリンタの URL]に IPP ポート名が入力されます。

- プロキシサーバーや IPP ユーザー名などの設定を行う場合は、[詳細設定]をクリックし、必要な項目を設定し、[OK]をクリックします。

  詳しい設定項目については、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。

8. 必要に応じて、通常使うプリンターに設定します。

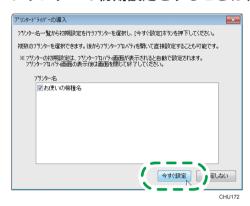
9. 必要に応じて、共有の設定をします。

2

10. ［完了］をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされます。

11. プリンターの初期設定をするときは、［今すぐ設定］をクリックします。

CHU172

12. 設定が完了したら、［OK］をクリックします。

CHU179

13. ［完了］をクリックします。

CHU180

ダイアログに再起動の確認が表示されたときは、［はい、今すぐ再起動します。］を選択し、［完了］をクリックしてください。

補足

- インストールの途中でWindowsセキュリティの警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示されたときは、オートランプログラムでのインストールはできません。P.275「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照してください。

2

Windowsネットワークプリンターを使用する

クライアントがプリントサーバーと通信できるように設定されていることを前提に説明します。以下の手順を実行する前に、必ずクライアントをセットアップし、正しく設定してください。

Windowsネットワークプリンターを使用するときは、プリンタードライバーを「ネットワークプリンター」を指定してインストールし、Windowsネットワーク上の共有プリンターを選択します。

重要

- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。
- Ridoc IO Naviポートで本機を接続しているネットワークプリンターを使用するときは、クライアントからの代行印刷、並行印刷はできません。
- Windows XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008の共有プリンターでは、クライアントに印刷通知されないことがあります。

1. CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは、すべて終了してください。

2. [プリンタードライバー] をクリックします。

CHU141

3. ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。[同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。

4. [ネットワーク接続/その他接続のプリンター] を選択し、[次へ] をクリックします。

CHU174

プリンターを自動検索するときは、[プリンターを自動検索する] を選択し、ウィザードの指示にしたがって設定します。

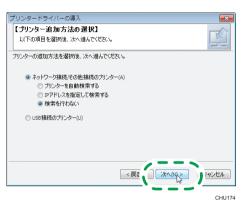
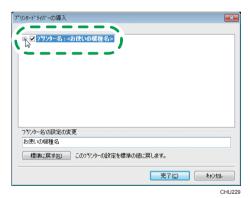
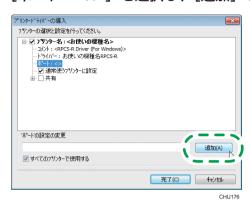
IP アドレスを指定して検索するときは、[IP アドレスを指定して検索する] を選択し、ウィザードの指示にしたがって設定します。

検索しないときは、[検索を行わない] を選択します。ここでは [検索を行わない] を選択します。

5. 「プリンター名」の+をクリックします。

CHU229

6. [ポート：< >] を選択し、[追加] をクリックします。

CHU176

7. [ネットワークプリンター] を選択し、[OK] をクリックします。

CHU153

8. ネットワークツリー上で、プリントサーバーとして使用するパソコンの名前をダブルクリックします。

9. 使用するプリンターを選択し、[OK] をクリックします。

CHU154

10. 必要に応じて、通常使うプリンターに設定します。

11. 必要に応じて、共有の設定をします。

12. [完了] をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされます。

2

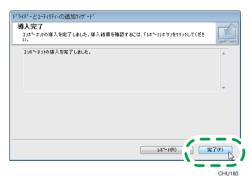
13. プリンターの初期設定をするときは、[今すぐ設定] をクリックします。

CHU172

14. 設定が完了したら、[OK] をクリックします。

CHU179

15. [完了] をクリックします。

CHU180

ダイアログに再起動の確認が表示されたときは、[はい、今すぐ再起動します。] を選択し、[完了] をクリックしてください。

- CD-ROM を挿入すると、インストーラーが自動的に起動します。OS の設定によりオートランプログラムが起動しないときは、CD-ROM のルートディレクトリにある

「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動するか、[自動再生]画面の[SETUP.EXEの実行]をクリックして起動してください。

- インストールの途中で Windows セキュリティの警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示されたときは、オートランプログラムでのインストールはできません。P.275「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
- Windows ネットワークプリンターが正しく設定されていないと、インストールできません。インストールをキャンセルし、設定し直してください。Windows ネットワークプリンターの設定は、P.76「共有の設定をする」を参照してください。

ソフトウェアをダウンロードする

本機と連携して使用できるソフトウェアについて説明します。

Ridoc IO Naviでできること

ネットワークプリンターの環境を簡単に構築できます。また、ネットワーク上のリコー製プリンターの稼働状態を、パソコンから簡単に確認できます。

Ridoc IO Naviは、リコーのホームページからダウンロードできます。

http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/utility/ionavi/

補足

- 詳しくは、Ridoc IO Naviのヘルプを参照してください。

用紙

使用できる用紙と用紙に関する注意を説明します。

使用できる用紙

トレイ 1（SG 7100）

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙	A3 （297 × 420 mm） A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B4 （257 × 364 mm） B5（182 × 257 mm） 11 × 17 Letter（$8^1/_2$ × 11） Legal（$8^1/_2$ × 14） $8^1/_2$ × $5^1/_2$ Executive（$7^1/_4$ × $10^1/_2$） $8^1/_2$ × 13 $8^1/_4$ × 13 8 × 13 8K 16K 不定形サイズ 縦 139.7～432.0 mm 横 55.0～297.0 mm	給紙量：250 枚 排紙量：100 枚
光沢紙*1	A4（210 × 297 mm）	給紙量：20 枚 排紙量：1 枚
郵便はがき / インクジェット郵便はがき	郵便はがき 往復はがき	給紙量：70 枚 排紙量：70 枚
封筒（長形）	角形 1 号（270 × 382 mm） 角形 2 号（240 × 332 mm） 長形 3 号（120 × 235 mm） 長形 4 号（90 × 205 mm）	給紙量：30 枚 排紙量：30 枚
封筒（洋形）	洋形 4 号（105 × 235 mm） Com10 Envelope Monarch Envelope C6 Envelope C5 Envelope DL Envelope	給紙量：20 枚 排紙量：20 枚

*1 専用グロス紙を使うときは、給紙、排紙ともに 1 枚です。

2

トレイ 1（SG 3100/SG 2100/SG 2010L）

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^1/_2$ × 11） $8^1/_2$ × $5^1/_2$ Executive（$7^1/_4$ × $10^1/_2$） 16K 不定形サイズ 縦 139.7〜297.0 mm 横 88.0〜216.0 mm	給紙量：250 枚 排紙量：100 枚
光沢紙[*1]	A4（210 × 297 mm）	給紙量：20 枚 排紙量：1 枚
郵便はがき / インクジェット郵便はがき	郵便はがき 往復はがき	給紙量：70 枚 排紙量：70 枚
封筒（長形）	長形 3 号（120 × 235 mm） 長形 4 号（90 × 205 mm）	給紙量：30 枚 排紙量：30 枚
封筒（洋形）	洋形 4 号（105 × 235 mm） Com10 Envelope Monarch Envelope C6 Envelope C5 Envelope DL Envelope	給紙量：20 枚 排紙量：20 枚

*1 専用グロス紙を使うときは、給紙、排紙ともに 1 枚です。

2

トレイ 2（SG 7100）

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙	A3（297 × 420 mm） A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B4（257 × 364 mm） B5（182 × 257 mm） 11 × 17 Letter（8 1/2 × 11） Legal（8 1/2 × 14） 8 1/2 × 5 1/2 Executive（7 1/4 × 10 1/2） 8 1/2 × 13 8 1/4 × 13 8 × 13 8K 16K 不定形サイズ 縦 148.0〜432.0 mm 横 148.0〜297.0 mm	給紙量：250 枚 排紙量：100 枚
光沢紙*1	A4（210 × 297 mm）	給紙量：20 枚 排紙量：1 枚

*1 専用グロス紙を使うときは、給紙、排紙ともに 1 枚です。

トレイ 2/トレイ 3（SG 3100/SG 2100）

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（8 1/2 × 11） Legal（8 1/2 × 14） Executive（7 1/4 × 10 1/2） 8 1/2 × 13 8 1/4 × 13 8 × 13 16K 不定形サイズ 縦 148.0〜356.0 mm 横 105.0〜216.0 mm	給紙量：250 枚 排紙量：100 枚
光沢紙*1	A4（210 × 297 mm）	給紙量：20 枚 排紙量：1 枚

*1 専用グロス紙を使うときは、給紙、排紙ともに 1 枚です。

手差しトレイ（SG 7100）

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙 (60-80 g/m^2)	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11） $8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$ Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$） 16K	給紙量：100 枚 排紙量：100 枚
普通紙 / ハイグレード普通紙 (80-157 g/m^2)	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11） $8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$ Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$） 16K	給紙量：20 枚 排紙量：20 枚
普通紙 / ハイグレード普通紙	A3（297 × 420 mm） B4（257 × 364 mm） 11 × 17 Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14） $8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$ 320 × 350 12 × 18 $8^{1}/_{2}$ × 13 $8^{1}/_{4}$ × 13 8 × 13	給紙量：10 枚 排紙量：10 枚
普通紙 / ハイグレード普通紙	不定形サイズ 縦 127.0～297.0 mm 横 55.0～148.0 mm	給紙量：100 枚 排紙量：100 枚
普通紙 / ハイグレード普通紙	不定形サイズ 縦 297.0～1295.4 mm 横 148.0～330.0 mm	給紙量：10 枚 排紙量：10 枚
光沢紙	A4（210 × 297 mm）	給紙量：1 枚 排紙量：1 枚
郵便はがき / インクジェット郵便はがき	郵便はがき 往復はがき	給紙量：25 枚 排紙量：70 枚
封筒（長形）	角形 1 号（270 × 382 mm） 角形 2 号（240 × 332 mm） 長形 3 号（120 × 235 mm） 長形 4 号（90 × 205 mm）	給紙量：20 枚 排紙量：30 枚

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
封筒（洋形）	洋形 4 号（105 × 235 mm） Com10 Envelope Monarch Envelope C6 Envelope C5 Envelope DL Envelope	給紙量：20 枚 排紙量：20 枚
厚紙 （135～220kg（157～256g/m^2））	A3（297 × 420 mm） B4（257 × 364 mm） 11 × 17 Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14） $8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$ 320 × 350 12 × 18 $8^{1}/_{2}$ × 13 $8^{1}/_{4}$ × 13 8 × 13	給紙量：10 枚 排紙量：10 枚
厚紙 （135～220kg（157～256g/m^2））	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11） $8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$ Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$） 16K	給紙量：20 枚 排紙量：20 枚

手差しトレイ（SG 3100/SG 2100）

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11） Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14） $8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$ Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$） $8^{1}/_{2}$ × 13 $8^{1}/_{4}$ × 13 8 × 13 16K 不定形サイズ 縦 127.0～1295.4 mm 横 55.0～216.0 mm	給紙量：100 枚 排紙量：100 枚
光沢紙	A4（210 × 297 mm）	給紙量：1 枚 排紙量：1 枚

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
郵便はがき / インクジェット郵便はがき	郵便はがき 往復はがき	給紙量：25 枚 排紙量：70 枚
封筒（長形）	長形 3 号（120 × 235 mm） 長形 4 号（90 × 205 mm）	給紙量：20 枚 排紙量：30 枚
封筒（洋形）	洋形 4 号（105 × 235 mm） Com10 Envelope Monarch Envelope C6 Envelope C5 Envelope DL Envelope	給紙量：20 枚 排紙量：20 枚
厚紙 （135～220kg（157～256g/m²））		給紙量：20 枚 排紙量：20 枚

両面印刷で使用できる用紙（SG 7100）

用紙種類	用紙サイズ
普通紙	A3（297 × 420 mm） A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B4 （257 × 364 mm） B5（182 × 257 mm） 11 × 17 Letter（8 1/2 × 11） Legal（8 1/2 × 14） 8 1/2 × 5 1/2 Executive（7 1/4 × 10 1/2） 8 1/2 × 13 8 1/4 × 13 8 × 13 16K
郵便はがき / インクジェット郵便はがき	郵便はがき 往復はがき

両面印刷で使用できる用紙（SG 3100）

用紙種類	用紙サイズ
普通紙	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^1/_2$ × 11） $8^1/_2$ × $5^1/_2$ Executive（$7^1/_4$ × $10^1/_2$） 16K
郵便はがき / インクジェット郵便はがき	郵便はがき 往復はがき

補足

- 使用できる用紙厚は、P.299「仕様」を参照してください。
- それぞれの用紙の取り扱いは、P.109「用紙に関する注意」を参照してください。

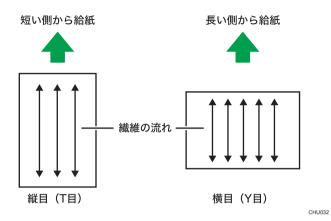
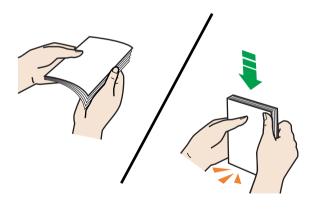
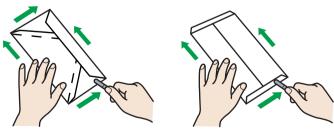
用紙に関する注意

⚠注意

- 用紙（記録紙）を交換するときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

用紙をセットするとき

- 用紙はリコー推奨の用紙をご利用ください。
- 縦目（T 目）、横目（Y 目）のある用紙（商品名や規格に T 目、Y 目などが含まれているもの）をセットするときは、T 目用紙のときは用紙の短い側から、Y 目用紙のときは用紙の長い側から給紙されるようにセットしてください。

2

- 種類の異なる用紙を一度にセットしないでください。
- 用紙をセットするときに、すでにセットされている用紙があるときは、一度、すべて取り除いてからセットし直してください。
- トレイ 1-3 にセットするときは、トレイを本体から取り外してください。
- 用紙がカールしていると、紙づまりの原因になります。カールを 2 mm 以内に直してから用紙をセットしてください。

- 封筒が平らになるように封筒の端を一枚ずつ、ペンなどでしっかりつぶしてからセットしてください。

用紙を保管するとき

適切な用紙でも保管状態が悪いときは、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 湿気の多いところには置かない。
- 直射日光の当たるところには置かない。
- 用紙は立てかけない。
- 残った用紙は購入したときに入っていた袋や箱の中に入れて保管する。

用紙の種類ごとの注意

普通紙

- 135 kg 紙（157 g/m^2）を超える用紙（厚紙）は手差しトレイから印刷してください。

ハイグレード普通紙

- ハイグレード普通紙に印刷するときは、プリンタードライバーで「ハイグレード普通紙」を選択してください。普通紙より鮮やかな印刷ができます。
- プリンタードライバーで「ハイグレード普通紙」を選択すると片面印刷になります。両面印刷をするときは、「普通紙」を選択してください。
- 開封後はなるべく早く使用してください。

光沢紙

- インクが乾燥するまでの時間は、画像・環境により異なります。耐水性、耐油性が必要なときは一昼夜程度乾燥して使用してください。
- 気温 25℃、湿度 50%RH を超える場所では、正しく用紙が送られないことがあるので 1 枚ずつ給紙してください。
- 複数枚をセットして正しく用紙が送られないときは、1 枚ずつ給紙してください。
- プリンターを設置している環境や、印刷している画像によっては、インクが擦れることがあります。[印刷品質選択：] から［きれい］または［はやい］を選択してください。インクの擦れが改善することがあります。
- 印刷画像にプリンターのローラー跡が出ることがあります。
- 手差しトレイから印刷しているときに、印刷画像にローラー跡が出ることがあります。
- 画像によっては、用紙の反りにより印刷面が擦れることがあります。[印刷品質選択：] を「きれい」にしてください。
- 片面印刷専用です。両面印刷には対応していません。
- 光沢紙を使用するときは、購入した用紙に記載されている説明文をよく読んでから使用してください。

インクジェット郵便はがき

- インクジェット光沢はがきは使用できません。

郵便はがき

- 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなることがあります。

封筒

- 印刷範囲がセットした向きによって異なります。P.113「印刷範囲」を参照してください。
- 片面印刷専用です。両面印刷には対応していません。

厚紙

- 厚紙は、135 kg 紙（157 g/m^2）を超える用紙です。
- 手差しトレイには 220 kg 紙（256 g/m^2）までセットできます。
- 手差しトレイにセットするときは、1 枚ずつセットしてください。
- 片面印刷専用です。両面印刷には対応していません。

補足

- 用紙の厚さによっては、印刷面が擦れることがあります。P.268「印刷結果がおかしい」を参照してください。

使用できない用紙

- しわ、折れ、破れがある用紙
- 端部が波打っている用紙
- カールしている用紙
- 湿気を吸っている用紙
- 乾燥して静電気が発生している用紙
- 一度印刷した用紙（裏紙など）
- 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
- 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ミシン目などの加工がされている用紙
- 糊がはみ出したり、台紙が見えるラベル紙
- ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
- 色の濃い部分がある用紙
- 長方形、正方形ではない用紙
- 絵入りはがきなど裏映り防止用の粉のついているはがき

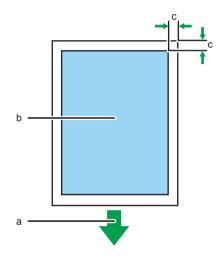
- インクジェット光沢はがき

補足

- 適切な用紙でも保管状態が悪いときは、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。

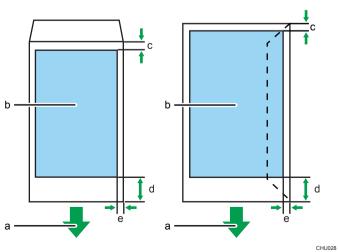
2

印刷範囲

印刷可能範囲を説明します。

a. 排紙方向

b. 印刷可能範囲

c. Windows：3mm、Mac：5.1mm

封筒に印刷するときの印刷範囲は以下のとおりです。

a. 排紙方向

b. 印刷可能範囲

c. 8 mm

d. 38 mm

e. 3 mm

用紙をセットする

用紙のセット手順を説明します。

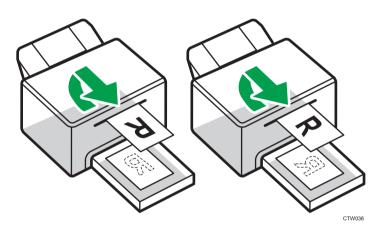
⚠注意

- 用紙（記録紙）を交換するときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

トレイ 1-3

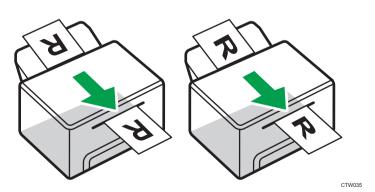
印刷したい面を下に向けてセットします。

縦長の原稿は、用紙の奥側が原稿の上（天）になります。

横長の原稿は、用紙の右側が原稿の上（天）になります。

手差しトレイ

印刷したい面を上に向けてセットします。

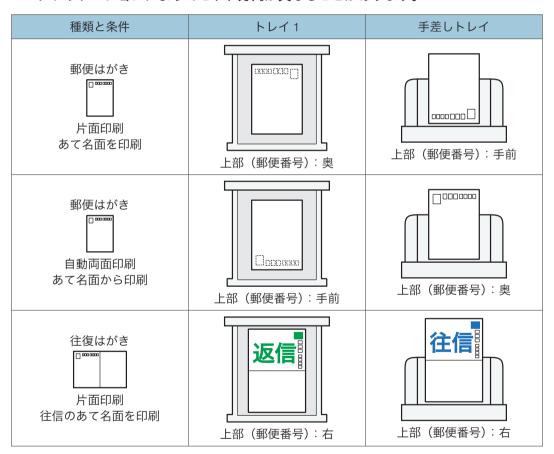
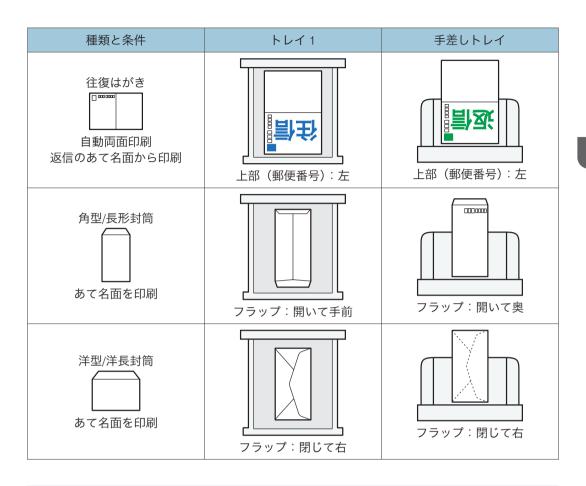
縦長の原稿は、用紙の手前側が原稿の上（天）になります。

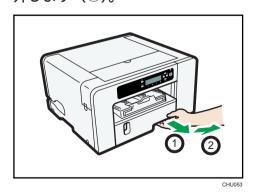
横長の原稿は、用紙の右側が原稿の上（天）になります。

はがき/封筒のセット方向

重要

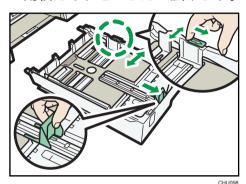
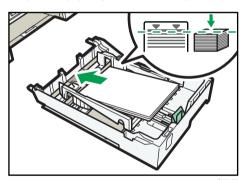
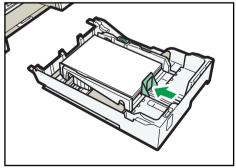
- トレイ 1 にセットするときは、印刷したい面を下に向けます。
- 手差しトレイにセットするときは、印刷したい面を上に向けます。
- はがきの両面に印刷するときは、あて名面から印刷することをお勧めします。
- 通信面から印刷するときは、通信面のインクが十分乾燥してからあて名面を印刷してください。郵便はがきは 15 分以上、インクジェット郵便はがきは 30 分以上、重ねずに広げて乾燥してください。
- アプリケーションによってセット方向が異なることがあります。

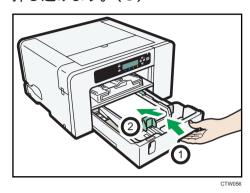
種類と条件	トレイ 1	手差しトレイ
郵便はがき 片面印刷 あて名面を印刷	上部（郵便番号）：奥	上部（郵便番号）：手前
郵便はがき 自動両面印刷 あて名面から印刷	上部（郵便番号）：手前	上部（郵便番号）：奥
往復はがき 片面印刷 往信のあて名面を印刷	返信 上部（郵便番号）：右	往信 上部（郵便番号）：右

種類と条件	トレイ 1	手差しトレイ
往復はがき 自動両面印刷 返信のあて名面から印刷	往信 上部（郵便番号）：左	返信 上部（郵便番号）：左
角型/長形封筒 あて名面を印刷	フラップ：開いて手前	フラップ：開いて奥
洋型/洋長封筒 あて名面を印刷	フラップ：閉じて右	フラップ：閉じて右

トレイ 1-3 にセットする

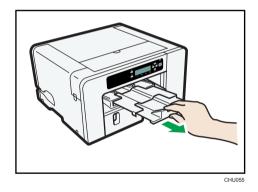
1. トレイの取っ手をつかんで引き出し（①）、少し持ち上げてから本体から取り外します（②）。

本体から取り外したトレイを落とさないように注意してください。

トレイを引き抜いたあとに、プリンター内に用紙が残っていないことを確認してください。用紙が残っているときは、取り除いてください。

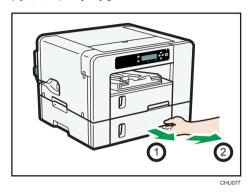
2. 右の用紙ガイドのレバーをつまんでスライドし、用紙の長さに合わせ、手前の用紙ガイドをつまんで広げます。

3. 印刷する面を下にして、上限表示を超えないように用紙をセットします。

4. 手前の用紙ガイドをつまんでスライドし、用紙の長さに合わせます。

5. トレイの取っ手をつかんで少し持ち上げ（①）、本体に突き当たるまで静かに押し込みます。（②）

CTW056

トレイ 1 を押し込むときは、排紙トレイが閉じた状態でトレイを押し込んでください。

6. 排紙トレイを延長します。

CHU055

トレイを延長して用紙をセットする

250 枚増設トレイのみ延長できます。（SG 3100/SG 2100）

1. トレイの取っ手をつかんで引き出し（①）、少し持ち上げてから本体から取り外します（②）。

CHU077

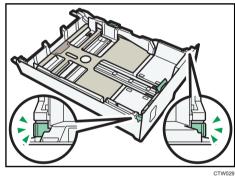
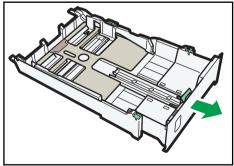
本体から取り外したトレイを落とさないように注意してください。

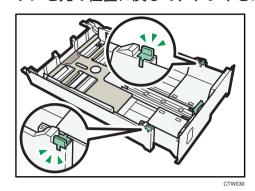
トレイを引き抜いたあとに、プリンター内に用紙が残っていないことを確認してください。用紙が残っているときは、取り除いてください。

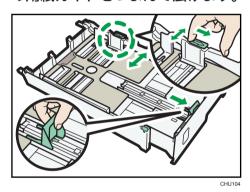
2. トレイの左右 2 カ所のツメをスライドして、ロックを解除します。

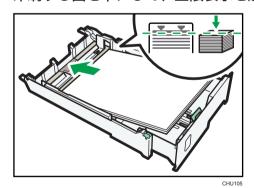
CTW029

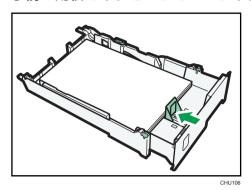
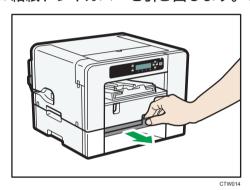
3. トレイを延長します。

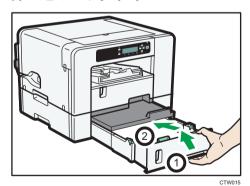
CHU102

4. ツメを元の位置に戻して、トレイをロックします。

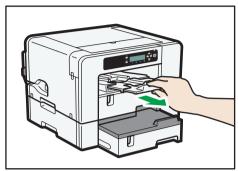
CTW030

5. 右の用紙ガイドのレバーをつまんでスライドし、用紙の長さに合わせ、手前の用紙ガイドをつまんで広げます。

CHU104

6. 印刷する面を下にして、上限表示を超えないように用紙をセットします。

CHU105

7. 手前の用紙ガイドをつまんでスライドし、用紙の長さに合わせます。

CHU106

8. 給紙トレイカバーを引き出します。（SG 7100）

CTW014

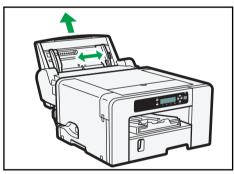
9. トレイの取っ手をつかんで少し持ち上げ（①）、本体に突き当たるまで静かに押し込みます。（②）

CTW015

10. 排紙トレイを延長します。

CTW016

補足

- A4 以下のサイズを使用するときは、トレイを延長しないでください。

手差しトレイにセットする

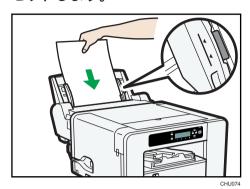
1. 手差しトレイを延長し、サイドフェンスの位置を用紙サイズに合わせます。

CTW055

手差しトレイは、用紙サイズに合わせて延長してください。

サイドフェンスを動かすときは、サイドフェンス側面のレバーを押しながら動かしてください。

用紙をセットする前にサイドフェンスの位置を合わせてください。

2. 印刷する面を上にして、上限表示を超えないように手差しトレイに用紙をセットします。

CHU074

3. 印刷の設定・手順

プリンタードライバーの設定画面や、基本的な印刷手順を説明します。

プリンタードライバーの設定画面を表示する

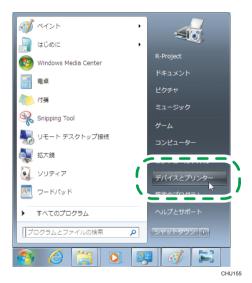
プロパティを表示する

1. [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。

   Windows Vista または Windows Server 2008 では、[コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] をクリックして [プリンタ] をクリックします。

   Windows XP では [プリンタと FAX] をクリックします。

   Windows Server 2003/2003 R2 では、[設定] の [プリンタと FAX] をクリックします。

CHU155

2. 本機のアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] をクリックします。

   Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、[プロパティ] をクリックします。

3

CHU145

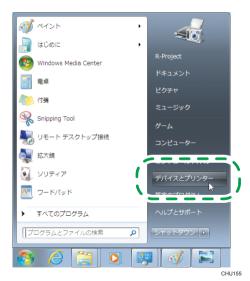
印刷設定を表示する

1. ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。

Windows Vista または Windows Server 2008 では、［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］をクリックして［プリンタ］をクリックします。

Windows XP では、［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows Server 2003/2003 R2 では、［設定］の［プリンタと FAX］をクリックします。

CHU155

2. 本機のアイコンを右クリックして［印刷設定］をクリックします。

CHU227

アプリケーションから表示する

アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開くと、初期値として設定された内容が表示されます。ここから必要な設定だけを変更して印刷します。

ここで変更した設定は、このアプリケーションだけで有効な設定です。ほかのアプリケーションから印刷するときは、ここでの設定は反映されません。アプリケーションによっては、プリンタードライバーの設定内容を自動的に変更するものがあります。

例として、Windows 標準のメモ帳で説明しています。

プリンタードライバーの設定画面を開く方法は、アプリケーションによって異なります。多くのアプリケーションでは［ファイル］メニューの［印刷］や［ページ設定］から［詳細設定］を選択して開きます。詳しくはアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

1. ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。

CHU156

3

2. ［プリンタの選択］ボックスから本機を選択し、［詳細設定］をクリックします。

オプション構成タブを設定する

双方向通信がはたらく条件

双方向通信がはたらいていると、本機の情報が自動的にパソコンに送信されます。またパソコン側からも本機の状態を確認できます。

双方向通信がはたらいているのに、オプションが認識されていないときは、本機の電源を入れ直してください。

双方向通信を利用するには、以下の条件を満たしている必要があります。

USB で接続しているとき

- パソコンが双方向通信に対応している。
- プリンターのプロパティで双方向通信が可能な設定になっている。

ネットワークで接続しているとき

- プリンターのプロパティで双方向通信が可能な設定になっている。

補足

- プリントサーバーに接続したプリンターを共有するときは、プリントサーバーの Windows ファイアウォールの設定によっては、クライアントからの双方向通信がはたらきません。P.284「ステータスモニターが表示されない」を参照してください。

双方向通信がはたらかないとき

本機とパソコンが双方向通信していないときに、本機に装着したオプション、セットした用紙のサイズをプリンタードライバーに登録する方法を説明します。

重要

- **管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。**

1. プリンタードライバーのプロパティを開きます。

P.125「プロパティを表示する」を参照してください。

インストールしたあと、最初にプリンターのプロパティを表示するときや、装着しているオプションを設定していないときは、オプション設定を促す画面が表示されます。［OK］をクリックしてください。

2. ［オプション構成］タブをクリックします。

3. ［オプション選択］で、取り付けたオプションにチェックを付けます。

双方向通信のチェックが入っているときは、チェックを外します。

4. [給紙トレイ設定の変更...]をクリックします。
5. 給紙トレイを[給紙トレイ]リストから選択します。
6. 用紙サイズを[用紙サイズ]リストから選択します。
7. [トレイ/サイズ設定の変更]をクリックします。
8. [OK]をクリックします。
9. [OK]をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

補足

- すでに使用中のプリンターにオプションを追加装着したときは、再度[オプション構成]タブの設定をしてください。

印刷する

重要

- 光沢紙に印刷するときは、1 枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。

1. 給紙トレイに用紙をセットします。

用紙の種類によってセット方法は異なります。P.103「使用できる用紙」を参照してください。

2. プリンタードライバーの印刷設定を開きます。

P.127「アプリケーションから表示する」を参照してください。

3. [かんたん設定] タブをクリックします。

4. [用紙種類：] で用紙の種類を選択します。

[ハイグレード普通紙] を選択すると自動で片面印刷になります。両面印刷をするときには、[普通紙] を選択してください。

郵便はがきまたはインクジェット郵便はがきのあて名面に印刷するときは [用紙種類：] で [郵便ハガキ] を選択し、[印刷品質選択：] で [きれい]、または [高画質] を選択してください。

インクジェット郵便はがきの通信面に印刷するときは [用紙種類：] で [インクジェット郵便ハガキ] を選択してください。

必要に応じて、そのほかの印刷条件を指定します。

5. [OK] をクリックします。

補足

- 用紙の種類によって排紙できる枚数は異なります。P.103「使用できる用紙」を参照してください。
- 用紙の取り扱いは、P.109「用紙に関する注意」を参照してください。
- 印刷可能範囲は、P.113「印刷範囲」を参照してください。
- 両面に印刷するときは、文字以外のデータの濃度を全体的に下げて印刷します。
- 黒地に白抜き文字を印字すると、インクがにじんで白抜き文字がつぶれることがあります。[印刷品質選択：] で [はやい] または [高速] を選択してください。

印刷を中止する

本機またはパソコンのどちらからでも印刷を中止できます。すでにプリンターに送られているデータと、プリンターに送られていないデータでは印刷を中止する方法が異なります。状態を確認してから中止してください。

中止したいデータがすでに送信されているとき

ステータスモニターまたは本機の［印刷取消］キーで中止します。

中止したいデータがまだ送信されていないとき

パソコンのタスクバーから中止します。

ステータスモニターから中止する

ステータスモニターで印刷中のデータを削除します。

1. **データが印刷中で、ステータスモニターが開いていることを確認します。**
2. **［印刷中止］をクリックします。**

印刷が中止されるまで、多少時間がかかります。

補足

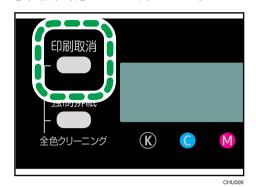
- ステータスモニターの説明や表示する方法は、P.177「ステータスモニターを使用する」参照してください。

［印刷取消］キーで中止する

すでにプリンターに送信されたデータを削除します。

［印刷取消］キーで受信中または受信済みのデータを削除します。ほかの人があとから送信したデータを削除したくないときは、現在印刷中のデータだけを削除できます。

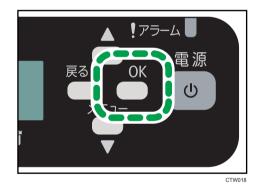
印刷中のデータだけを削除する

1. データが印刷中であることを確認します。
2. [印刷取消] キーを押します。

CHU009

確認のメッセージが表示されます。

ジョブリセット　シマスカ？
インサツチュウジョブ

3. [OK] キーを押します。

CTW018

印刷中のデータだけ削除されます。

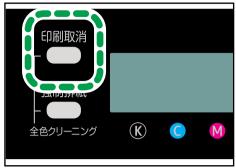
あとから送られた印刷待ちのデータがあるときは、次の印刷が始まります。

印刷が中止されるまで、多少時間がかかります。

送信されたすべてのデータを削除する

1. データが印刷中であることを確認します。

3

2. [印刷取消] キーを押します。

CHU009

確認のメッセージが表示されます。

ジョブリセット　シマスカ?
インサツチュウジョブ

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して「ジョブリセット シマスカ? スベテノ ジョブ」を選択し、[OK] キーを押します。

ジョブリセット　シマスカ?
スベテノ　ジョブ

CTW018

確認のメッセージが表示されます。

ジュシンズミノ　ジョブヲ
スベテ　リセットシマスカ?

4. [OK] キーを押します。

印刷待ちを含むすべてのデータが削除されます。

印刷が中止されるまで、多少時間がかかります。

タスクバーから中止する

プリンターに送られる前の、印刷待ちのデータを削除します。

1. タスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。

2. 中止したいデータを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。

4. 設定・調整メニュー

本機の設定や調整をするメニュー項目を説明します。

設定・調整項目一覧

カウンター（カウンター）

出力枚数の確認ができます。

設定項目
表示（ヒョウジ）
印刷（インサツ）

P.140「カウンターメニュー」

用紙設定（ヨウシセッテイ）

給紙トレイの設定ができます。

設定項目
トレイ用紙サイズ（トレイ ヨウシサイズ）
用紙種類（ヨウシ シュルイ）
自動トレイ選択（ジドウ トレイセンタク）
優先給紙トレイ（ユウセン キュウシトレイ）

P.144「用紙設定メニュー」

テスト印刷（テストインサツ）

設定や動作の状況の確認ができます。

設定項目
システム設定リスト（システムセッテイ リスト）
カラーサンプル（カラーサンプル）
エラー履歴（エラー リレキ）

P.146「テスト印刷メニュー」

メンテナンス（メンテナンス）

印刷品質の調整ができます。

設定項目
ノズルチェック（ノズルチェック）

設定項目
ヘッドクリーニング（ヘッドクリーニング）
ヘッドリフレッシング（ヘッドリフレッシング）
ヘッド位置調整（ヘッドイチチョウセイ）
用紙送り量調整（ヨウシオクリリョウチョウセイ）
印刷位置調整（インサツイチチョウセイ）
日付/ 時刻設定（ヒヅケ/ ジコク セッテイ）
キーリピート設定（キーリピート セッテイ）
排紙乾燥待ち（カンソウマチ：ハイシ）
両面乾燥待ち（カンソウマチ：リョウメン）
通紙テスト（ツウシ テスト）
結露除去（ケツロ ジョキョ）
プリントヘッド移動（プリントヘッドイドウ）

P.148「メンテナンスメニュー」

システム設定（システムセッテイ）

基本動作の設定ができます。

設定項目
エラースキップ（エラースキップ）
補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）
省エネモード（ショウエネ モード）
メール通知設定（メールツウチ セッテイ）
mm/inch 切り替え（mm/inch キリカエ）
片方向印刷（カタホウコウインサツ）
再生紙モード（サイセイシモード）
用紙サイズエラー（ヨウシサイズエラー）
ページ抜けメッセージ（ページヌケメッセージ）
廃インクボックス空き容量（ハイインクボックス アキ）

P.166「システム設定メニュー」

インターフェース設定（インターフェースセッテイ）

接続や通信に関する設定ができます。

設定項目
I/F 切替時間（I/F キリカエ ジカン）
ネットワーク設定（ネットワーク セッテイ）
USB 設定（USB セッテイ）

P.169「インターフェース設定メニュー」

ユーザーコード（ユーザーコード）

ユーザーコードごとに本機の使用者や機能を制限できます。

設定項目
認証設定（ニンショウ セッテイ）
登録件数確認（トウロクケンスウ カクニン）
ユーザーコード登録（ユーザーコード トウロク）
設定変更（セッテイ ヘンコウ）
ユーザーコード削除（ユーザーコード サクジョ）
管理パスワード変更（カンリパスワード ヘンコウ）

P.174「ユーザーコードメニュー」

表示言語切り替え（Language）

ディスプレイに表示する言語の設定ができます。

設定項目
日本語（Japanese）
英語（English）

表示言語切り替えメニューは英語で表示されます。

P.176「Language メニュー」

補足

- 管理者以外のユーザーが本機の設定を変更できないようにできます。P.215「操作を制限する（パネルロック）」

4

カウンターメニュー

これまでに出力した枚数の確認と印刷ができます。

表示（ヒョウジ）

印刷した枚数を操作部に表示します。

- フルカラー：

  フルカラーモードで印刷した枚数です。

- ブラック：

  白黒モードで印刷した枚数です。

- レベルカラー：

  レベルカラーモードで印刷した枚数です。

- 白黒 + レベルカラー：

  白黒モードで印刷した枚数とレベルカラーモードで印刷した枚数の合計です。

印刷（インサツ）

出力枚数一覧を印刷します。

- フルカラーカウント

  フルカラーモードで印刷した枚数です。

- ブラックカウント

  白黒モードで印刷した枚数です。

- レベルカラーカウント

  レベルカラーモードで印刷した枚数です。

- ブラック＋レベルカラーカウント

  白黒モードで印刷した枚数とレベルカラーモードで印刷した枚数の合計です。

- リョウメンカウント

  両面印刷した枚数です。カウント方法は表裏の 2 ページで 1 回カウントをします。

- カバレッジカウンター

  各カラーモードで印刷した各ページの印刷範囲（%）のすべての合計です。

  - フルカラーカバレッジリツ
  - ブラックカバレッジリツ
  - レベルカラーカバレッジリツ
  - ブラック＋レベルカラーカバレッジリツ
  - カバレッジブンルイ 0

    カバレッジ率が 0%から 5%未満のとき

- カバレッジブンルイ 5

  カバレッジ率が 5%から 20%未満のとき
- カバレッジブンルイ 20

  カバレッジ率が 20%以上のとき

カバレッジカウンターとは

カバレッジとは、1 ページ内の印刷可能範囲すべてを 1 色で印刷したときのインク消費量を 100%として、実際に使用したインク消費量から算出する印刷範囲の割合（カバレッジ率）です。

カバレッジ率 100%で使用されるインクの量は、各色（CMYK）で異なります。

複数の色を使用したときのカバレッジ率は、各色のカバレッジ率を合計して算出します。

- フルカラーカバレッジリツのカウント

  （フルカラーカバレッジリツ）＝（フルカラーカバレッジ（K））＋（フルカラーカバレッジ（C））＋（(フルカラーカバレッジ（M））＋（フルカラーカバレッジ（Y））

  例：

  1 ページあたりのインク消費量

  K：3%、C：8%、M：7%、Y：2%

  （3% ＋ 8% ＋ 7% ＋ 2% ＝ 20%）

  フルカラーカバレッジリツ ： 00000020
- フルカラーモードで印刷したときのページ単位のカバレッジ率

  （フルカラーカバレッジリツ）/（フルカラーカウント）

  例：

  フルカラーカウント ： 00000888

  フルカラーカバレッジリツ ： 00007692

  7692 / 888 ＝ 8.7%

  カバレッジカウンターの値は小数点第 1 位を四捨五入します。

補足

- 白黒の原稿を印刷したときは、印刷カラーの設定に関係なくブラックとしてカウントされます。
- カウンターメニューで確認できる枚数と、システム設定リストに表示されるトータルカウンターの枚数は異なります。P.143「カウンターメニューとトータルカウンターの出力枚数の違い」を参照してください。

4

ディスプレイで確認する

出力枚数をディスプレイで確認する手順を説明します

1. [▼/メニュー] キーを押します。
2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「カウンター」を選択し、[OK] キーを押します。

<メニュー>
カウンター

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヒョウジ」を選択し、[OK] キーを押します。

<カウンター>
1. ヒョウジ

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「フルカラー」、「ブラック」、「レベルカラー」のカウンター枚数を確認します。

フルカラー:12345678

5. [戻る] キーを押します。

出力枚数一覧を印刷する

出力枚数一覧を印刷する手順を説明します。

1. [▼/メニュー] キーを押します。
2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「カウンター」を選択し、[OK] キーを押します。

<メニュー>
カウンター

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「インサツ」を選択し、[OK] キーを押します。

<カウンター>
2. インサツ

4.［OK］キーを押します。

```
フルカラー：00001234
OKキーデ　インサツサレマス
```

出力枚数一覧が印刷されます。

カウンターメニューとトータルカウンターの出力枚数の違い

ディスプレイのカウンターメニューから確認できる出力枚数と、システム設定リストに記載されるトータルカウンターの出力枚数は異なります。

トータルカウンターには、通常の出力枚数に加え、ノズルチェックなどで出力した各種テストパターン 、システム設定リスト、カウンターリストなども含まれるため、カウンターメニューで表示される枚数よりも多い数値が表示されます。

用紙設定メニュー

給紙トレイにセットする用紙のサイズや種類の設定ができます。

初めて用紙をセットするときや、セットした用紙サイズや種類を変更するときは、用紙設定メニューの項目を設定してください。

トレイ用紙サイズ（トレイ ヨウシサイズ）

給紙トレイにセットする用紙サイズを設定します。

用紙種類（ヨウシ シュルイ）

給紙トレイにセットする用紙種類を設定します。

自動トレイ選択（ジドウ トレイセンタク）

自動トレイ選択の対象にするトレイを指定します。対象のトレイは原稿サイズと用紙種類に応じて自動的に選択されます。

優先給紙トレイ（ユウセン キュウシトレイ）

優先して給紙するトレイを設定します。

工場出荷時の設定：トレイ 1

補足

- 「自動トレイ選択」は、250 枚増設トレイおよびマルチ手差しフィーダーを装着しているときに設定できます。
- 自動トレイ選択機能は、あらかじめ「トレイ用紙サイズ」および「用紙種類」で設定された各トレイの用紙の情報を元に、トレイが自動的に選択されます。
- 「優先給紙トレイ」は、250 枚増設トレイを装着しているときに設定できます。
- A6 サイズの用紙に、インクを大量に消費するデータを印刷するときは、印刷後用紙がカールしてしまうことがあります。レベルカラーで印刷することをお勧めします。レベルカラー印刷の方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 設定できる用紙は、P.103「使用できる用紙」を参照してください。

給紙トレイの設定を変更する

「トレイ用紙サイズ」の変更を例に説明します。

1. **[▼/メニュー］キーを押します。**
2. **[▲］または［▼/メニュー］キーを押して、「ヨウシセッテイ」を選択し、[OK］キーを押します。**

<メニュー>
ヨウシセッテイ

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「トレイヨウシサイズ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<ヨウシセッテイ>
1．トレイ　ヨウシサイズ
```

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、設定するトレイを選択し、[OK] キーを押します。

```
<トレイ　ヨウシサイズ>
1．トレイ1
```

5. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、給紙する用紙サイズを選択し、[OK] キーを押します。

```
<トレイ1>
＊A4タテ
```

6. [戻る] キーを押します。

テスト印刷メニュー

システム構成や設定内容、動作の確認が、テスト印刷メニューで確認できます。

システム設定リスト（システムセッテイ リスト）

　システム構成や設定項目の状況を印刷します。

カラーサンプル

　カラーサンプルを印刷します。

エラー履歴（エラー リレキ）

　エラー履歴を印刷します。

システム設定リストを印刷する

1. [▼/メニュー］キーを押します。

CTW011

2. [▲］または［▼/メニュー］キーを押して「テストインサツ」を選択し、[OK］キーを押します。

<メニュー>
テストインサツ

3. [▲］または［▼/メニュー］キーを押して「システムセッテイリスト」を選択し、[OK］キーを押します。

<テストインサツ>
1．システムセッテイ　リスト

システム設定リストが印刷されます。

4. [戻る］キーを押します。

システム設定リストの記載項目

システム構成情報

印刷枚数（トータルカウンター）やバージョン情報、オプションの装着状況やプリンター言語、インク残量などが印刷されます。

用紙設定

現在選択されている優先給紙トレイや、各トレイにセットされている用紙など、用紙設定メニューの設定項目が印刷されます。

メンテナンス

タイムゾーンやキーリピートの設定など、メンテナンスメニューの設定が印刷されます。

システム設定

エラースキップや省エネモード移行時間など、システム設定メニューの設定が印刷されます。

インターフェース設定、インターフェース情報

IP アドレスや各種インターフェースの設定状況など、インターフェース設定メニューの設定が印刷されます。

Language

Language メニューで設定した言語が印刷されます。

補足

- バージョン情報には本機にインストールされたファームウェアのバージョンが記載されます。インターネットで確認したファームウェアのバージョンと比較して、ファームウェアの更新が必要かどうかを確認できます。また、バージョン情報はプリンタードライバーの［印刷設定］から［初期設定／バージョン］タブを開き、［バージョン情報］をクリックしても確認できます。印刷設定を表示する方法は、P.126「印刷設定を表示する」を参照してください。
- トータルカウンターに記載される出力枚数は、カウンターメニューに表示される出力枚数とは異なります。P.143「カウンターメニューとトータルカウンターの出力枚数の違い」を参照してください。

4

メンテナンスメニュー

印刷品質に関する調整や設定ができます。

ノズルチェック

テストパターンを印刷し、「ノズル抜け」の発生を確認します。

「ノズル抜け」とは、プリントヘッドのインクふき出し口（ノズル）が目づまりを起こし、インクが正しく吐出されない現象です。発生すると印刷品質が低下します。

ヘッドクリーニング

プリントヘッドをクリーニングします。ヘッドクリーニングは、特定の色が出ない、かすれるなどの現象を解消します。

ヘッドクリーニングはインクを消費します。

ヘッドリフレッシング

ヘッドクリーニングよりも強力に、プリントヘッドをクリーニングします。

インクの消費量はヘッドクリーニングよりも多くなるので、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても効果が得られなかったときにヘッドリフレッシングをしてください。

ヘッド位置調整（ヘッドイチチョウセイ）

プリントヘッドの位置を調整します。

縦方向の線がずれて印刷されたり、色がぼやけて印刷されるなどの現象を解消します。

用紙送り量調整（ヨウシオクリリョウチョウセイ）

横方向の線がずれて印刷される、イメージにムラがでる、一定間隔で白や黒のすじがでるなどの現象を解消します。

印刷位置調整（インサツイチチョウセイ）

用紙の印刷開始位置を、給紙トレイごとに調整します。

日付/時刻設定（ヒヅケ/ジコク セッテイ）

日付、時刻、およびタイムゾーンを設定します。

キーリピート設定（キーリピート セッテイ）

[▲]、[▼/メニュー] キーを長押ししたときに、表示を速くスクロールしたり、設定値を 10 単位で増減できます。

工場出荷時の設定：**する（スル）**

排紙乾燥待ち（カンソウマチ：ハイシ）

印刷した紙が乾くように乾燥待ち時間を設定します。印刷した紙が乾燥するのに十分な時間を設定する必要があります。待ち時間は 1 秒から 20 秒の間で設定できます。

工場出荷時の設定：**しない（シナイ）**

両面乾燥待ち（カンソウマチ：リョウメン）

両面印刷した紙が乾くように乾燥待ち時間を設定します。両面印刷した紙が乾燥するのに十分な時間を設定してください。待ち時間は 1 秒から 20 秒の間で設定できます。

工場出荷時の設定：**しない（シナイ）**

通紙テスト（ツウシ テスト）

用紙を印刷しないで 1 枚排紙します。

結露除去（ケツロ ジョキョ）

用紙を印刷しないで 3 枚排紙し、機械内部の湿気を取り除きます。

プリントヘッド移動（プリントヘッドイドウ）

用紙がつまったときに、プリントヘッドを移動して右端につまった紙片をとりやすくします。作業終了後、電源を入れ直し、「ノズルチェック」テストパターンを印刷します。

4

ノズルチェック

テストパターンを印刷して、ノズル抜けが発生していないか確認します。

1. **［▼/メニュー］キーを押します。**
2. **［▲］または［▼/メニュー］キーを押して、「メンテナンス」を選択し、［OK］キーを押します。**

   <メニュー>
   メンテナンス

3. **［▲］または［▼/メニュー］キーを押して、「ノズルチェック」を選択し、［OK］キーを押します。**

   <メンテナンス>
   1．ノズルチェック

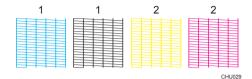
4. **［OK］キーを押します。**

   パターンヲ　インサツシマス
   OKキーヲ　オシテクダサイ

   テストパターンが印刷されます。

5. **［戻る］キーを押します。**
6. **テストパターンの印刷結果を確認します。**

   テストパターンの印刷結果

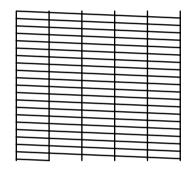
CHU029

テストパターンでノズル抜けが発生したヘッドとその番号を確認します。

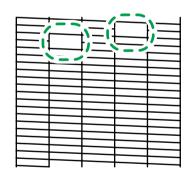
テストパターンの各色の上に記載されている番号がヘッド番号に対応しています。

シアンとブラックは「ヘッド 1」です。

イエローとマゼンタは「ヘッド 2」です。

ノズル抜けが発生しているヘッドは以下のイラストを参考に確認してください。

正常な印刷結果

CFT168

ヘッドにてノズル抜けが発生しているとき

CFT169

ノズル抜けが発生しているときは、ヘッドクリーニングをしてください。P.151「ヘッドクリーニング」を参照してください。

ヘッドクリーニングをしても解決しないときはヘッドリフレッシングをしてください。P.152「ヘッドリフレッシング」を参照してください。

ヘッドクリーニング

プリントヘッドをクリーニングします。ヘッドクリーニングは、特定の色が出ない、かすれるなどの現象を解消します。

ヘッドクリーニングはインクを消費します。

SG カートリッジが空のときは、ヘッドクリーニングを実行する前に SG カートリッジを交換してください。SG カートリッジを交換したあとは、自動的にヘッドクリーニングが始まります。

重要

- メンテナンス中に電源を切らないでください。万一、途中で電源が切れてしまったときは、最初からやり直してください。

1. [▼/メニュー］キーを押します。

2. [▲］または［▼/メニュー］キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK］キーを押します。

```
<メニュー>
メンテナンス
```

3. [▲］または［▼/メニュー］キーを押して、「ヘッドクリーニング」を選択し、[OK］キーを押します。

```
<メンテナンス>
2. ヘッドクリーニング
```

4. [▲］または［▼/メニュー］キーを押して、対象のヘッドを選択し、[OK］キーを押します。

```
<ヘッドクリーニング>
1. オールヘッド
```

すべてのヘッドが対象のときは「オールヘッド」を選択します。

シアンとブラックのヘッドが対象のときは「ヘッド 1」を選択します。

イエローとマゼンタのヘッドが対象のときは「ヘッド 2」を選択します。

5. [OK］キーを押します。

```
クリーニング ジッコウシマス
OKキーヲ オシテクダサイ
```

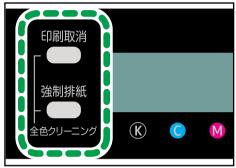
ヘッドクリーニングが始まります。

```
メンテナンスチュウ
```

6. ［戻る］キーを押します。

ワンタッチクリーニング

オールヘッド（全色）クリーニングは、ワンタッチでできます。

1. ［印刷中断］キーと［強制印刷］キーを同時に押します。

以下のメッセージが表示されます。

```
クリーニング　ジッコウシマス
ＯＫキーヲ　オシテクダサイ
```

2. ［OK］キーを押します。

ヘッドクリーニングが始まります。

ヘッドリフレッシング

ヘッドクリーニングよりも強力に、プリントヘッドをクリーニングします。インクの消費量はヘッドクリーニングよりも多くなるので、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても効果が得られなかったときにヘッドリフレッシングをしてください。

SG カートリッジが空のときは、ヘッドリフレッシングを実行する前に SG カートリッジを交換してください。SG カートリッジを交換したあとは、自動的にヘッドクリーニングが始まります。

★重要

- メンテナンス中に電源を切らないでください。万一、途中で電源が切れてしまったときは、最初からやり直してください。

1. ［▼/メニュー］キーを押します。

2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
メンテナンス
```

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヘッドリフレッシング」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メンテナンス>
3. ヘッドリフレッシング
```

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、対象のヘッドを選択し、[OK] キーを押します。

```
<ヘッドリフレッシング>
1. オールヘッド
```

すべてのヘッドが対象のときは「オールヘッド」を選択します。

シアンとブラックのヘッドが対象のときは「ヘッド 1」を選択します。

イエローとマゼンタのヘッドが対象のときは「ヘッド 2」を選択します。

5. [OK] キーを押します。

```
リフレッシング ジッコウ
OKキーヲ オシテクダサイ
```

ヘッドリフレッシングが始まります。

```
メンテナンスチュウ
```

6. [戻る] キーを押します。

ヘッド位置調整

プリントヘッドの位置を調整します。縦方向の線がずれて印刷されたり、色がぼやけて印刷されるときに調整してください。

ヘッド位置は、解像度ごとに調整します。それぞれの解像度（「コウソク」、「ハヤイ, キレイ」、「コウガシツ」、「フウトウインサツ」）でテストパターンを出力し調整値を確認してください。

テストパターンの行が複数あるときは、すべての行の調整値を確認し、それぞれヘッド位置の調整をします。調整値が「0」のときは調整は必要ありません。すべての行の調整値が「0」になるように調整してください。

4

1. [▼/メニュー] キーを押します。
2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
メンテナンス
```

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヘッドイチチョウセイ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メンテナンス>
4. ヘッドイチチョウセイ
```

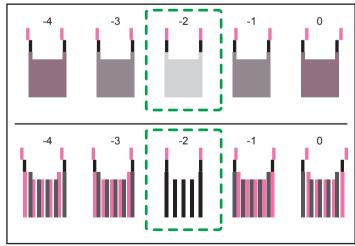
4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<ヘッドイチチョウセイ>
1. チョウセイパターンインサツ
```

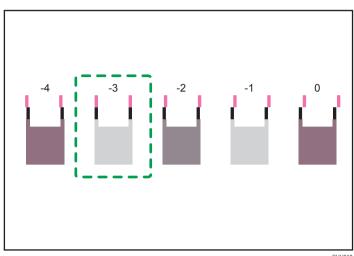
5. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、対象の解像度を選択し、[OK] キーを押します。

```
<チョウセイパターンインサツ>
1. コウソク
```

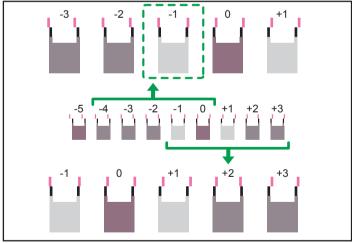
「ヘッド位置調整」テストパターンが印刷されます。

6. テストパターンの印刷結果から、四角の色がもっとも薄い（白に近い）もの、または 2 色の線がぴったり重なっているものを選択し、調整値を確認します。

四角は 2 色（同色のこともあります）の線の集まりでできており、線の重なり度合いにより、線と線の隙間（白）が塗りつぶされて色が濃く見えます。

このイラストでは調整値は「−2」となります。調整値の確認は各項目で必要です。

- ひとつに絞れないときは、四角の左右の線がよりまっすぐなものを選択します。

垂直の線は上下 2 本の線できています。ヘッド位置が合っていないと線がずれて見えます。

- それでも絞れないときは、四角を中心として左右に±1、または±2 の位置にある線のずれかたを確認し、線のずれが左右対称になっている四角を選択します。

このイラストでは調整値は「−1」となります。

7. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「チョウセイジッコウ」を選択し、[OK] キーを押します。

<ヘッドイチチョウセイ>
2. チョウセイ　ジッコウ

8. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、手順 5 で選択した解像度を選択し、[OK] キーを押します。

```
<チョウセイ　ジッコウ>
1．コウソク
```

9. 調整が必要な項目を選択し、[OK] キーを押します。

```
<チョウセイ　ジッコウ>
1．A
```

10. 手順 6 で確認した調整値を入力し、[OK] キーを押します。

```
<A>
(−4,　+4)　　　　　0
```

11. [戻る] キーを押します。

用紙送り量調整

用紙の送り量を調整します。横方向の線がずれて印刷される、イメージにムラがでる、一定間隔で白や黒のすじがでるときに調整してください。

1. [▼/メニュー] キーを押します。
2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
メンテナンス
```

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヨウシオクリリョウチョウセイ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メンテナンス>
5．ヨウシオクリリョウチョウセイ
```

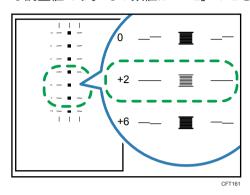
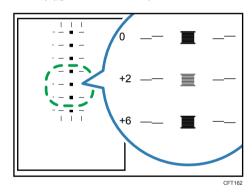
4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<ヨウシオクリチョウセイ>
1．チョウセイパターンインサツ
```

テストパターンが印刷されます。

5. テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。

SG 3100/SG 2100/SG 2010L を例に説明します。

四角の色がもっとも薄く、左右にある横線にずれがないパターンの左側の数値が最適な調整値です。その数値が「+2」のときは、調整値は［+2］になります。

もっとも色の薄い四角であっても左右にある横線がずれているときは、その上または下のパターンで横線が逆方向にずれているものを参考にして、調整値を決めてください。たとえば、「+2」の四角の色がもっとも薄く、「+6」の左右にある横線が「+2」とは逆方向にずれているときは、調整値はずれの程度に応じて［+3］～［+5］になります。調整の終了後、もう一度用紙送り量調整をして、最適な調整値に設定されているか確認してください。

6. ［▲］または［▼/メニュー］キーを押して、「チョウセイジッコウ」を選択し、［OK］キーを押します。

<ヨウシオクリチョウセイ>
2. チョウセイ　ジッコウ

7. ［▲］または［▼/メニュー］キーを押して、手順 5 で確認した調整値（−14～+14）を選択し、［OK］キーを押します。

<チョウセイ　ジッコウ>
(−14,　+14)　　　　0

8. ［戻る］キーを押します。

補足

- 調整しても黒すじ、白すじが発生するときは、調整値を 1 ずつ増減して再度「チョウセイジッコウ」をしてください。
  - 黒すじが発生するときは調整値を+方向に設定してください。
  - 白すじが発生するときは調整値を–方向に設定してください。
- 黒すじ、白すじが解消されるまで、「チョウセイジッコウ」を繰り返してください。

印刷位置調整

テストパターンを印刷して、用紙の印刷開始位置を給紙トレイごとに調整します。

1. [▼/メニュー] キーを押します。

2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

<メニュー>
メンテナンス

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「インサツイチチョウセイ」を選択し、[OK] キーを押します。

<メンテナンス>
6. インサツイチチョウセイ

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を選択し、[OK] キーを押します。

<インサツイチ　チョウセイ>
1. チョウセイパターンインサツ

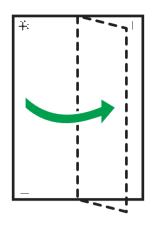
5. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、印刷位置を調整する給紙トレイを選択し、[OK] キーを押します。

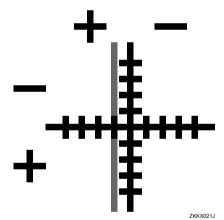
<チョウセイパターンインサツ>
1. トレイ1

テストパターンが印刷されます。

テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。

6. テストパターンを印刷した用紙の角を合わせ、縦に二つ折りにします。

CFT069

7. 二つ折りにした用紙を透かしてみて、印刷された十字と縦線のずれが調整値になります。縦線が十字の中心から+方向に目盛り 1 つ分ずれていたときの[ガゾウカキコミホウコウ]の調整値は[+1.0]になります。

ZKKX021J

8. 同様にテストパターンを印刷した用紙を横に二つ折りにして、「ヨウシオクリホウコウ」の調整値を確認してください。

「ガゾウカキコミホウコウ」と「ヨウシオクリホウコウ」の調整値は[0.1]刻みです。

9. [▲]または[▼/メニュー]キーを押して、「チョウセイジッコウ」を選択し、[OK]キーを押します。

```
<インサツイチ チョウセイ>
2. チョウセイ ジッコウ
```

10. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、印刷位置を調整する給紙トレイを選択し、[OK] キーを押します。

```
<チョウセイ ジッコウ>
トレイ1
```

11. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ガゾウカキコミホウコウ」に、手順 7 で確認した調整値（–4.0〜+4.0）を入力し、[OK] キーを押します。

```
<ガゾウカキコミホウコウ>
(-4,  +4)        0. 0
```

12. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヨウシオクリホウコウ」に、手順 8 で確認した調整値（–4.0〜+4.0）を入力し、[OK] キーを押します。

```
<ヨウシオクリホウコウ>
(-4,  +4)        0. 0
```


13. [戻る] キーを押します。

日付・時刻を設定する

メール通知や自動メンテナンスに使用する日付・時刻を設定します。

日付を設定する

1. [▼/メニュー] キーを押します。

2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
メンテナンス
```

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヒヅケ／ジコクセッテイ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メンテナンス>
7. ヒヅケ/ジコク セッテイ
```

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヒヅケセッテイ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<ヒヅケ/ジコク セッテイ>
1. ヒヅケ セッテイ
```

5. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、日付を設定し、[OK] キーを押します。

```
<ヒヅケ セッテイ>
2012/ 8/30
```

続けて時刻を設定するときは、「時刻を設定する」の手順 4 以降で設定します。P.161「時刻を設定する」を参照してください。

6. [戻る] キーを押します。

時刻を設定する

1. [▼/メニュー] キーを押します。
2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
メンテナンス
```

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヒヅケ／ジコクセッテイ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メンテナンス>
7. ヒヅケ/ジコク セッテイ
```

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ジコクセッテイ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<ヒヅケ/ジコク セッテイ>
2. ジコク セッテイ
```

5. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、時刻を設定し、[OK] キーを押します。

```
<ジコク セッテイ>
10:31:25
```

続けてタイムゾーンを設定するときは、「タイムゾーンを設定する」の手順 4 以降で設定します。P.161「タイムゾーンを設定する」を参照してください。

6. [戻る] キーを押します。

タイムゾーンを設定する

1. [▼/メニュー] キーを押します。

2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

<メニュー>
メンテナンス

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ヒヅケ／ジコクセッテイ」を選択し、[OK] キーを押します。

<メンテナンス>
7. ヒヅケ/ジコク　セッテイ

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「タイムゾーンセッテイ」を選択し、[OK] キーを押します。

<ヒヅケ/ジコク　セッテイ>
3. タイムゾーン　セッテイ

5. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、タイムゾーンを設定し、[OK] キーを押します。

<タイムゾーン　セッテイ>
GMT+09:00

6. [戻る] キーを押します。

結露除去

「SC570-00 / デンゲン サイトウニュウ / ナオラナイバアイハ / レンラク シテクダサイ」というメッセージが表示された場合、機械内部に結露が発生している可能性があります。結露除去を実行して、結露を除去してください。P.295「プリンターエラー」を参照してください。

1. [▼/メニュー] キーを押します。

2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

<メニュー>
メンテナンス

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ケツロジョキョ」を選択し、[OK] キーを押します。

<メンテナンス>
12. ケツロ　ジョキョ

白紙が 3 枚排紙されます。

4. 電源を入れ直します。

エラーメッセージが表示されなければ、結露状態が解消されています。

補足

- エラーが解除されないときは、電源を切った状態で本機を 1 時間放置します。そのあと、電源を入れ直してください。それでも直らないときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。P.306「お問い合わせ先のご案内」を参照してください。
- 排紙された白紙にインクが付着しているときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。P.306「お問い合わせ先のご案内」を参照してください。

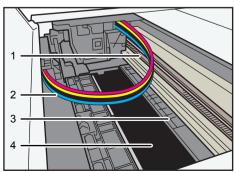
プリントヘッド移動

つまった用紙を取り除いたあと、上カバーを開けた内部の右端に、小さな紙片が残ってしまったときは、プリントヘッドを移動して紙片を取り除いてください。作業終了後は、電源を入れ直し「ノズルチェック」テストパターンを印刷してノズル抜けが発生していないか確認してください。

⚠注意

- 機械動作中にカバーを開け、機械内部に手や指を入れないでください。手や指をはさまれ、けがの原因になります。

重要

- **プリントヘッドを移動させて、電源を切ったあとは必ず電源を入れ直してください。プリントヘッドを移動したまま放置しないでください。**
- **紙片以外のつまった用紙を取り除き、エラーメッセージが消えたことを確認してからこの操作をしてください。**
- **歯付きゴムベルト、インクチューブ、黒い紙押さえ板、搬送ベルトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブおよびケーブル類にひっかけないように注意してください。**

1. 歯付きゴムベルト
2. インクチューブ
3. 黒い紙押さえ板
4. 搬送ベルト

- カートリッジエンドのときには動作しません。SG カートリッジを交換してからこの操作をしてください。
- つまった用紙を取り除くとき、先のとがったものは使用しないでください。故障の原因となります。

1. 上カバーが閉まっていることを確認します。

2. [▼/メニュー] キーを押します。

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
メンテナンス
```

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「プリントヘッドイドウ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メンテナンス>
13. プリントヘッドイドウ
```

5. 「デンゲンヲキッテクダサイ」と表示されたら、[電源] キーを長押しして電源を切ります。

電源を切らないと、数分後に自動的に電源が切れます。

6. 上カバーを開けます。

7. つまった紙片を取り除きます。

破片は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。

8. 紙片がないことを確認し、上カバーを閉じます。

9. [電源] キーを押します。

10. [▼/メニュー] キーを押します。

11. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「メンテナンス」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
メンテナンス
```

4

12. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「ノズルチェック」を選択し、[OK] キーを押します。

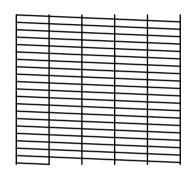
```
<メンテナンス>
1. ノズルチェック
```

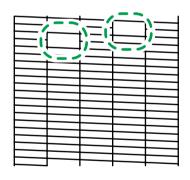
13. [OK] キーを押します。

[電源] キーが数分間点滅し、テストパターンが印刷されます。

14. [戻る] キーを押します。

15. テストパターンの印刷結果を確認します。

正常な印刷結果

CFT168

ヘッドにてノズル抜けが発生しているとき

CFT169

ノズル抜けが発生しているときは、ヘッドクリーニングをしてください。P.151「ヘッドクリーニング」を参照してください。

システム設定メニュー

システム設定メニューでは、プリンターを使用するうえでの基本的な動作を設定できます。 変更した設定内容は、電源を切っても保存されます。

エラースキップ

プリンタードライバーで指定した用紙サイズ・用紙種類と一致するトレイがないときの、印刷の設定をします。

［シナイ］を選択したときは、プリンタードライバーで指定した用紙サイズ・用紙種類のトレイがセットされるまで印刷されません。

工場出荷時の設定：**即時（ソクジ）**

補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）

プリンタードライバーで指定したサイズと一致するトレイがないときに、A4 であれば Letter、Letter であれば A4 へ、自動的に用紙サイズを切り替えて印刷する機能です。

A4 と Letter（$8^1/_2$ × 11）の切り替えを設定します。

工場出荷時の設定：**しない（シナイ）**

省エネモード（ショウエネ モード）

消費電力を節約する機能です。

通常モードから省エネモードに移行する時間を設定します。省エネモード中は本機の起動が数秒程度遅くなります。移行までの時間は 5 分から 60 分の間で設定できます。

工場出荷時の設定：**5 分（5 フン）**

メール通知設定（メールツウチ セッテイ）

エラーが発生したときに、エラーの詳細をあらかじめ指定したメールアドレスに通知する機能です。

メールアドレスは Web ブラウザーから設定します。P.185「本機の状態をメールで通知する」を参照してください。

工場出荷時の設定：**しない（シナイ）**

mm/inch 切り替え（mm/inch キリカエ）

長さの単位を「mm」と「inch」のどちらかに切り替えます。

工場出荷時の設定：mm

片方向印刷（カタホウコウインサツ）

ヘッドが片方向に移動しているときだけインクを吐出するように設定できます。

通常、用紙の種類でインクの吐出方法は異なります。

例えば、プリンタードライバーで［普通紙］を指定すると両方向で印刷します。

［常に片方向］を選択すると、普通紙でも片方向で印刷します。インクを吐出するタイミングにずれがないため、細い罫線などのズレを防止できます。

［ドライバーにしたがう］を選択すると、プリンタードライバーで指定した用紙種類の設定に合わせます。

工場出荷時の設定：**ドライバーにしたがう（ドライバーニ シタガウ）**

再生紙モード（サイセイシモード）

再生紙や乾燥して静電気が発生している用紙を使用するときに、ノズル抜けなどの不具合を防止する機能です。

高抵抗紙で印刷すると、電界の影響でノズル抜けなどの不具合が起きる可能性があります。

工場出荷時の設定：**しない（シナイ）**

用紙サイズエラー（ヨウシサイズエラー）

トレイにセットした用紙と、用紙設定メニューで設定した用紙サイズが一致していないことを通知する機能です。

［ヒョウジシナイ］を選択すると、エラーを表示せずにそのまま印刷します。

工場出荷時の設定：**表示する（ヒョウジスル）**

ページ抜けメッセージ（ページヌケ メッセージ）

印刷されなかったページがあるとき通知する機能です。

工場出荷時の設定：**表示する（ヒョウジ スル）**

廃インクボックス空き容量（ハイインクボックス アキ）

廃インクボックスの空き容量を表示します。新品の状態で100%です。

補足

- 本機は用紙の搬送に静電吸着ベルト技術を用いたGELJET BTシステムを使用しており、高抵抗の用紙（再生紙にはその傾向があります）を印刷すると画像濃度のムラやノズル抜けが発生します。再生紙モードを「する（スル）」にして使用してください。

システム設定を変更する

「再生紙モード」の変更を例に説明します。

1. ［▼/メニュー］キーを押します。

2. ［▲］または［▼/メニュー］キーを押して、「システムセッテイ」を選択し、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
システムセッテイ
```

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「サイセイシモード」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<システムセッテイ>
18. サイセイシモード
```

4. [OK] キーを押します。

5. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「スル」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<サイセイシモード>
 スル
```

6. [戻る] キーを押します。

補足

- 上質紙の中には、再生紙と同様に高抵抗のものがあります。そのような用紙をご使用のときは、再生紙モードを ON にしてください。

インターフェース設定メニュー

インターフェース設定メニューでは、接続や通信に関する設定ができます。 変更したインターフェース設定の内容は電源を切っても保持されます。

I/F 切り替え時間（I/F キリカエ ジカン）

現在のインターフェースからデータが送信されてこなくなってから、そのインターフェースを有効にしておく時間を設定します。ここで設定した時間を超えるとほかのインターフェースからデータの受信ができます。

設定時間が短すぎると 1 つのデータを受信中にタイムアウトになることがあります。その結果、ほかのインターフェースからのデータが割り込んで印刷されたり、印刷を中止したデータが途中から印刷されたりします。切り替え時間は 10 秒から 60 秒の間で設定できます。

工場出荷時の設定：15 秒（15 ビョウ）

ネットワーク設定（ネットワーク セッテイ）

ネットワークに本機を接続して印刷する設定をします。

本体名（ホンタイメイ）

本体名を表示します。

ホスト名（ホストメイ）

ホスト名を表示します。

ドメイン名（ドメインメイ）

ドメイン名を表示します。

IPv4 DNS

IPv4 で使用する DNS サーバーの設定をします。

DHCP を Off にしたときは、必要に応じてプライマリー DNS サーバーおよびセカンダリー DNS サーバーの IPv4 アドレスを「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で入力します。（x は数値）

工場出荷時の設定：0.0.0.0

IPv4 DDNS

ホスト名またはドメイン名の自動更新の設定をします。

工場出荷時の設定：On

DHCP

IPv4 で使用する DHCP の設定をします。

工場出荷時の設定：Off

IPv4 アドレス（IPv4）

IPv4 アドレスを設定します。

4

工場出荷時の設定：11.22.33.44

IPv4 サブネットマスク

IPv4 サブネットマスクを設定します。

工場出荷時の設定：0.0.0.0

IPv4 ゲートウェイアドレス（IPv4）

IPv4 ゲートウェイアドレスを設定します。

工場出荷時の設定：0.0.0.0

IPv6 DDNS

ホスト名またはドメイン名の自動更新の設定をします。

工場出荷時の設定：On

IPv6 DNS

IPv6 で使用する DNS サーバーの設定をします。

DHCP を無効にしたときは、必要に応じてプライマリー DNS サーバーおよびセカンダリー DNS サーバーの IPv6 アドレスを「xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx」の形式で入力します。（x は数値）

工場出荷時の設定："::"

DHCPv6

IPv6 で使用する DHCP の設定をします。

工場出荷時の設定：Off

IPv6 ステートレスアドレス自動設定（IPv6 ステートレス Add）

IPv6 ステートレスアドレス自動設定の有効／無効を設定します。

工場出荷時の設定：On

IPv6 アドレス

IPv6 アドレスを表示します。

IPv6 ゲートウェイアドレス（IPv6）

IPv6 ゲートウェイアドレスを表示します。

工場出荷時の設定："::"

有効プロトコル（ユウコウプロトコル）

IPv4、IPv6、HTTP (IPv4)、HTTP (IPv6)および Web のプロトコルの有効／無効を設定し、使用するプロトコルを選択します。

工場出荷時の設定：**有効（ユウコウ）**

IPsec

IPsec 機能の有効／無効を設定します。

工場出荷時の設定：**しない（シナイ）**

物理アドレス（ブツリアドレス）

物理アドレスを表示します。

イーサネット速度（イーサネット ソクド）

イーサネットの通信速度を選択します。

使用する環境に合わせた速度を選択してください。通常は［自動選択］を選択してください。

工場出荷時の設定：**自動選択（ジドウセンタク）**

SNMPv3 通信許可設定（SNMPv3 ツウシン）

MIB を使用して本機の管理をするときの SNMPv3 の通信モードを選択します。

工場出荷時の設定：**暗号文（アンゴウブン）**

SSL/TLS 通信許可設定（SSL/TLS ツウシン）

Web ブラウザーを使用して本機の管理をするときの IPv4 および IPv6 の SSL/TLS 通信の有効／無効を設定します。

工場出荷時の設定：**有効（ユウコウ）**

設定値初期化（セッテイチ ショキカ）

ネットワーク設定を初期化します。

USB 設定（USB セッテイ）

USB 接続しているときの通信に関する設定します。

通常は変更する必要はありません。

設定を変更したときは、電源を入れ直してください。

スピード

- フルスピード
- 自動設定（ジドウセッテイ）

工場出荷時の設定：**自動設定（ジドウセッテイ）**

ポート固定（ポートコテイ）

- する（スル）
- しない（シナイ）

工場出荷時の設定：**しない（シナイ）**

接続や通信の設定を変更する

インターフェース設定メニューの設定変更手順を、「I/F 切り替え時間」の変更を例に説明します。

1. ［▼/メニュー］キーを押します。

2. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「インターフェースセッテイ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
インターフェースセッテイ
```

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「I/F キリカエジカン」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
1. I/Fキリカエ ジカン
```

4. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、「20 ビョウ」を選択し、[OK] キーを押します。

```
<I/Fキリカエ ジカン>
 20 ビョウ
```

5. [戻る] キーを押します。

ネットワーク接続するときの注意

ネットワークに ISDN 回線を接続しているとき

リコー製のネットワークユーティリティーには周期的に装置と通信するものがあり、設定したアドレスの値によっては ISDN 回線が接続されたままの状態になり、多大な通信料がかかることがあります。装置のネットワークアドレスを設定するとき、およびネットワークユーティリティーの通信先のアドレスを指定するときは、回線の接続が発生しない値に設定してください。

DHCP を使用するとき

- ホスト名を DNS サーバーに登録できます。Web Image Monitor の「DHCP サーバへのホスト名通知」で有効/無効の設定ができます。P.182「本機の設定を変更する」を参照してください。
- リレーエージェントは非対応です。
- 動作対象の DHCP サーバーは、Windows Server 2003/2003 R2 日本語版、Windows Server 2008 日本語版、および UNIX に標準装備されている DHCP サーバーです。
- DHCP サーバーから取得した IP アドレスは、システム設定リストで確認できます。システム設定リストを印刷する方法は、P.146「テスト印刷メニュー」を参照してください。
- 複数の DHCP サーバーが存在するときは、すべての DHCP サーバーに同じ予約をしてください。本機は最初に応答した DHCP サーバーからの情報で動作します。

Windows ターミナルサービス/MetaFrame/Citrix Presentation Server/Citrix XenApp を使用するとき

Windows ターミナルサービス/MetaFrame/Citrix Presentation Server/Citrix XenApp を使用するときの説明は、リコーのホームページでご覧いただけます。

ユーザーコードメニュー

ユーザーコードを登録することによって、コードごとに本機の使用者や機能を制限できます。

ユーザーコードを有効にしたときは、プリンタードライバーにユーザーコードを設定する必要があります。

プリンタードライバーのユーザーコードの設定については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

認証設定（ニンショウセッテイ）

- 簡易認証（カンイ ニンショウ）

  ユーザーコードの情報を持っているプリンタージョブに対して認証を行います。

  認証が通ったユーザーコードとユーザーコードの情報を持たないプリンタージョブが印刷できます。

- 全て認証（スベテ ニンショウ）

  全てのプリンタージョブに対して認証を行います。

  認証が通ったユーザーコードのみ印刷できます。

- 認証無効（ニンショウ ムコウ）

  プリンタージョブに対して認証を行いません。

工場出荷時の設定：**認証無効（ニンショウムコウ）**

登録件数確認（トウロクケンスウ カクニン）

ユーザーコードの登録件数を確認します。ユーザーコードは最大 20 件まで登録できます。

ユーザーコード登録（ユーザーコード トウロク）

ユーザーコードを登録します。ユーザーコードは最大 8 桁までの数字を入力します。

ユーザーコードを入力した後、利用者の機能制限を行います。

- 白黒印刷（シロクロインサツ）

  白黒印刷のみ実行可能です。

- レベルカラー印刷（レベルカラーインサツ）

  レベルカラー印刷、白黒印刷が実行可能です。

- フルカラー印刷（フルカラーインサツ）

  全ての印刷モードが実行可能です。

工場出荷時の設定：**白黒印刷（シロクロインサツ）**

設定変更（セッテイ ヘンコウ）

登録されているユーザーコードから変更対象のユーザーコードを選択します。

ユーザーコード削除（ユーザーコードサクジョ）

ユーザーコードを削除します。

管理パスワード変更（カンリパスワード ヘンコウ）

管理者のパスワードを変更します。管理者パスワードの初期値は「0000」です。

Language メニュー

ディスプレイに表示される言語を設定します。

1. [▼/メニュー] キーを押します。

2. [▲] キーを 1 回押して、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
Language
```

3. [▲] または [▼/メニュー] キーを押して、言語を選択し、[OK] キーを押します。

```
<Language>
*English
```

「ヘンコウスルニハ デンゲンヲ サイトウニュウ シテクダサイ」というメッセージが表示されます。

4. 電源を入れ直します。

4

5. 本機の状態を確認する

本機の状態を確認する方法について説明します。

ステータスモニターを使用する

ステータスモニターで印刷の進行状況や、エラー表示、インク残量などを確認できます。
ステータスモニターの起動方法や表示条件を設定する手順を説明します。

1. ［プリンターの印刷設定］を開きます。
2. ［メンテナンス］タブをクリックします。
3. ［ステータスモニターの設定］をクリックします。

CHU225

4. 起動方法や表示条件を設定します。
5. ［OK］を 2 回クリックします。

補足

- ［ステータスモニターの設定］の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- ステータスモニターから印刷の中止ができます。P.132「ステータスモニターから中止する」を参照してください。
- インク残量を確認するときは、P.216「インクの残量を確認する」を参照してください。
- 廃インクの量を確認するときは、P.223「廃インクの量を確認する」を参照してください。
- ステータスモニターのエラー表示を確認するときは、P.284「ステータスモニターのエラー表示」を参照してください。

Web Image Monitor を使用する

パソコンから本機の状態の確認や、ネットワークに関する設定ができます。

Web Image Monitor では以下の操作ができます。

- 本機の状態と設定の確認
- 本機の各種設定
- メール通知機能の設定
- ネットワークプロトコルに関する設定
- 本機のメンテナンス
- セキュリティーの設定
- 本機のリセット
- ファームウェアの更新

5

本機の環境設定

Web Image Monitor は TCP/IP プロトコルを使って動作します。本機で TCP/IP プロトコルを設定すると、Web Image Monitor は自動的に有効になります。

推奨ブラウザー

- Windows

  Internet Explorer 6.0 以降

  Fire Fox 2.0 以降

- Mac OS

  Safari 2.0 以降

  Fire Fox 2.0 以降

補足

- 使用するブラウザーのバージョンが推奨ブラウザーより低いときや、使用するブラウザーの設定で「JavaScript」、「Cookie の使用許可」が有効になっていないとき、および使用しているセキュリティー環境によっては、表示や操作に不具合が生じることがあります。
- 推奨ブラウザー以外を使用しているときは、表示や操作に不具合が生じることがあります。
- プロキシサーバーを使用しているときは、本機との接続にプロキシサーバーを経由しない設定にしてください。詳しくはネットワーク管理者の方に確認してください。
- ブラウザーの［戻る］で前のページに戻れないことがあります。そのときはブラウザーの［更新］または［再読み込み］をクリックしてください。

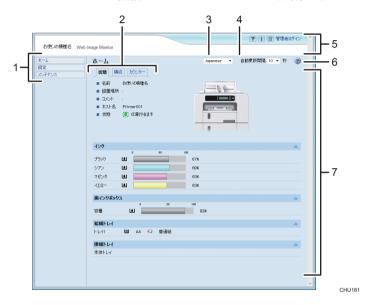
トップページを表示する

Web Image Monitor を表示する方法とトップページの構成を説明します。

1. Web ブラウザーを起動します。

2. アドレスバーに「http://（本機の IP アドレス、またはホスト名）/」を入力します。

サーバー証明を発行し、SSL（暗号化通信）の設定をしている場合は、「https://（本機の IP アドレス、またはホスト名）/」と入力します。

Web Image Monitor は、フレーム機能によって次のエリアに分割表示されます。

1. メニューエリア

メニュー項目を表示します。

2. タブエリア

状態や構成を表示します。

3. 言語選択

言語を選択できます。

英語 OS を使用して画面に文字化けが発生したときは、「English」を選択してください。

4. 自動更新間隔設定

［状態］タブのワークエリアの更新間隔を選択できます。

工場出荷時は「10 秒」に設定されています。そのほかのメニューおよびタブの情報は自動で更新されませんので、［最新の状態に更新］をクリックして更新してください。

5. ヘッダーエリア

をクリックして、本機のファームウェアのバージョン情報を確認できます。インターネットで確認した最新のファームウェアのバージョンと比較して、ファームウェアの更新が必要かど

うかを確認します。[管理者ログイン] をクリックしてログインすると、機器の設定を変更できます。

6. ヘルプ

各画面のヘルプを閲覧できます。

7. メインエリア

メニューエリアで選択された項目の内容を表示します。

補足

- [印刷設定] の [初期設定/バージョン] タブの [プリンターの状態を確認...] をクリックして、Web Image Monitor を表示できます。

メニュー構成

メニューエリアのメニュー項目を説明します。

CHU182

1. ホーム

[状態] タブ、[構成] タブ、[カウンター] タブが表示され、ワークエリアに各タブの詳細が表示されます。

2. 設定

本機の各種設定ができます。

3. メンテナンス

本機のメンテナンスができます。

Web Image Monitor からログインする

本機の設定を変更するときは、管理者としてログインします。

1. Web ブラウザーを起動します。
2. アドレスバーに「http://（本機の IP アドレス、またはホスト名）/」を入力します。
3. [管理者ログイン] をクリックします。

   ユーザー名とパスワードを入力するダイアログが表示されます。

4. ユーザー名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

   ユーザー名は「admin」、パスワードは空欄（工場出荷時）とします。

   パスワードは変更してください。3 文字以上 8 文字以下の文字列（半角英数）で入力します。

5

5. メニューエリアから［設定］をクリックします。

CHU246

6. 各種設定をします。

7.［OK］をクリックします。

設定が送信されます。

5

本機の設定を変更する

Web Image Monitor の各ページで設定できる項目は、以下のとおりです。

［機器］グループ

- ［システム］ページ

  ［名前］、［コメント］、［設置場所］、［再生紙モード］が設定できます。

- ［日付・時刻］ページ

  ［年月日設定］、［時刻設定］、［SNTP サーバアドレス］、［SNTP ポーリング間隔］、［タイムゾーン］が設定できます。

- ［メール］ページ

  設定できる項目と説明は、P.185「本機の状態をメールで通知する」を参照してください。

- ［ROM アップデート］ページ

  ROM のファームウェアバージョンの確認とアップデートができます。必要に応じてリコーのホームページから最新のデータをダウンロードし、画面の指示にしたがってアップデートしてください。

［自動メール通知］グループ

P.185「本機の状態をメールで通知する」を参照してください。

［管理者用設定］グループ

- ［管理者認証］ページ

  ［新パスワード］、［新パスワード（確認）］が設定できます。

- ［設定値初期化］ページ

  ネットワークボードの設定が初期化できます。

［インターフェース］グループ

- ［インターフェース設定］ページ
  - ［イーサネット］

    ［イーサネット速度］が設定できます。

［ネットワーク］グループ

- ［IPv4］ページ

  ［IPv4］の有効／無効を設定できます。

  - ［イーサネット+無線 LAN］

    ［ホスト名］、［DHCP］、［DHCP サーバへのホスト名通知］、［ドメイン名］、［ドメイン名の使用］、［IPv4 アドレス］、［サブネットマスク］、［AutoIP］が設定できます。

  - ［詳細情報］

    ［デフォルトゲートウェイ］、［DNS サーバー 1］、［DNS サーバー 2］、［DNS 優先プロトコル］、［LPR（515）］、［DIPRINT（9100）］、［IPP（80/631）］、［WSD（Device）］、［WSD（Device）ポート番号］、［WSD（Printer）］、［WSD（Printer）ポート番号］、［WSD（Printer）/IPP タイムアウト］、［LLTD］が設定できます。

- ［IPv6］ページ

  ［IPv6］の有効／無効を設定できます。

  - ［イーサネット+無線 LAN］

    ［ホスト名］、［ドメイン名］、［ステートレスアドレス］：［ステートレスアドレス自動設定］、［手動設定アドレス］が設定できます。

  - ［詳細情報］

    ［デフォルトゲートウェイ］、［DNS サーバー 1］、［DNS サーバー 2］、［DNS 優先プロトコル］、［LPR（515）］、［DIPRINT（9100）］、［IPP（80/631）］、［WSD（Device）］、［WSD（Device）ポート番号］、［WSD（Printer）］、［WSD（Printer）ポート番号］、［WSD（Printer）/IPP タイムアウト］、［LLTD］が設定できます。

- ［DHCPv6］ページ

  ［DHCPv6 動作モード］、［IAID］、［リクエストタイムアウト］が設定できます。

- ［DDNS］ページ

  ［IPv4］、［IPv6］、［DHCP 時の A レコード登録］、［DHCPv6 時の AAAA レコード登録］、［レコード重複時動作］、［機器のレコード更新間隔］の設定ができます。

- ［SNMP］ページ

- ［プロトコル］

  ［SNMP(161)］を使用するときの、IPv4 および IPv6 の有効／無効が設定できます。

- ［SNMPv1,v2 共通設定］

  ［SNMPv1,v2 機能］、［SNMPv1 Trap 送信］、［SNMPv2 Trap 送信］の設定ができます。

- ［コミュニティー］

  ［コミュニティー］を 4 件設定できます。

- ［SNMPv3］ページ
  - ［SNMPv3 設定］

    ［SNMPv3 機能］、［SNMPv3 Trap 送信］、［SNMPv3 通信許可設定］の設定ができます。

  - ［SNMPv3 Trap 送信設定］

    SNMPv3 Trap 送信先を 5 件設定できます。

  - ［アカウント（一般）］

    ［アカウント名（一般）］、［認証パスワード（一般）］、［認証パスワード再入力（一般）］、［暗号パスワード（一般）］、［暗号パスワード再入力（一般）］、［アクセスタイプ（一般）］が設定できます。

  - ［アカウント（管理者）］

    ［アカウント名（管理者）］、［認証パスワード（管理者）］、［認証パスワード再入力（管理者）］、［暗号パスワード（管理者）］、［暗号パスワード再入力（管理者）］、［アクセスタイプ（管理者）］が設定できます。

- ［Bonjour］ページ

  ［Bonjour］を使用するときの、IPv4 および IPv6 の有効／無効が設定できます。

  - ［詳細情報］

    ［コンピュータ名］、［設置場所］が設定できます。

  - ［印刷優先順位］

    ［DIPRINT］、［LPR］、［IPP］が設定できます。

［セキュリティー］グループ

- ［ネットワークセキュリティ］ページ
  - ［SSL/TLS バージョン］

    ［TLS1.1］、［TLS1.0］、［SSL3.0］が設定できます。

  - ［暗号化通信設定］

    ［AES］、［3DES］、［RC4］が設定できます。

- ［アクセスコントロール］ページ

- [IPv4]

  アクセスコントロール範囲を 5 件設定できます。

- [IPv6]

  範囲指定、またはマスク指定を 5 件設定できます。

- [IPP 認証] ページ

  [認証]、[ユーザー名] と [パスワード] を 10 件設定できます。

- [SSL/TLS] ページ

  [SSL/TLS (443)]、[SSL/TLS 通信許可設定] が設定できます。

- [サイト証明書] ページ

  - [インポート済みのサイト証明書]

    [インポート済みのサイト証明書] の [削除]、[信頼できる証明書に更新] ができます。

  - [サイト証明書のインポート]

    サイト証明書を画面の指示にしたがってインポートしてください。

- [機器証明書] ページ

  3 件の証明書の [作成]、[要求]、[導入]、[中間証明書導入]、[削除／取りやめ要求]、[中間証明書削除] ができます。

  - [利用する証明書]

    [SSL/TLS]、[無線 LAN]、[IPsec] で利用する証明書を選択します。

- [IPsec] ページ

  [IPsec] の有効／無効を設定できます。

  [パラメータ] を 10 件設定できます。

本機の状態をメールで通知する

用紙切れや紙づまりなどが発生したときに、メール通知機能で本機の状態を通知できます。

本機の状態を通知するメールは、あらかじめ設定した送信先メールアドレスに送信されます。通知するタイミングや状態なども設定することができます。

★重要

- **メールソフトによっては、メールを受信したときに、フィッシングの警告が出る可能性があります。回避方法は、メールソフトのヘルプを参照のうえ、送信者を警告対象外に設定してください。**

メール通知機能を使用するには、[システム設定] の [メール通知設定] を「する」に変更して、管理者が Web Image Monitor からメールアドレスなどの各項目を設定します。

自動メール通知で設定できるものは、以下のとおりです。

- プリンターエラー
- インクなし
- インク残りわずか
- 廃インクボックス交換
- 新しい廃インクボックスを用意
- 用紙なし
- 用紙づまり
- 用紙サイズエラー
- 用紙種類エラー
- 用紙サイズ・用紙種類エラー
- カバーオープン
- セット不良
- 使用温度範囲外
- 機器トータル（カウンター）

補足

- メール通知設定については、P.166「システム設定メニュー」を参照してください。
- 管理者としてログインする方法は、P.181「Web Image Monitor からログインする」を参照してください。

メールの設定項目

［メール］ページはメール送信のための基本設定や認証を設定します。

自動メール通知の有効／無効を切り替えます。管理者メールアドレスは、メッセージ本文に記載されます。機器のメールアドレスは、From に表示されます。

自動メール通知

この機能の有効／無効を設定できます。

工場出荷時の設定：**無効**

機器メールアドレス

127 文字以下の文字列で入力します。

工場出荷時の設定：**空欄**

管理者メールアドレス

127 文字以下の文字列で入力します。

工場出荷時の設定：**空欄**

メール本文

255 文字以下の文字列（日本語可）で入力します。

工場出荷時の設定：**空欄**

SMTP

SMTP サーバー名、SMTP ポート番号を設定し、SMTP の認証情報を設定します。

SMTP 認証を設定することで、接続先のメールサーバーが SMTP 認証によるメール送信制限をしていても、メールを送信できます。

SMTP 認証を使用することで、認証が必要な SMTP サーバーへログインできます。認証方式は CRAM-MD5、PLAIN、LOGIN に対応しています。

- SMTP サーバー名

  127 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- SMTP ポート番号

  工場出荷時の設定：**25**

- SMTP AUTH

  この機能の有効／無効を設定できます。

  工場出荷時の設定：**無効**

- SMTP 認証ユーザー名

  191 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- SMTP 認証パスワード

  63 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- SMTP 認証パスワード（確認）

  63 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- SMTP 認証暗号化

  ［自動選択］は CRAM-MD5、LOGIN、PLAIN の順でログインを試みます。

  ［する］は CRAM-MD5 だけでログインを試みます。

  ［しない］は LOGIN、PLAIN の順でログインを試みます。

  工場出荷時の設定：**自動選択**

POP before SMTP

POP before SMTP を設定することで、接続先のメールサーバーが POP before SMTP によるメール送信制限をしていても、メールを送信できます。

POP before SMTP を使用することで、POP before SMTP 対応の SMTP サーバーへログインできます。

POP before SMTP、POP サーバー名、POP ポート番号、POP ユーザ名、POP パスワードを設定します。

- POP before SMTP

  この機能の有効／無効を設定できます。

  工場出荷時の設定：**無効**

- POP ユーザー名

  127 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- POP パスワード

  63 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- POP パスワード（確認）

  63 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- POP 認証暗号化

  ［自動選択］は APOP ログイン、平文によるログインの順でログインを試みます。

  ［する］は APOP ログインだけでログインを試みます。

  ［しない］は平文によるログインだけでログインを試みます。

  工場出荷時の設定：**自動選択**

- POP 認証後待機時間

  POP サーバーへログインしたあとに SMTP サーバーへログインするまでの待機時間を 0 から 10000 ミリ秒の間で設定できます。

  工場出荷時の設定：**300**

POP3/IMAP4

- POP サーバー名

  127 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

メール受信ポート

- POP3 受信ポート番号

  工場出荷時の設定：**110**

自動メール通知：エラー通知先設定：グループ 1 -3 の設定項目

通知先グループ

- グループ名

  19 文字以下の文字列（日本語可）で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- メールの言語

  メールの言語を選択できます。

  工場出荷時の設定：Japanese

- 件名

  31 文字以下の文字列（日本語可）で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

- 本文

  255 文字以下の文字列（日本語可）で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

通知先

- 通知先 1-5

  ［名称］を 19 文字以下の文字列（日本語可）、［メールアドレス］を 127 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：**空欄**

エラー通知項目

アラートを送信したいエラーを選択します。

- プリンターエラー
- インクなし
- インク残りわずか
- 廃インクボックス交換
- 新しい廃インクボックスを用意
- 用紙なし
- 用紙づまり
- 用紙サイズエラー
- 用紙種類エラー
- 用紙サイズ・用紙種類エラー
- カバーオープン
- セット不良

- 使用温度範囲外

工場出荷時の設定：未選択

自動メール通知：カウンター通知：グループの設定項目

通知先グループ

- メールの言語

  メールの言語を選択できます。

  工場出荷時の設定：Japanese

- 件名

  31 文字以下の文字列（日本語可）で入力します。

  工場出荷時の設定：空欄

通知先

- 通知先 1-5

  ［名称］を 19 文字以下の文字列（日本語可）、［メールアドレス］を 127 文字以下の文字列で入力します。

  工場出荷時の設定：空欄

通知項目

- トータル印刷枚数

  工場出荷時の設定：未選択

自動メール通知：エラー通知詳細設定の設定項目

プリンターエラー

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生

- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

インクなし

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生

- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

インク残りわずか

- 通知する時

工場出荷時の設定：発生

- 残量レベル

  工場出荷時の設定：10（%）

廃インクボックス交換

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生

- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

新しい廃インクボックスを用意

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生

- 残量レベル

  工場出荷時の設定：10（%）

用紙なし

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生

- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

用紙づまり

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生

- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

用紙サイズエラー

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生

- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

用紙種類エラー

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生

- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

用紙サイズ・用紙種類エラー

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生
- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

カバーオープン

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生
- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

セット不良

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生
- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

使用温度範囲外

- 通知する時

  工場出荷時の設定：発生
- 通知までの時間

  工場出荷時の設定：5（分）

自動メール通知：カウンター通知の設定項目

トータル印刷枚数

- 通知方法

  工場出荷時の設定：ページ数
- 通知間隔

  工場出荷時の設定：100 ページごと
- 通知する日

  工場出荷時の設定：1（日）

Web Image Monitor のヘルプ

Web Image Monitor のヘルプ表示手順を説明します。

1. Web ブラウザーを起動します。
2. アドレスバーに「http://（本機の IP アドレス、またはホスト名）/」を入力します。
3. をクリックします。

ヘルプのトップページが表示されます。

表示しているページ内でをクリックすると、そのページのヘルプページが表示されます。

SNMP を使用する

イーサネットインターフェースは UDP 上で動作する SNMP（Simple Network Management Protocol）エージェントが組み込まれています。SNMP マネージャを使用して本機の情報を取得できます。

工場出荷時のコミュニティ名には「public」が設定されています。このコミュニティ名で MIB 情報を取得できます。

サポートしている MIB

SNMPv1/v2c/SNMPv3

- MIB-II
- PrinterMIB
- HostResourceMIB
- RicohPrivateMIB
- PrinterPortMonitorMIB
- IP Forwarding Table MIB

SNMPv3

- SNMPv2-MIB
- SNMP-FRAMEWORK -MIB
- SNMP-MPD-MIB
- SNMP-TARGET-MIB
- SNMP-NOTIFICATION-MIB
- SNMP-USER-BASED-SM-MIB
- SNMP-VIEW-BASED-AMC-MIB
- SNMP-COMMUNITY-MIB

6. Mac で使用する

本機を Mac で使用する方法を説明します。

Mac の動作環境

日本語版 Mac OS X 10.5 Leopard 以降で使用できます。

各アプリケーションのドライバー動作環境に準じます。

OS X Server は、OS X Server のプリントサービスの内容も含めて保証外です。

使用できるハードウェアは以下のとおりです。

- PowerPC G4 以降を搭載した Mac
    - メモリーとハードディスク（HDD）の容量は OS の動作環境に準じます。
    - その他：USB ポートもしくはネットワークポートを搭載した Mac
- Intel Core Duo 以降を搭載した Mac
    - メモリーとハードディスク（HDD）の容量は OS の動作環境に準じます。
    - その他：USB ポートもしくはネットワークポートを搭載した Mac

補足

- ネットワーク接続は TCP/IP を使用してください。AppleTalk は使用できません。

MacとWindowsの共通の記載

Windowsとの共通の情報は、以下を参照してください。

システム構成や設定、動作の確認

P.146「テスト印刷メニュー」

接続や通信に関する設定をする

P.169「インターフェース設定メニュー」

使用できる用紙と用紙に関する注意

P.103「用紙」

用紙のセット

P.115「用紙をセットする」

用紙の設定

P.144「用紙設定メニュー」

Webブラウザーを使った本機の設定

P.178「Web Image Monitorを使用する」

出力枚数の確認

P.140「カウンターメニュー」

印刷品質の調整

P.148「メンテナンスメニュー」

基本動作の設定

P.166「システム設定メニュー」

ディスプレイの表示言語の設定

P.176「Languageメニュー」

操作の制限

P.215「操作を制限する（パネルロック）」

SGカートリッジの交換

P.216「SGカートリッジを交換する」

廃インクボックスの交換

P.223「廃インクボックスを交換する」

清掃

P.228「清掃するとき」

移動

P.230「移動するとき」

廃棄・回収

P.232「廃棄・回収」

長期間使用しないとき

P.233「長期間使用しないとき」

印刷がはじまらないとき

P.249「印刷できない」

給紙・排紙が正常にできないとき

P.251「給紙・排紙が正常にできない」

用紙がつまったとき

P.253「用紙がつまったとき」

印刷結果がおかしいとき

P.268「印刷結果がおかしい」

不定形サイズで印刷するとき、設定値が設定可能な範囲を超えていると、OS で設定されているデフォルトサイズで印刷されます。不定形サイズの設定値を確認してください。

ディスプレイにメッセージが表示されたとき

P.276「ディスプレイにメッセージが表示されたとき」

Mac にプリンタードライバーをインストールする

Mac へプリンタードライバーをインストールします。インストール後、接続方法に合わせて Mac にプリンターを追加します。

Mac OS X 10.6.x を例に説明します。OS のバージョンによって、操作手順が異なることがあります。

重要

- ほかのアプリケーションが実行されていると、インストールできません。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。
- 管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログインしてください。

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

2. 使用している OS のバージョンのフォルダーの［RPCS_R］フォルダーにある［お使いの機種名.pkg］をダブルクリックします。

3.［続ける］をクリックします。

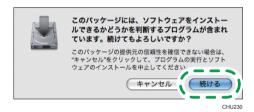
CHU230

4.［続ける］をクリックします。

CHU231

6

5. [続ける] をクリックします。

CHU232

6.「ソフトウェア使用許諾契約」の内容をよく読み、[同意する] をクリックします。

CHU233

7. [インストール] をクリックします。

CHU234

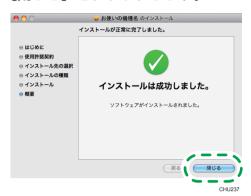
インストール先を選択するには、[インストール先を変更...] をクリックします。

8. 管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。

CHU235

インストールが始まります。

9. ［閉じる］をクリックします。

CHU237

USB 接続で［プリントとファクス］にプリンターを追加する

重要

- 本機は、あらかじめ USB ケーブルに接続されている必要があります。本機の電源が入っていることを確認してください。

1. ［アップル］メニューの［システム環境設定...］をクリックし、［プリントとファクス］をクリックします。

CHU238

2. プリンターの一覧から、プラグアンドプレイで自動認識されたプリンターを選択し、[-]（削除）をクリックします。

CHU239

3. [プリンタを削除] をクリックします。

Mac OS X 10.5.x を使用しているときは、[OK] をクリックします。

4. [+] をクリックします。

CHU240

6

5. **［デフォルト］をクリックし、［種類］が［USB］になっていることを確認します。**

CHU241

6. **使用するプリンターの名称を選択します。**

7. **［名前:］が［お使いの機種名］になっていることを確認し、［追加］をクリックします。**

オプションを使用するときは、［インストール可能なオプション］でオプションを選択し、［続ける］をクリックします。

［プリントとファクス］に追加したプリンターの名称が表示されます。

8. **［システム環境設定を終了］をクリックします。**

Bonjour で［プリントとファクス］にプリンターを追加する

Bonjour を使用して本機に印刷できます。

- Web Image Monitor で、［Bonjour］を［有効］に設定してから印刷してください。

1. **アップルメニューの［システム環境設定...］をクリックし、［プリントとファクス］をクリックします。**

2. **［+］をクリックします。**

3. **［デフォルト］をクリックし、［種類］が「Bonjour」と表示されているプリンターを選択します。**

4. **［名前:］が［お使いの機種名］になっていることを確認し、［追加］をクリックします。**

オプションを使用するときは、［インストール可能なオプション］でオプションを選択し、［続ける］をクリックします。

［プリントとファクス］に追加したプリンターの名称が表示されます。

5. ［システム環境設定を終了］をクリックします。

ネットワーク接続で［プリントとファクス］にプリンターを追加する

重要

- 本機は、あらかじめネットワークに接続されている必要があります。本機の電源が入っていることを確認してください。
- IP アドレスを設定しておく必要があります。

1. ［アップル］メニューの［システム環境設定...］をクリックし、［プリントとファクス］をクリックします。

CHU238

2. ［+］をクリックします。

CHU240

6

3. ［IP］をクリックします。

CHU242

4. ［プロトコル:］から［HP Jetdirect - Socket］をクリックします。

5. ［アドレス:］の入力欄に使用するプリンターの IP アドレスまたはホスト名を入力します。

6. ［ドライバ：］から［プリンタソフトウェアを選択...］を選択します。

Mac OS X 10.5.x を使用しているときは、［ドライバ:］から［使用するドライバを選択...］を選択します。

7. ［お使いの機種名］を選択し、［OK］をクリックして、［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.5.x を使用しているときは、［お使いの機種名］を選択して［追加］をクリックします。

オプションを使用するときは、［インストール可能なオプション］でオプションを選択し、［続ける］をクリックします。

［プリントとファクス］に追加したプリンターの IP アドレスが表示されます。

8. ［システム環境設定を終了］をクリックします。

Mac のプリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面を表示する手順を説明します。

プリンタードライバーの設定画面を開く方法は、アプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

例として、Mac 標準のテキストエディットで説明します。

Mac のページ設定画面を表示する

1. アプリケーションの［ファイル］メニューから［ページ設定...］を選択します。
2. ［対象プリンタ：］から、使用するプリンターを選択します。

CHU243

ネットワークでプリンターを使用しているときは、使用するプリンターの IP アドレスが表示されているものを選択してください。

Mac の印刷設定画面を表示する

1. アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント...］をクリックします。

2. ［プリンタ：］から、使用するプリンターをクリックします。

CHU244

ネットワークでプリンターを使用しているときは、使用するプリンターの IP アドレスが表示されているものを選択してください。

アプリケーション名（テキストエディットなど）が表示されているメニューから［給紙］、［プリンタの機能］などの項目が選択できます。

必要に応じて各項目の設定を変更します。

補足

- アプリケーションによっては、プリンタードライバーの設定内容を自動的に変更するものがあります。

6

Mac で本機の状態を表示する

パソコンからインクの残量や印刷状態を確認できます。また、エラー発生時にはエラーの内容を確認できます。

印刷を開始すると、プリンターアプリケーションが自動的に起動します。また、印刷を開始しなくてもステータスモニターを起動できます。

本機の状態を確認するには、双方向通信がはたらいている必要があります。

Mac の［メンテナンスユーティリティー］画面を表示する

1. ［アップル］メニューの［システム環境設定...］をクリックし、［プリントとファクス］をクリックします。

2. 使用するプリンターを選択し、［プリントキューを開く...］をクリックします。

ネットワークでプリンターを使用しているときは、使用するプリンターの IP アドレスが表示されているものを選択してください。

3. ［プリンタ設定］、［ユーティリティー］、［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

Mac OS X 10.5.x を使用しているときは、ツールバーにある［ユーティリティ］をクリックします。

［メンテナンスユーティリティー］画面が表示されるときは、双方向通信がはたらいています。

Mac でステータスモニターを表示する

印刷をしていないときに、ステータスモニターを開く方法を説明します。

1. ［メンテナンスユーティリティー］画面を開きます。

P.207「Mac の［メンテナンスユーティリティー］画面を表示する」を参照してください。

2. ［ステータスモニター］をクリックします。

6

Mac でオプションを設定する

1. ［アップル］メニューの［システム環境設定...］をクリックし、［プリントとファクス］をクリックします。
2. 使用するプリンターを選択し、［オプションとサプライ...］をクリックします。
3. ［ドライバ］タブをクリックします。
4. 使用するオプションを選択し、［OK］をクリックします。

Mac で印刷する

用紙を給紙トレイにセットして印刷します。

重要

- **光沢紙に印刷するときは、1 枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。**

1. 給紙トレイに用紙をセットします。

用紙の種類によってセット方法は異なります。P.103「使用できる用紙」を参照してください。

2. 印刷設定画面を開きます。

P.205「Mac のプリンタードライバーの設定画面を表示する」を参照してください。

3. [給紙] 画面から必要に応じてトレイを選択します。

4. [基本設定] 画面から印刷モードとカラーモードを設定します。

[ハイグレード普通紙] を選択すると片面印刷になります。両面印刷をするときは、[普通紙] を選択してください。

郵便はがきまたはインクジェット郵便はがきを片面ずつ印刷するとき、あて名面に印刷するときは [印刷モード] で [郵便ハガキ] を選択してください。

インクジェット郵便はがきの通信面に印刷するときは [印刷モード] で [インクジェット郵便ハガキ] を選択してください。

必要に応じて、そのほかの印刷条件を指定します。

5. [プリント] をクリックします。

補足

- 解像度の数値は、縦横同じ数値で設定されます。
- 用紙の種類によって給紙、排紙できる枚数は異なります。P.103「使用できる用紙」を参照してください。
- 用紙の取り扱いは、P.109「用紙に関する注意」を参照してください。
- 印刷可能範囲は、P.113「印刷範囲」を参照してください。
- 両面に印刷するときは、文字以外のデータの濃度を全体的に下げて印刷します。

Mac で印刷を中止する

本機またはパソコンのどちらからでも印刷を中止できます。

本機から印刷を中止するとき

［印刷取消］キーを押して印刷を中止します。

P.132「［印刷取消］キーで中止する」

パソコンから印刷を中止するとき

印刷の指示を出すと、プリンターアプリケーションが起動し、印刷するデータがジョブとして登録されます。プリンターアプリケーションから印刷待ちのジョブを削除し、中止します。

P.210「プリンターアプリケーションから中止する」

プリンターアプリケーションから中止する

印刷中または送信中のデータを削除します。また、プリンターに送られる前の、印刷待ちのデータも削除できます。

1. **プリンターアプリケーションが起動していることを確認します。**
2. **プリンターアプリケーションで中止するデータを選択します。**
3. **［ジョブ］メニューの［ジョブを削除］またはツールバーにある［削除］をクリックします。**

CHU247

Mac でヘルプを表示する

項目の説明や設定の方法などがわからないときは、ヘルプを使うと便利です。

設定画面からプリンタードライバーのヘルプを表示する

1. **プリンタードライバーの設定画面を表示します。**

   P.205「Mac のプリンタードライバーの設定画面を表示する」

2. **[?]をクリックします。**

3. **メニューが表示されるまで「ホーム」ボタンを押し、[RICOH RPCS Raster Help]を選択します。**

Mac ヘルプからプリンタードライバーのヘルプを表示する

1. **Dock にある「Finder」アイコンをクリックします。**

2. **[ヘルプ]メニューから[Mac ヘルプ]をクリックします。**

3. **メニューが表示されるまで「ホーム」ボタンを押し、[RICOH RPCS Raster Help]を選択します。**

Mac の CD-ROM 収録ソフトウェア

Mac 用ファイル一覧

CD-ROM に入っているファイルです。

- Mac OS X 10.5 用プリンタードライバー
- Mac OS X 10.6 用プリンタードライバー
- 各種使用説明書（HTML/PDF ファイル）
- 使用説明書を見る（HTML ファイル）
- お客様登録の受付（HTML ファイル）
- サポート情報ページへ（HTML ファイル）

Mac 用 RPCS ラスタープリンタードライバー

RPCS ラスタープリンタードライバーのファイル格納場所と動作環境を説明します。

ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダーに格納されています。

Mac OS X 10.5¥RPCS_R

Mac OS X 10.6 or later¥RPCS_R

プリンタードライバーの動作環境

- パソコン

  PowerPC G4 以降、または Intel Core Duo 以降を搭載した Mac

- 対象 OS

  日本語版 Mac OS X 10.5 Leopard 以降

- ディスプレイ解像度

  SVGA 800 × 600 ドット以上

補足

- 詳しい使いかたは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Mac で使用する各種使用説明書

各種使用説明書のファイル格納場所を説明します。

ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダーに格納されています。

- HTML 使用説明書

  MANUAL_HTML

- PDF 使用説明書

  MANUAL_PDF

7. 保守・運用

本機の保守・運用方法を説明します。

操作を制限する（パネルロック）

管理者以外のユーザーが本機の設定を変更できないように、操作部のキーをロックできます。

パネルロックを設定すると、以下の操作ができなくなります。

- ［▼/メニュー］キーを押して、メニューを表示する
- ［印刷中断］キーと［強制印刷］キーを同時に押して、全色クリーニングをする
- ［印刷取消］キーを押して、印刷を中止する
- ［電源］キーを長押しして、電源を切る

パネルロックを設定する

操作部のキーをロックする手順を説明します。

1. ［戻る］キー、［OK］キー、［▼/メニュー］キーを同時に 3 秒間長押しして、［OK］キーを 2 回押します。

補足

- パネルロック中に、ロック対象キーを押すと、ディスプレイに「パネルロックチュウデス コノキーハ ソウサデキマセン」というメッセージが表示されます。
- パネルロック中にエラーが発生したときに限り、エラーを解除するために、一部キーが解除され操作できます。

パネルロックを解除する

パネルロック解除の手順を説明します。

1. ［戻る］キー、［OK］キー、［▼/メニュー］キーを同時に 3 秒間長押しして、［OK］キーを 2 回押します。

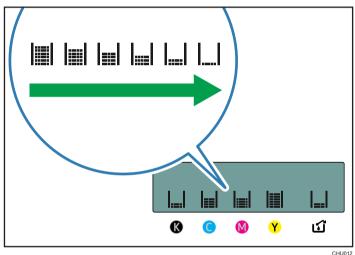
SG カートリッジを交換する

インクの残量を確認する

SG カートリッジの交換時期はディスプレイやステータスモニターで確認できます。

ディスプレイで確認する

インク色対応表示の上のマークの変化によってインクの残量を確認できます。

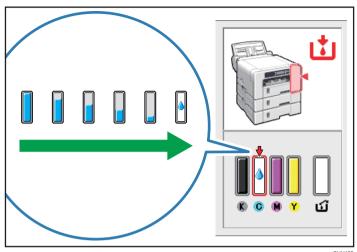
インク色対応表示の K はブラック、C はシアン、M はマゼンタ、Y はイエローを示しています。

インクが残りわずかになると、「インク ノコリワズカ」というメッセージが表示されます。

が表示されている色の SG カートリッジを準備してください。

インクがなくなると、ディスプレイに「ミギマエカバーヲアケテ / インクカートリッジヲ コウカン」というメッセージが表示されます。

が表示されている色の SG カートリッジを交換してください。

ステータスモニターで確認する

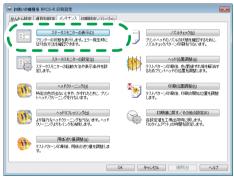
グラフィックの変化によってインクの残量を確認できます。

CHU125

1. プリンタードライバーの印刷設定を開きます。

P.125「プリンタードライバーの設定画面を表示する」

2. [メンテナンス］タブをクリックします。

3. [ステータスモニターの表示］をクリックします。

CHU226

4. インク交換時期の目安を確認します。

補足

- ステータスモニターには、インクが少なくなった時点で通知する設定があります。プリンタードライバーの設定画面の［メンテナンス］タブで［ステータスモニターの設定］をクリックし、［カートリッジ交換通知を行う］にチェックを付けます。

参照

- SGカートリッジは正しくご利用ください。誤った取り扱いをすると、SGカートリッジ内のデータが正しく読めず、ステータスモニターのインク残量の表示が不明になるときがあります。P.220「交換時の注意事項」を参照してください。

SG カートリッジの交換

用紙がつまっているときや、用紙なし／セット不良のエラーが発生しているときは、エラーを解除してから SG カートリッジを交換してください。

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

⚠注意

- インク（使用済みインクを含む）が目に入ったときは、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師に相談してください。

⚠注意

- インクを飲み込んだときは、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師に相談してください。

7

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換するときは、インクで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとインクが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

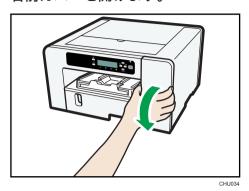
⚠注意

- インクカートリッジを外したときは、装着部に手を入れないでください。インクで手が汚れることがあります。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

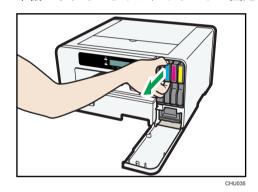
★重要

- SG カートリッジを取り外したときに、内部に手を入れないでください。
- セットするインク色を間違えないように注意してください。

1. SG カートリッジを箱から取り出します。

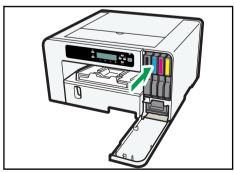
2. 右前カバーを開けます。

CHU034

3. インクがなくなった SG カートリッジを手前に引いて取り出します。

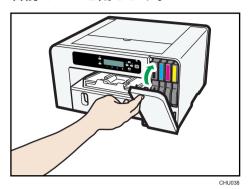
本機がずれないように、しっかりと固定してください。

CHU035

4. SG カートリッジの向きを確認し、軽く差し込みます。

左から順に、K（ブラック）C（シアン）M（マゼンタ）Y（イエロー）をセットします。

5. SG カートリッジを奥まで確実に差し込みます。

CHU036

6. 右前カバーを閉じます。

CHU038

補足

- 交換する SG カートリッジの商品名は、P.308「消耗品一覧」を参照してください。

交換時の注意事項

SG カートリッジを取り扱うときの注意事項です。

⚠警告

- ポリ袋の　WARNING　表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

⚠注意

- インク（使用済みインクを含む）が目に入ったときは、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師に相談してください。

⚠注意

- インクを飲み込んだときは、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師に相談してください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換するときは、インクで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとインクが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- インクカートリッジを外したときは、装着部に手を入れないでください。インクで手が汚れることがあります。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

SGカートリッジ

- SGカートリッジは、リコー指定の製品により、安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のSGカートリッジをご使用ください。
- プリンターを初めて使用するときは、付属のSGカートリッジをセットしてください。
- 付属のSGカートリッジの使い回しはしないでください。

使用上の注意事項

- SGカートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は180日以内に使用されることをお勧めします。
- 交換するまでは、SGカートリッジの袋を開封しないでください。
- SGカートリッジのインクの供給部分、チップ部分には触れないでください。
- SGカートリッジを強く振らないでください。中のインクが漏れ出す可能性があります。
- SGカートリッジは分解しないでください。
- 右前カバーは、SGカートリッジを交換するとき以外は開けないでください。交換中は電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- SGカートリッジをセットする前に、必ず色を確認してください。
- 一度セットしたSGカートリッジは、むやみに取り外さないでください。
- 印刷中は、SGカートリッジを抜き差ししないでください。印刷が停止します。

保管上の注意事項

- SGカートリッジは、−30℃から+43℃の温度で保管してください。

インクの消費

- プリントヘッドの保護および印刷品質を保つため、電源を入れたときや電源を入れたまま一定期間使用しなかったときに、定期的メンテナンスとしてヘッドクリーニングすることがありますので、印刷しなくても各色のインクを消費します。
- インクの減る割合はカートリッジのサイズによって異なります。

SG カートリッジの回収

- 弊社では、環境保全を経営の優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行っています。
- SG カートリッジは、弊社の使用済みカートリッジ回収のしくみに基づく回収をしています。回収にご協力ください。

補足

- SG カートリッジの回収の流れは、『安全上のご注意・操作ガイドの使い方』「使用済み製品の回収とリサイクルについて」を参照してください。
- 長期間使用していない本機を使用するときは、P.233「長期間使用しないとき」を参照してください。

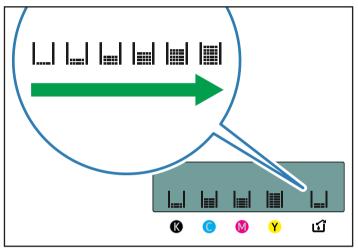
7

廃インクボックスを交換する

廃インクの量を確認する

廃インクボックスの交換時期はディスプレイやステータスモニターで確認できます。

ディスプレイで確認する

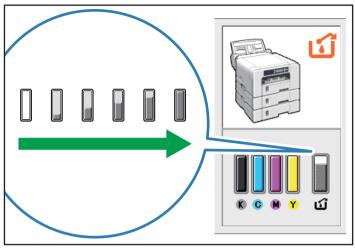
廃インク満杯表示の上のマークの変化によって廃インクの量を確認できます。

廃インクボックスがもうすぐ満杯になると､｢アタラシイ ハイインクボックス ヲ ヨウイシテクダサイ」というメッセージが表示されます。

新しい廃インクボックスを用意してください。

廃インクボックスが満杯になると、「ハイインクボックスガ マンパイニ ナリマシタ / ハイインクボックスヲ コウカン シテクダサイ」というメッセージが表示されます。

廃インクボックスを交換してください。

ステータスモニターで確認する

グラフィックの変化によって廃インクの量を確認できます。

CHU126

1. プリンタードライバーの印刷設定を開きます。

P.125「プリンタードライバーの設定画面を表示する」

2. ［メンテナンス］タブをクリックします。
3. ［ステータスモニターの表示］をクリックします。
4. 廃インクボックス交換時期の目安を確認します。

廃インクボックスの交換

⚠警告

- ポリ袋の　WARNING　表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

⚠注意

- 廃インクボックスを交換するときは、インクで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとインクが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

- インク（使用済みインクを含む）が目に入ったときは、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師に相談してください。

⚠注意

- インクを飲み込んだときは、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師に相談してください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

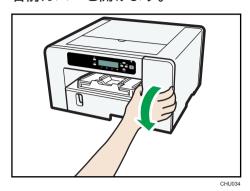
- 廃インクボックスを外したときは、装着部に手を入れないでください。インクで手が汚れることがあります。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

重要

- 廃インクボックスを取り外したときに、内部に手を入れないでください。
- 長期間使用していない廃インクボックスは使用しないでください。
- 廃インクボックスのチップ部分には触れないでください。
- 廃インクボックスを落とさないようにしてください。
- 同梱されているビニール袋に入れるときと入れたあとは、廃インクボックスを落とさないようにしてください。ビニール袋が破れ、インク漏れの原因となります。
- 廃インクボックスはしっかりと奥まで押し込んでセットしてください。機械内部に液体が漏れる原因になります。

1. 廃インクボックスを箱から取り出します。

2. 右前カバーを開けます。

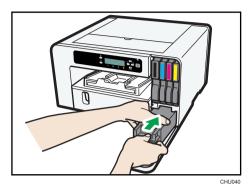
CHU034

3. 5 秒以上待ってから、満杯になった廃インクボックスを取り出します。

CHU039

「PUSH」部分を押しながら、水平に手前に引き出してください。

4. 使用済みの廃インクボックスを、同梱されているビニール袋に入れます。

CHU047

5. 新しい廃インクボックスを差し込みます。

CHU040

6. カチッと音がしてとまるところまで、ゆっくりと押し込みます。

CHU041

7. 右前カバーを閉じます。

補足

- 廃インクボックスの回収の流れは、『安全上のご注意・操作ガイドの使い方』「使用済み製品の回収とリサイクルについて」を参照してください。

清掃するとき

本機の状態を保ち末永くお使いいただくために、定期的に外装を清掃してください。

⚠警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠注意

- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本機の外装を清掃する際には、柔らかい布で乾拭きするか、水で濡らしてから固く絞った柔らかい布で拭いてください。汚れが落ちないときは、中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きをしてから、乾拭きをして水気を十分に取ってください。

7

★重要

- **ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、または殺虫剤を本機にかけないでください。変形や変色、ひび割れの原因になります。**
- **中性洗剤を含ませた布で拭き取るときは、外装以外は拭かないでください。**

電源プラグの清掃

電源プラグを清掃するときの注意事項を説明します。

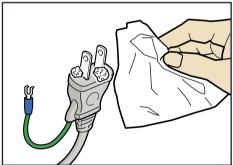
⚠警告

- 電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、点検してください。
  - 電源プラグに焦げ跡がある
  - 電源プラグの刃が変形している
- 上記のような状態のときは、そのまま使用せずに販売店またはサービス実施店に相談してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 電源コードは年１回以上コンセントから抜いて、点検してください。
    - 電源コードの芯線の露出・断線などがみられる
    - 電源コードの被膜に亀裂、へこみがある
    - 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
    - 電源コードの一部が熱くなる
    - 電源コードが傷んでいる
- 上記のような状態のときは、そのまま使用せずに販売店またはサービス実施店に相談してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 電源プラグは年に１回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

移動するとき

本機を近くへ移動するときや、長距離を移動するときの注意事項を説明します。

近くへ移動する

同じ部屋の中での移動など、本機を近くへ移動するときの注意事項を説明します。

⚠注意

- SG 7100 の重さは約 13 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。
- 機械を移動するときは、必ずオプションを取り外してください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

⚠注意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

★重要

- **移動時に本製品を傾けるとインクが漏れる可能性があります。また機械の故障につながります。**

1. ［電源］キーを長押しして電源を切り、電源コードを抜きます。

2. USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外します。

3. オプションを装着しているときは、取り外します。

P.26「着脱可能なユニットとオプションの取り付けかた、取り外しかた」を参照してください。

4. 本機を設置する場所に移動します。

CHU049

本機の両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

補足

- 電源コードは本機からも抜いて移動してください。
- 本機の下に電源コードをはさまないように注意してください。

長距離を移動する

引越しなどで本機やオプションを長距離移動するときは、購入したときの箱に入れて輸送してください。

詳しくは、販売店またはサービス実施店にお問い合わせください。

重要

- **SG カートリッジは取り外さないでください。**
- **用紙は抜いてください。**
- **安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国で異なります。これらの規制に違反して、本製品および消耗品などを外国に持ち込むと罰せられることがあります。**

補足

- 移動時に本製品を傾けるとインクが漏れる可能性があります。また機械の故障につながります。
- 電源コードは本機からも抜いて移動してください。
- 本製品は日本国内に向けて製造されています。電源仕様が異なる諸外国では使用できません。

廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、サービス実施店にご相談ください。相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。

個人のお客様がご自身で廃棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

長期間使用しないとき

本機を長期間使用しないときは、電源を切り、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてください。長期間使用していない本機を使用するときは、定期メンテナンス動作が長くかかることがあり、通常より多くのインクを消費します。30 日に 1 回は印刷することをお勧めします。

⚠注意

- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

次のことに注意してください。

- ごみ、ほこり、紙粉などがプリントヘッドに付着し、ノズル抜けが発生することがあります。ノズル抜けを防止するために、定期的に印刷してください。印刷しないときでも、月に 1 回は電源を入れて、数分間放置してください。
- 長期間使用していない本機を使用するときは、必ず「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、ノズル抜けが発生していないか確認してください。P.149「ノズルチェック」を参照してください。必要に応じてヘッドクリーニングをしてから印刷を始めてください。P.151「ヘッドクリーニング」を参照してください。
- 長期間使用していないとき、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても、正常に印刷されないことがあります。その場合はヘッドリフレッシングをしてください。P.152「ヘッドリフレッシング」を参照してください。それでもノズル抜けが解消されないときは、10 分程度放置したあとノズルチェックを実行してください。印刷結果が正常でないときは、本機の電源を切って 8 時間以上放置してください。時間をおくことでノズル抜けが解消することがあります。

補足

- ヘッドクリーニングを繰り返したあと、時間をおくことでノズル内部に発生した可能性のある微小な気泡がインク中に溶け、印刷が正常にできるようになることがあります。
- 上記の手順でも改善されないときは、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。P.306「お問い合わせ先のご案内」を参照してください。

機器のご利用終了にともなう、機器に保存されたお客様の情報資産のお取り扱い

昨今、IT 技術の進展は著しく、データの安全性を高める技術とともに、保護・消去されたデータを解析・復元する技術も飛躍的な進化を遂げています。

このため、複合機・プリンター・ファクスなど弊社製品（以下機器）をお使いのお客様には、返却・廃棄・譲渡などで機器のご利用終了の際に、その機器内に残されたお客様の情報資産を解析され、漏洩する危険を未然に防止する必要があります。

未然に防止するためには、機器のご利用終了後に確実な消去処理を行うことが望ましいといえます。

機器に残存するおもな情報資産は以下になります。

- コピーやファクスの入出力動作のために一時的に作成される画像データ
- 任意に保存された蓄積文書
- アドレス帳
- 各種設定情報 他

※機種により、保持する情報資産は異なります。

上記のような情報資産は、所有者であるお客様の自己責任において処理をする必要があります。

弊社では、機器の情報安全性の強化を進めるとともに、お客様からご返却、お預かりした使用済み機器は、確実な情報消去を実施しています。

しかし、弊社ではない第三者にご返却、お預けされるときには、お客様自身により、情報資産の処理や確認が必要となりますのでご注意ください。

また、弊社では次の有償サービスを行っています。必要に応じてご利用いただけますようお願いします。

サービス・機能と概要

サービス名称	概要
OA 機器廃棄証明発行サービス	機器を物理的に破壊処理したことの証明書を発行します。
OA 機器 HDD 傷入れ証明発行サービス	回収した機器からハードディスクを取り出し、キズ入れを行います。キズ入れ時の写真が入った証明書を発行します。
オンサイトによる HDD 取り外し・キズ入れサービス	カスタマーエンジニアが訪問し、お客様の前で機器からハードディスクを取り外します。取り外したハードディスクはキズ入れ作業により物理的に読めないようにして、お客様に譲渡もしくは回収します。取り出したハードディスクをそのまま譲渡することも可能です。機器返却時にサービス実施店までご相談ください。 ※リース物件の場合はリース会社に所有権があることから、お客様がリース会社から事前に同意を得る必要があります。

※他社製品に対する上記サービスは実施していません。

※地域や機種により対応サービスが異なるときがあります。詳細はコールセンターもしくは販売担当者、サービス担当者にお問い合わせください。

さらに、一部の機種にはデータの上書き消去機能やハードディスクの暗号化機能が用意されています。(オプションの場合もあります。)

機能名称	概要
上書き消去機能	一般的なデータファイルの削除やフォーマット処理とは異なり、ディスク上の実データ部分をダミーデータなどで上書きすることでデータ復旧をも困難にする処理になります。 この機能を利用すればお客様自身でも、機器内の情報のほとんどを確実に消去できます。 上書き消去機能にはメモリー全消去とメモリー自動消去設定の二つの機能があります。機器の使用終了時には機器内のお客様情報のほとんどを一括で上書き消去ができる、メモリー全消去が適しています。
ハードディスクの暗号化機能	ハードディスクに記録される情報を暗号化し、解析を困難にします。 機器からハードディスクが取り外され、悪意ある解析などが行われたときに情報漏えいのリスクを軽減します。 アドレス帳のほか、蓄積文書や一時データの読み書きも暗号化されます。

8. トラブル解決

セットアップがうまくいかないときや印刷ができないとき、思いどおりに印刷されないときの解決方法、紙づまりの対処方法、困ったときの対処方法を説明します。

ソフトウェアがインストールできない

Windows 環境でのセットアップで、ソフトウェアがインストールできないときの対処方法を説明しています。

インストールの結果を確認する

ソフトウェアがインストールされたかどうかの確認をします。

アイコンを確認する

プリンタードライバーが正しくインストールされると、［デバイスとプリンター］に本機のアイコンが表示されます。

- Windows Vista、Windows Server 2008

  ［プリンタ］に本機のアイコンが表示されます。

- Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2

  ［プリンタと FAX］に本機のアイコンが表示されます。

操作ガイドがインストールされると［スタート］メニューの［すべてのプログラム］の［お使いの機種名］に操作ガイドのアイコンが作成されます。

アイコンが表示されないときは、ソフトウェアはインストールされていません。もう一度インストールしてください。P.53「接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法」を参照してください。

ポートを確認する

プリンタードライバーのプロパティで、ポートの接続先が USB またはネットワーク上のプリンターになっていることを確認してください。印字テストをして、接続を確認してください。印字テストができないときは、P.241「印字テストができない」を参照してください。

インストールする環境を確認する

ソフトウェアをインストールするための環境を確認します。

「おすすめインストール（USB 接続用）」の場合

CD-ROM が正しくセットされていない

CD-ROM が正しく CD-ROM ドライブにセットされているか確認してください。また、CD-ROM に傷が付いていないか CD-ROM ドライブが正しく動作しているか、確認してください。

電源コード、USB ケーブルが正しく接続されていない

電源コード、USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

対応していないバージョンの OS を使用している、またはインストールに必要なハードディスクの容量が足りない

プリンターと接続するパソコンの環境が条件を満たしているか確認してください。P.38「パソコンと本機の設置環境を確認する」を参照してください。

ほかのアプリケーションソフトを終了していない

インストールするときは、そのほかのアプリケーションソフトをすべて終了してください。

そのほかのアプリケーションソフトを開いていると、インストールの動作が妨げられることがあります。また、ウイルス対策ソフトやほかのプリンターを監視するソフトなど、常駐しているアプリケーションソフトも終了してください。

インストールの前に本機の電源を入れている

一度、本機の電源を切り、再度「おすすめインストール（USB 接続用）」をしてください。

USB 接続ができない

本機の電源を切り、本機から USB ケーブルを一度抜いてから差し直し、再度「おすすめインストール」をしてください。プリンタードライバー導入前の確認画面で本機の電源を入れてください。それでも解決しないときは、[▼/メニュー] キーを押し、[インターフェースセッテイ］の［USB セッテイ］で［スピード］を［フルスピード］に変更してください。変更後、プリンタードライバーをアンインストールし、デバイスを削除して、再度「おすすめインストール」をしてください。

Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった

Windows のデバイスマネージャーを開き、不正なデバイスを［USB コントローラ］から削除してください。不正なデバイスは、黄色の「!」、または「?」のアイコンで表示されます。誤って必要なデバイスを削除しないようにしてください。操作の方法は、P.246「デバイスを削除する」を参照してください。

不明なデバイスと認識されてインストール中にエラーが発生する

「USB 接続ができない」、または「Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった」の項目を参照してください。

「おすすめインストール（ネットワーク接続用）」の場合

CD-ROM が正しくセットされていない

CD-ROM が正しく CD-ROM ドライブにセットされているか、確認してください。また、CD-ROM に傷が付いていないか、CD-ROM ドライブが正しく動作しているか、確認してください。

電源コード、イーサネットケーブルが正しく接続されていない

電源コード、イーサネットケーブルが正しく接続されているか確認してください。

対応していないバージョンの OS を使用している、またはインストールに必要なハードディスクの容量が足りない

プリンターと接続するパソコンの環境が条件を満たしているか確認してください。P.38「パソコンと本機の設置環境を確認する」を参照してください。

ほかのアプリケーションソフトを終了していない

インストールするときは、そのほかのアプリケーションソフトをすべて終了してください。

そのほかのアプリケーションソフトを開いていると、インストールの動作が妨げられることがあります。また、ウイルス対策ソフトやほかのプリンターを監視するソフトなど、常駐しているアプリケーションソフトも終了してください。

IP アドレスが設定されていない
パソコンとプリンターが別セグメントにある

プリンターが見つからず、選択画面に「プリンターポート」のみ表示されるときは、IP アドレスが設定されていないか、パソコンとプリンターが別セグメントのネットワークにあります。

IP アドレスとネットワーク環境を確認してからインストールしてください。または、選択画面で「プリンターポート」を選択してインストールしてください。

プリンタードライバーがインストールできない

プリンタードライバーがインストールできないときの対処法を説明します。

プリンタードライバーのインストーラーが起動しない
インストール中にエラーが発生する

- ［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックしても、［ドライバー・操作ガイド・ユーティリティー］画面が開かないときや、インストール中にエラーが発生するときは、［マイ コンピュータ］または［エクスプローラ］から CD-ROM ドライブを開き［DRIVERS］フォルダにある［RP_SETUPXX.EXE］アイコンをダブルクリックし、画面の指示にしたがってプリンタードライバーをインストールしてください。

- 保存先のパスが長いときはエラーが発生します。Web からダウンロードしたプリンタードライバーや、CD からコピーしたプリンタードライバーをインストールするときは、プリンタードライバーの保存先をインストールするドライブの直下に移してからインストールをしてください。
- インストーラーを使用しないでプリンターを追加してください。

  ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の［プリンタの追加］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

  - Windows Vista、Windows Server 2008

    ［コントロールパネル］の「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」の［プリンタの追加］をクリックします。

  - Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2

    ［プリンタと FAX］の［プリンタのインストール］をクリックします。

プリンタの追加は、Windows のヘルプを参照してください。

USB 接続が自動認識されない

USB 接続が自動認識されないときは、次の手順にしたがって操作してください。

1. インストールしたプリンタードライバーを削除します。

P.243「プリンタードライバーをアンインストールする」

2. デバイスを削除します。

P.246「デバイスを削除する」

3.「おすすめインストール」をします。

P.56「おすすめインストール（USB 接続）」

問題が解決されないときは、お客様相談センターへご連絡ください。

トラブル発生時にはまずは下記の内容をご確認ください。代表的なトラブルの対処策をまとめています。

- URL: http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/geljet/support/trouble/

印字テストができない

印字テストができないときの対処法を説明します。

電源コード、USB ケーブル、イーサネットケーブルが正しく接続されていない

電源コード、USB ケーブル、イーサネットケーブルが正しく接続されているか確認してください。

ポートの接続先が正しく設定されていない

1. ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。
    - Windows Vista、Windows Server 2008

      ［コントロールパネル］の「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」をクリックします。
    - Windows XP

      ［プリンタと FAX］をクリックします。
    - Windows Server 2003/2003 R2

      ［設定］の［プリンタと FAX］をクリックします。
2. 本機のアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］をクリックします。
    - Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008

      ［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブを選んで、印刷先のポートを確認します。

   ポートの接続先が USB またはネットワーク上のプリンター以外に設定されているときは、選択項目から USB またはネットワーク上のプリンターを選んでください。

USB を接続しているのに、選択項目に USB がないときは、プリンタードライバーをアンインストールしてから、もう一度インストールしてください。P.240「USB 接続が自動認識されない」を参照してください。

インクを供給している

SG カートリッジを取り付け、初めて本機の電源を入れたときや、カートリッジを交換したあとは、インクの供給が自動的に開始されます。

インクの供給が終わり、［電源］キーが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

本体でエラーが起こっている。

ディスプレイのエラーメッセージを確認して、対処したあと、再度印字テストをしてください。

P.276「ディスプレイにメッセージが表示されたとき」

問題が解決されないときは、お客様相談センターへご連絡ください。

トラブル発生時にはまず下記の内容をご確認ください。代表的なトラブルの対処策をまとめています。

- URL: http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/geljet/support/trouble/

参照

- ステータスモニターにエラーが表示されているときは、P.284「ステータスモニターのエラー表示」を参照してください。

8

ソフトウェアをアンインストールする

インストールに失敗したり、不完全な状態で終了したときは、アンインストールし、再度インストールしてください。

重要

- **ソフトウェアをアンインストールするときや、デバイスを削除するときは、本機以外に USB で接続しているプリンターの電源を切るか、USB ケーブルを抜いてから操作をしてください。**

補足

- 表示される画面は、お使いの環境によって異なります。
- ソフトウェアを再度インストールするときは、Windows を再起動してください。

参照

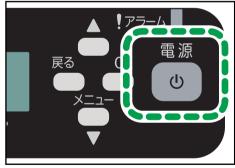
- ソフトウェアを再度インストールするときは、P.53「接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法」を参照してください。

プリンタードライバーをアンインストールする

重要

- **プリンタードライバーを削除すると、プリンタードライバーと同時にインストールされたステータスモニターも削除されます。**

1. ［電源］キーを長押しして電源を切ります。

CTW009

2. ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。

Windows Vista、Windows Server 2008 では、［コントロールパネル］の「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」をクリックします。

Windows XP では、［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows Server 2003/2003 R2 では、［設定］の［プリンタと FAX］をクリックします。

8

3. 本機のアイコンを右クリックして、[デバイスの削除] をクリックします。

   Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、[削除] をクリックします。

4. [はい] をクリックします。

   プリンタードライバーが削除されます。

5. 任意のプリンターを選択し、[プリントサーバーのプロパティ] をクリックします。

   Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、[ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] をクリックします。

6. [ドライバー] タブをクリックします。

7. [インストールされたプリンタードライバー：] ボックスのリストから [お使いの機種名] を選択し、[削除] をクリックします。

   Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、手順 9 に進みます。

8. [ドライバーとパッケージを削除する] を選択し、[OK] をクリックします。

9. [はい] をクリックします。

   Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、手順 12 に進みます。

10. [削除] をクリックします。

11. [OK] をクリックします。

12. [閉じる] をクリックします。

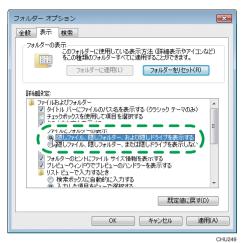
    Windows 7、Windows Server 2008 R2 では、手順 21 へ進みます。

    Windows Vista では、手順 18 へ進みます。

13. [ツール] メニューから [フォルダオプション] をクリックします。

14. [表示] タブをクリックします。

15. [詳細設定]ボックスのリストから[すべてのファイルとフォルダを表示する]をクリックし、[登録されている拡張子は表示しない]のチェックを外します。

CHU249

16. [OK]をクリックします。

17. [スタート]メニューの[検索]をクリックします。

18. [ファイルとフォルダすべて]をクリックし、[ファイル名のすべてまたは一部]ボックスに INF ファイル名(ipsio sg 3100 など)を入力します。

    Windows Vista では、[表示項目]の[その他]を選択し、[検索ボックス]に INF ファイル名を入力します。

19. [探す場所]ボックスのリストから Windows がインストールされているハードディスクドライブを選択し、[検索]をクリックします。

20. 検索結果として表示されたファイルを右クリックし、[削除]をクリックします。

    INF ファイルが削除されます。

21. [はい]をクリックします。

22. Windows を再起動します。

- プリンタードライバーを更新するときは、インターネットで最新のドライバーをダウンロードしてください。P.306「お問い合わせ先のご案内」を参照してください。

8

デバイスを削除する

Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまったときに、不正なデバイスを削除します。誤って必要なデバイスを削除しないようにしてください。USB 接続の設定が正常にできているときは、この作業は必要ありません。

1. **[電源]キーを押します。**
2. **[スタート]メニューから、[コントロールパネル]をクリックします。**

   Windows Server 2003/2003 R2 では、「設定」の「コントロールパネル」をクリックし、手順 4 へ進みます。

3. **[システムとセキュリティ]をクリックします。**

   Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 では、[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。

   Windows Vista、Windows Server 2008 では、[ハードウェアとサウンド]をクリックします。

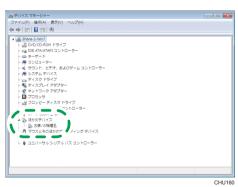
4. **[システム]の[デバイスマネージャー]をクリックします。**

   Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 では、[システム]をクリックし、[ハードウェア]タブの[デバイス マネージャ]をクリックします。

   Windows Vista、Windows Server 2008 では、「デバイスマネージャ」をクリックします。

8

5. **[USB 印刷サポート]、または[お使いの機種名]をクリックします。**

CHU160

6. **[操作]を選択し、[削除]をクリックします。**
7. **[OK]をクリックします。**
8. **[閉じる]をクリックします。**

操作ガイドをアンインストールする

操作ガイドの「アンインストール」で削除する

1. [電源] キーを長押しして電源を切ります。
2. [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] をクリックします。

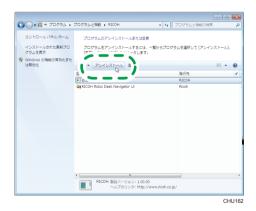
   Windows Server 2003/2003 R2 では、「プログラム」をクリックします。
3. 登録されている「お使いの機種名 マニュアル」を選択し、[操作ガイドのアンインストール] をクリックします。
4. メッセージにしたがって、操作ガイドを削除します。

[プログラムのアンインストール] で削除する

1. [電源] キーを長押しして電源を切ります。
2. [スタート] メニューから、[コントロールパネル] をクリックします。

   Windows Server 2003/2003 R2 では、「設定」の「コントロールパネル」をクリックします。
3. [プログラム] の [プログラムのアンインストール] をクリックします。

   Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 では、[プログラムの追加と削除] をクリックします。

CHU162

4. [お使いの機種名 操作ガイド] を選択し、[アンインストール] をクリックします。

   Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、[変更と削除] をクリックします。

   Windows Vista では、[変更と削除] をクリックし、[はい] をクリックします。

8

CHU250

5. メッセージにしたがって、操作ガイドを削除します。

8

印刷できない

印刷ができないときは、以下を確認します。

電源の状態を確認する

- ［電源］キーが点灯していない

  電源を入れてください。

  P.35「電源の入れかた、切りかた」

- ［電源］キーを押してもランプが点灯または点滅しない

  電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれているか確認してください。

  正常に動作することがわかっているほかの電気製品をコンセントに接続してコンセントに異常がないか確認してください。

解決しないときは、電源コードを抜いて、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。

エラーメッセージを確認する

- ディスプレイに表示されている

  P.276「ディスプレイにメッセージが表示されたとき」

- ステータスモニターに表示されている

  ステータスモニター上の［操作ガイド］をクリックします。

  P.284「ステータスモニターのエラー表示」

プリンターアイコン名を確認する

プリンターを共有する環境で使用しているときは、プリンターアイコン名が全角 16 文字、半角で 32 文字以上を超えないように設定してください。

プリンタードライバーの設定を確認する

［項目別設定］タブにある［印刷品質］で［特定アプリケーションのイメージデータ処理を変更］にチェックを付けてください。

プリンタードライバーのバージョンを確認する

最新のバージョンを使用していないときは、ドライバーを更新してください。

- Windows でプリンタードライバーのバージョンを確認する

  1. プリンタードライバーの印刷設定を開きます。

     P.126「印刷設定を表示する」

  2. ［初期設定／バージョン］タブの［バージョン情報］をクリックします。

  3. バージョンを確認します。

- Mac でプリンタードライバーのバージョンを確認する

8

1. ［アップル］メニューの［システム環境設定...］をクリックします。
2. ［プリントとファクス］をクリックします。
3. 使用するプリンターを選択し、［オプションとサプライ...］をクリックします。
4. ［一般］タブでバージョンを確認します。

- インターネットで最新のドライバーのバージョンを確認する

P.306「お問い合わせ先のご案内」

- プリンタードライバーを更新する

Windows ではダウンロードしたドライバーのインストールを開始し、セットアップ方法の選択画面で［利用中のプリンタードライバーを更新する］にチェックを付けます。

Mac では古いプリンタードライバーを削除してから、インストールします。

給紙・排紙が正常にできない

用紙が給紙されないとき、用紙が何度もつまるときは、本機や用紙の状態を確認します。

用紙がうまく給紙されない

- 用紙ガイドが合っていない

  給紙トレイの用紙ガイドが用紙に合っていません。用紙をセットし直してください。

  P.115「用紙をセットする」

- 用紙が正しくセットされていない

  用紙が正しくセットされていません。用紙をセットし直してください。

  P.115「用紙をセットする」

- 用紙がカールしている

  セットしている用紙を取り出し、カールしていないか確認してください。カールしていたときは、カールを 2 mm 以内に直してください。

- 使用できない用紙をセットしている

  セットしている用紙を取り出し、使用できる用紙をセットしてください。

  P.103「使用できる用紙」

用紙が何度もつまる

- 色の濃いデータを両面印刷している

  全画面をベタに塗りつぶしたような、インクを大量に消費するデータを印刷するときは、片面印刷することをお勧めします。

- つまった用紙が残っている

  給紙トレイを引き出し、排紙トレイを上げてつまった用紙が残っていないか確認してください。

用紙が一度に何枚も給紙される

用紙をセットし直します。用紙を給紙トレイから取り出し、よくさばいてから机の上などの平らな面で用紙の端を整えてください。もう一度、給紙トレイの用紙ガイドの位置を確認し、用紙をセットし直してください。

表面が粗い、または摩擦を起こしやすい用紙を手差しトレイで使用すると重送することがあります。何度も重送するときは、トレイ 1、トレイ 2、またはトレイ 3 を使用してください。

P.109「用紙に関する注意」、P.115「用紙をセットする」

紙づまりを解除したあとに印刷が再開されない

つまった用紙を取り除いたあとに、[強制排紙] キーを押してください。

P.254「[強制排紙] キーを押して用紙を取り除く」

トレイ 2/トレイ 3 が選択できない

プリンタードライバーでトレイ 2/トレイ 3 が認識されてない

プリンターのプロパティを開いてください。[オプション構成]タブで[トレイ 2]/[トレイ 3]が認識されているか確認してください。

P.129「オプション構成タブを設定する」

手差しトレイが選択できない

プリンタードライバーで手差しトレイが認識されてない

プリンターのプロパティを開いてください。[オプション構成]タブで[手差し]が認識されているか確認してください。

P.129「オプション構成タブを設定する」

両面ユニットで用紙がつまる

両面ユニット着脱レバーが外れた状態でセットされている

両面ユニットを正しくセットしてください。

P.291「セット不良(両面ユニット)」

補足

- ステータスモニターにエラーが表示されたときは、対処方法にしたがってエラーを解除してください。P.284「ステータスモニターのエラー表示」を参照してください。

用紙がつまったとき

つまった用紙を取り除く方法を説明します。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換するときは、インクで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとインクが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

ディスプレイ、またはステータスモニターに用紙づまりのメッセージが表示されたときは、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。

重要

- **オプションの取り付けや取り外しをするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

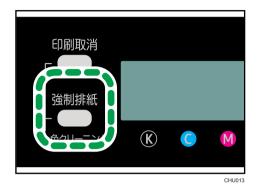
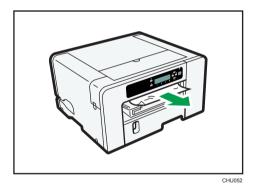
参照

- P.254「[強制排紙］キーを押して用紙を取り除く」
- P.255「トレイ 1 から用紙を取り除く」
- P.256「トレイ 2/3 で用紙がつまったとき」
- P.257「マルチ手差しフィーダーから用紙を取り除く」
- P.258「上カバーを開けて用紙を取り除く」
- P.260「両面ユニットで用紙がつまったとき」
- P.261「両面ユニットとトレイ 2/3 で用紙がつまったとき」
- P.261「背面カバーを開けて用紙を取り除く」
- P.262「トレイ 2/3 から用紙を取り除く」
- P.264「背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く（SG 3100/SG 2100）」
- P.265「両面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く」

- P.266「両面ユニットから用紙を取り除く」

[強制排紙] キーを押して用紙を取り除く

1. [強制排紙] キーを押します。

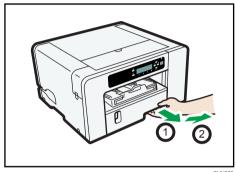
CHU013

2. 用紙を取り除きます。

CHU052

印刷が始まります。

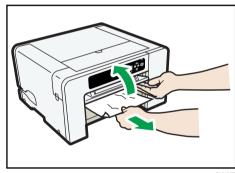
補足

- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

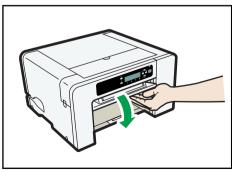
トレイ 1 から用紙を取り除く

1. トレイ 1 の取っ手をつかんで引き出し（①）、少し持ち上げて本体から取り出します（②）。

CHU053

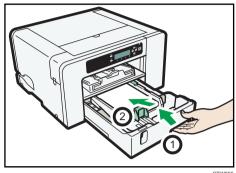
取り出したトレイを落とさないように注意してください。

2. 排紙トレイを上げてつまった用紙を取り除きます。

CHU057

つまった用紙が取り除けない、または取り除きにくいときは、奥でつまっていることがあるので、のぞき込んで取り除いてください。

3. 排紙トレイを下げます。

CHU056

4. トレイの取っ手をつかんで少し持ち上げ（①)、本体に突き当たるまで静かに押し込みます。(②)

CTW056

排紙トレイが閉じた状態でトレイを押し込んでください。

印刷が始まります。

印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

補足

- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

トレイ 2/3 で用紙がつまったとき

1. トレイ 2/3 から用紙を取り除いてください。

P.262「トレイ 2/3 から用紙を取り除く」

2. 背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除いてください。

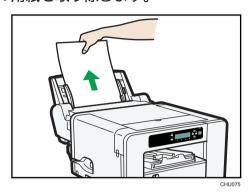
P.264「背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く（SG 3100/SG 2100)」

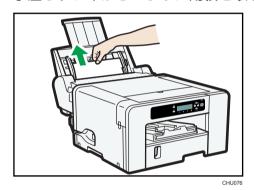
補足

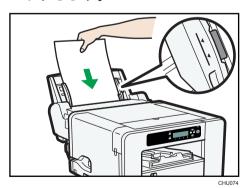
- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

マルチ手差しフィーダーから用紙を取り除く

1. 用紙を取り除きます。

CHU075

2. 手差しトレイからつまった用紙を取り除きます。

CHU076

3. 印刷する面を上にして、上限表示を超えないように手差しトレイに用紙をセットします。

CHU074

4. [強制排紙] キーを押します。

印刷が始まります。

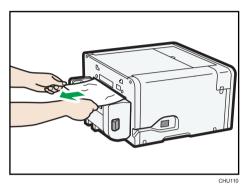
印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

つまった用紙を手差しトレイから取り除きにくいときは、マルチ手差しフィーダーを取り外して、用紙を取り除いてください。

1. マルチ手差しフィーダーを取り外します。

P.31「マルチ手差しフィーダーを取り付ける、取り外す」

2. 背面からつまった用紙を取り除きます。

CHU110

3. マルチ手差しフィーダーを取り付けます。

P.31「マルチ手差しフィーダーを取り付ける、取り外す」

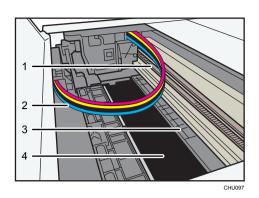
4. 印刷する面を上にして、上限表示を超えないように手差しトレイに用紙をセットします。

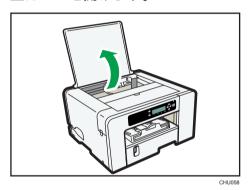
補足

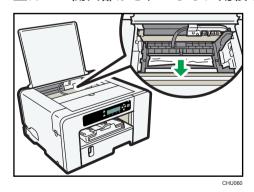
- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

上カバーを開けて用紙を取り除く

重要

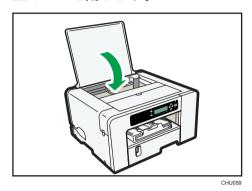
- 歯付きゴムベルト、インクチューブ、黒い紙押さえ板、搬送ベルトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブおよびケーブル類にひっかけないように注意してください。

1. 歯付きゴムベルト
2. インクチューブ
3. 黒い紙押さえ板
4. 搬送ベルト

1. 上カバーを開けます。

2. [強制排紙] キーを押します。

3. 上カバー開口部から、つまった用紙を取り除きます。

用紙はゆっくり斜めに引いて取り除いてください。強く引いたり真上に引くと部品が外れる可能性があります。

プリントヘッドが途中で止まっているときは、よせやすい方の端まで動かしてください。

4. 上カバーを閉じます。

CHU059

印刷が始まります。

印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

5. 「ノズルチェック」テストパターンを印刷して、ノズル抜けが発生していないか確認します。

P.149「ノズルチェック」

補足

- 紙片がうまく取り除けないときは、[プリントヘッド移動] をして、つまった用紙を取り除いてください。P.163「プリントヘッド移動」を参照してください。
- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

両面ユニットで用紙がつまったとき

1. 両面ユニットカバーを開けて用紙を取り除いてください。

P.265「両面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く」

2. 両面ユニットを外して用紙を取り除いてください。

P.266「両面ユニットから用紙を取り除く」

補足

- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

両面ユニットとトレイ 2/3 で用紙がつまったとき

1. 両面ユニットを外して用紙を取り除いてください。

P.266「両面ユニットから用紙を取り除く」

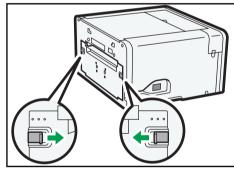
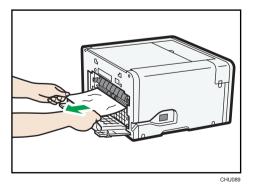
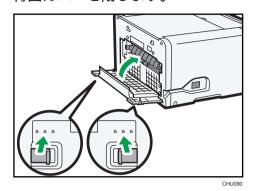
2. 背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除いてください。

P.264「背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く（SG 3100/SG 2100）」

補足

- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

背面カバーを開けて用紙を取り除く

1. 左右 2 カ所のツメをスライドしてロックを解除し、背面カバーを開けます。

CHU088

2. つまった用紙を取り除きます。

CHU089

3. **背面カバーを閉じます。**

CHU090

ツメが元の位置に戻っていることを確認してください。

印刷が始まります。

印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

補足

- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

8

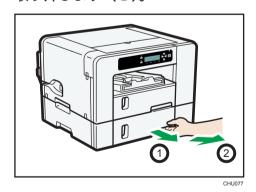
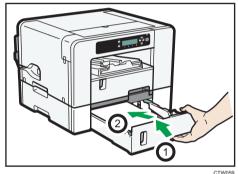
トレイ 2/3 から用紙を取り除く

1. **トレイ 2/3 の取っ手をつかんで引き出し（①）、少し持ち上げてから本体から取り外します（②）。**

CHU077

本体から取り外したトレイを落とさないように注意してください。

2. つまった用紙を取り除きます。

CTW058

3. トレイの取っ手をつかんで少し持ち上げ（①）、本体に突き当たるまで静かに押し込みます。（②）

CTW059

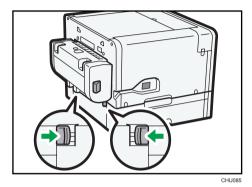
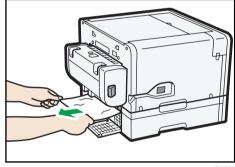
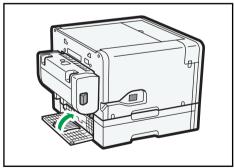
印刷が始まります。

印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

補足

- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く（SG 3100/SG 2100）

1. 左右 2 カ所のツメをスライドしてロックを解除し、背面ユニットカバーを開けます。

CHU085

2. つまった用紙を取り除きます。

CHU086

3. 背面ユニットカバーを閉じます

CHU087

ツメが元の位置に戻っていることを確認してください。

印刷が始まります。

印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

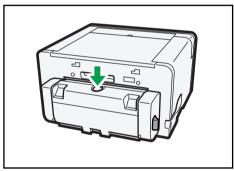
補足

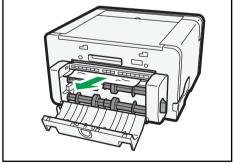
- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

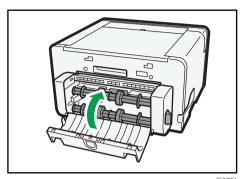
両面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く

重要

- マルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、本機の電源を切り、取り外してから作業を始めてください。P.31「マルチ手差しフィーダーを取り付ける、取り外す」を参照してください。

1. 両面ユニットカバーの中央にある両面ユニットカバー開閉ボタンを押し、両面ユニットカバーを開けます。

CHU062

2. つまった用紙を取り除きます。

CHU063

3. 両面ユニットカバーを閉じます。

CHU064

印刷が始まります。

印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

補足

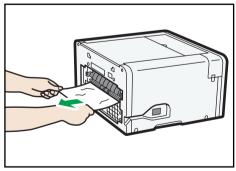
- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

両面ユニットから用紙を取り除く

1. 両面ユニットを取り外します。

P.29「両面ユニットを取り付ける、取り外す」

2. 背面からつまった用紙を取り除きます。

CHU082

3. 両面ユニットを取り付けます。

P.29「両面ユニットを取り付ける、取り外す」

補足

- 両面ユニットが正しくセットされていないと紙づまりの原因になります。

- エラーメッセージが消えるまで、メッセージにしたがって用紙を取り除いてください。P.253「用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまるときは、P.251「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

印刷結果がおかしい

印刷の品質に問題があるときは、本機の状態やプリンタードライバーの設定を確認してください。SG カートリッジや用紙などの消耗品の取り扱いによっては、本機やプリンタードライバーの設定が適切なときでも、正常な印刷結果印が得られないことがあります。用紙の取り扱い方法は、P.103「用紙」を参照してください。SG カートリッジの取り扱い方法は、P.220「交換時の注意事項」を参照してください。

補足

- すべての確認結果が正常でも問題が解決できないときは、販売店またはサービス実施店へ連絡してください。

正常な画像出力ができない

ムラがあるなど、印刷のインク量が適切でないときや、用紙が汚れたり、印刷結果がにじんだりするときの確認事項を説明します。

ヘッドクリーニングをしましたか？

「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、印刷結果によりヘッドクリーニング、およびヘッドリフレッシングをしてください。

1. ノズルチェックをしてノズル抜けしたヘッド番号を確認します。
2. ノズル抜けしたヘッドをクリーニングします。
3. ノズルチェックで解決したか確認します。
4. 解決しないときは約 5～10 分放置します。

   時間をおくことで、プリンターヘッドのノズル内部に発生した可能性のある微小な気泡が、インク中に溶け込むなどして消滅し、インクの吐出が正常に回復してノズル抜けが解消するときがあります。
5. ノズルチェックで解決したか確認します。

解決しないときは、手順 1～5 を数回繰り返します。

繰り返したあと、さらに時間をおくことで正常に印刷できるようになることがあります。

解決しないときは、手順 2 のヘッドクリーニングをヘッドリフレッシングにして、手順 1～5 を実行します。

ヘッドリフレッシングはヘッドクリーニングより、より強力なクリーニングのため、大量のインクを消費します。

解決してもすぐに再発してしまうときは、システム設定メニューの［サイセイシモード］で［スル］を選択します。

P.149「ノズルチェック」、P.151「ヘッドクリーニング」、P.152「ヘッドリフレッシング」

長期間、本機を使わないでいましたか？

プリントヘッドでノズル抜けが発生することがあります。「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングをしてください。

P.149「ノズルチェック」、P.151「ヘッドクリーニング」

ヘッド位置調整をしましたか？

画像がぼやけたり二重線が出るときは、ヘッド位置調整をしてください。それでも直らないときは、「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングをしてください。

P.153「ヘッド位置調整」、P.149「ノズルチェック」、P.151「ヘッドクリーニング」

設置環境に問題はありませんか？

本機が水平に置かれているか確認してください。ぐらつきやすかったり、無理な力が加わったりしない場所に設置してください。

P.38「パソコンと本機の設置環境を確認する」

印刷位置調整をしましたか？

用紙の印刷開始位置がずれるときは、印刷位置調整をしてください。

250 枚増設トレイ、およびマルチ手差しフィーダーを取り付けたあとは、本機との印刷位置合わせが必要です。

P.158「印刷位置調整」

用紙送り量調整はしましたか？

横方向の線がずれて印刷されたり、イメージにムラが発生したり、一定間隔で白いすじや黒いすじが発生するときは、用紙送り量調整をしてください。

P.156「用紙送り量調整」

用紙種類の設定は合っていますか？

セットした用紙の種類とプリンタードライバーで設定した用紙種類が合っているか確認してください。

P.144「用紙設定メニュー」

用紙の裏表は合っていますか？

光沢紙に印刷するときは印刷面を確認してください。印刷面でない面に印刷したときは、印刷の品質が低下し、本機の内部が汚れる可能性があります。

P.109「用紙に関する注意」、P.103「使用できる用紙」

厚すぎるまたは薄すぎる用紙を使っていませんか？

使用できる用紙を確認してください。極端に厚い用紙や薄い用紙を使うと、プリントヘッドが擦れたり、用紙のインクがにじんだりします。

P.103「使用できる用紙」

用紙の印刷面に触れていませんか？

用紙の印刷面には手を触れないようにしてください。特に印刷直後の光沢紙はインクが乾燥するまで時間がかかります。印刷面に触れないように排紙トレイから一枚ずつ取り出し、十分乾かしてください。

P.109「用紙に関する注意」

用紙は正しい向きでセットされていますか？

サイズにより、縦方向にはセットできない用紙があります。用紙のセット方向を確認してください。

P.103「使用できる用紙」

色の濃いデータを両面印刷していませんか？

全画面をベタに塗りつぶしたような、インクを大量に消費するデータを印刷するときは、片面印刷することをお勧めします。

郵便はがきに印刷していませんか？

郵便はがきに印刷すると､一定間隔で白いすじが発生することがあります｡「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングをしてください。ノズル抜けが発生していないときは、用紙送り量調整をしてください。

P.149「ノズルチェック」、P.151「ヘッドクリーニング」、P.156「用紙送り量調整」

色が画面と異なる

印刷された結果と画面の表示で、色に差があるときの確認事項を説明します。

色合いの差を調整しましたか？

画面と印刷では発色の方法が異なるため､色合いに差が出ます。カラーマッチング機能を使用して、画面の表示と印刷の色合いを近づけてください。

カラーマッチングの詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

ノズルチェックをしましたか？

プリントヘッドにてノズル抜けが発生し､インクの量が調節できていない可能性があります。「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングをしてください。

P.149「ノズルチェック」、P.151「ヘッドクリーニング」

白黒で印刷していませんか？

アプリケーションのカラーの設定、プリンタードライバーの印刷カラーの設定を確認してください。

P.126「印刷設定を表示する」

印刷品質の設定をしましたか？

［印刷品質選択：］を［きれい］、または［はやい］に設定してください。

P.126「印刷設定を表示する」

用紙種類の設定は合っていますか？

セットした用紙の種類とプリンタードライバーで設定した用紙種類が合っているか確認してください。

P.126「印刷設定を表示する」、P.144「用紙設定メニュー」

光沢紙に印刷してみましたか？

光沢紙に印刷してみてください。印刷結果がより鮮明になります。

位置が画面と異なる

印刷された結果と画面の表示で、印刷の位置に差があるときの確認事項を説明します。

ページレイアウト設定をしましたか？

アプリケーションでページレイアウト設定をしているか確認してください。

用紙サイズの設定は合っていますか？

セットした用紙のサイズとプリンタードライバーで設定した［印刷用紙サイズ：］の設定が合っているか確認してください。

CHU163

ヘッド位置調整をしましたか？

プリントヘッドが双方向印刷（往復両方で印刷）しているときに、線や文字がぶれるときは、ヘッド位置調整をしてください。それでも直らないときは、「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングをしてください。

P.153「ヘッド位置調整」、P.149「ノズルチェック」、P.151「ヘッドクリーニング」

印刷領域の設定を変更してみましたか？

プリンタードライバーの［印刷領域］の設定を変更することで、改善されることがあります。［項目別設定］タブにある［編集］で［印刷領域：］を［最大］、または［RPDL 互換］に変更してください。

印刷品質の設定を変更してみましたか？

［項目別設定］タブにある［印刷品質］で［片方向印刷に固定する］にチェックを付けてください。ただし、この設定にすると印刷に時間がかかります。

印刷位置の設定は合っていますか？

［項目別設定］タブにある［編集］で［印刷位置の設定...］をクリックし、設定を変更してください。

そのほかの現象

プリンタードライバーの設定を変更することで、トラブルを解決できることがあります。

特定のデータ、特定のアプリケーションで正常に印刷できない・イメージグラフィックデータが正常に印刷できない

- ［印刷品質選択：］を［きれい］に設定してください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［ディザリング］を［写真優先］、［文字優先］、または［細線優先］に設定してください。
- ［項目別設定］タブにある［オプション］の［EMF スプール］にチェックを付けてください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［写真／イメージ画像を補正］、［低解像度画像の補正］のチェックを外してください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［特定アプリケーションのイメージデータ処理を変更］にチェックを付けてください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［普通紙印刷用濃度：］を［濃い］、または［淡い］に設定してください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［グレー印刷方式：］の設定を変更してください。

P.125「プリンタードライバーの設定画面を表示する」

一部の文字が化けてしまう・一部の文字が抜けてしまう

- ［項目別設定］タブにある［オプション］の［EMF スプール］にチェックを付けてください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［特定アプリケーションのイメージデータ処理を変更］にチェックを付けてください。

P.125「プリンタードライバーの設定画面を表示する」

一部の文字が薄い・一部の文字が印刷されない

- ［印刷品質選択：］を［きれい］に設定してください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［ディザリング］を［写真優先］、［文字優先］、または［細線優先］に設定してください。
- ［項目別設定］タブにある［オプション］の［EMF スプール］にチェックを付けてください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［太字補正］にチェックを付けてください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［グレー印刷方式：］の設定を変更してください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［文字を黒で印刷］にチェックを付けてください。

P.125「プリンタードライバーの設定画面を表示する」

印刷スピードやアプリケーションソフトの開放が遅い

- ［印刷品質選択：］を［はやい］、または［高速］に設定してください。
- ［項目別設定］タブにある［オプション］の［EMF スプール］にチェックを付けてください。
- ［項目別設定］タブにある［印刷品質］の［写真／イメージ画像を補正］、［低解像度画像の補正］のチェックを外してください。
- 常駐しているアプリケーションソフトを終了してください。

P.125「プリンタードライバーの設定画面を表示する」

8

印刷が途中で終了してしまう

エラーが発生していないか、ステータスモニターを確認してください。

印刷面に印刷されている用紙や、パンチがされている用紙を印刷するときは、［項目別設定］タブにある［用紙］の［印刷済み紙／パンチ済み紙を使用する］にチェックを付けてください。

P.284「ステータスモニターのエラー表示」

集約印刷で Excel のシートが分かれて印刷されてしまう

［応用設定］タブにある［アプリケーションが継承する設定の項目を増やす］にチェックを付けてください。

P.125「プリンタードライバーの設定画面を表示する」

黒地に白抜き文字を印字すると、インクがにじんで白抜き文字がつぶれる

［印刷品質選択：］を［はやい］、または［高速］に設定してください。

P.125「プリンタードライバーの設定画面を表示する」

消耗品を確認する

本機やプリンタードライバーに問題がないときは、消耗品を確認してください。

古くなった SG カートリッジを使っていませんか？

SG カートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は 180 日以内に使用されることをお勧めします。

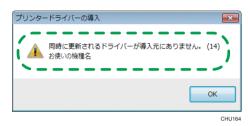
純正の SG カートリッジを使っていますか？

当社純正以外の SG カートリッジを使用したり、カートリッジにインクを補充して使用すると、印刷品質が低下したり、故障の原因になります。リコー指定の純正 SG カートリッジをお使いください。

P.308「消耗品一覧」

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき

エラーメッセージ(13)、(14)、(34)、(58)が表示されたときは、オートランプログラムによるインストールはできません。

CHU164

プリンタードライバーをアンインストールしたあと、次の方法でインストールし直してください。

CD-ROM の［DRIVERS］フォルダーの［RP_SETUPXX.EXE］アイコンをダブルクリックし、画面の指示にしたがってプリンタードライバーをインストールしてください。

参照

- プリンタードライバーのアンインストール方法は、P.243「プリンタードライバーをアンインストールする」を参照してください。

8

ディスプレイにメッセージが表示されたとき

メッセージが表示されたときの対処方法を説明します。

システム設定の「エラースキップ」の設定によって、表示されないメッセージもあります。P.166「システム設定メニュー」を参照してください。

メッセージ一覧

SC570-00 / デンゲン サイトウニュウ / ナオラナイバアイハ / レンラク シテクダサイ

エラーが発生しました。

電源を入れ直してください。同じメッセージが表示されるときは、結露除去を行ってください。結露除去をしてもメッセージが表示されるときは、1 時間程度放置した後、電源を入れなおしてください。

繰り返し同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

P.162「結露除去」、P.306「お問い合わせ先のご案内」

アタラシイ ハイインクボックス ヲ ヨウイシテクダサイ

廃インクボックスがもうすぐ満杯です。

新しい廃インクボックスを用意してください。

廃インクボックスがもうすぐ満杯の状態で、なおかつ SG カートリッジがインク残りわずかの状態になると、アラームランプが点滅し、ディスプレイにはインク残りわずかのメッセージが優先して表示されます。

P.306「お問い合わせ先のご案内」

イーサネットボードイジョウ

イーサネットのエラーが発生しました。

接続されているケーブル類をすべて外し、電源を入れ直してください。繰り返し同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。

P.295「ネットワークインターフェースエラー」

インクジュウテンチュウ / N フン キカイヲ サワラナイ

初期充填中です。

"N"には所要時間が表示されます。

インク ノコリワズカ

インクが残りわずかになっています。

| |が表示されている色の SG カートリッジを準備してください。

P.306「お問い合わせ先のご案内」

インサツチュウ

印刷実行中です。

インサツ デキナカッタ ページガ アリマス / コノママ インサツヲ ケイゾク スルニハ キョウセイハイシキー

エラー解除を確認し、印刷を再開しましたが、エラー発生時に印刷できなかったページがあります。

印刷を続けるときは、[強制排紙] キーを押し、印刷終了後に抜けているページを印刷してください。データを取り消すときは、[印刷取消] キーを押してください。

P.296「印刷できなかったページあり」

インサツ デキマス

印刷可能な状態です。

ウエカバーガ アイテイマス / ウエカバーヲ シメテクダサイ

上カバーが開いています。

上カバーを閉めてください。

P.288「カバーオープン」

オンドイジョウ シバラクオマチクダサイ

起動時の温度が異常です。

「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。

カンソウマチチュウ

乾燥待ち中です。

P.148「メンテナンスメニュー」

ジュンビチュウ

ウォームアップ中、またはデータ待ちの状態です。

シヨウオンドハンイガイ コウオン / デンゲンサイトウニュウ

使用温度（高温）の範囲外です。

使用環境を確認して設置し直すか、本機が室温に充分なじむまでお待ちください。

P.294「使用可能温度範囲外」

シヨウオンドハンイガイ テイオン / デンゲンサイトウニュウ

使用温度（低温）の範囲外です。

使用環境を確認して設置し直すか、本機が室温に充分なじむまでお待ちください。

P.294「使用可能温度範囲外」

シヨウズミインクカートリッジ / インクカートリッジヲ コウカン

使用済み SG カートリッジです。

| ||⊥|が表示されている色の新しい SG カートリッジに交換してください。

P.216「SG カートリッジを交換する」

シヨウズミノ ハイインクボックスデス / ハイインクボックスヲ コウカン シテクダサイ

使用済み廃インクボックスです。

新しい廃インクボックスに交換してください。

P.223「廃インクボックスを交換する」

ジョブリセットチュウ

印刷ジョブをリセット中です。

しばらくお待ちください。

セッテイヘンコウチュウ

ネットワークインターフェースをアップデート中です。

しばらくお待ちください。

テサシトレイガ タダシク セットサレテイマセン / テサシトレイヲ セットシナオシテクダサイ

マルチ手差しフィーダーがセットされていません。

マルチ手差しフィーダーをセットし直してください。

P.31「マルチ手差しフィーダーを取り付ける、取り外す」、P.286「用紙なし／セット不良（手差しトレイ）」

トレイ#ニ ヨウシヲホキュウ マタハ キョウセイインサツ / A4 フツウシ

トレイ#（1、2、3、テサシ）の用紙がなくなりました。

トレイ#（1、2、3、テサシ）に用紙をセットしてください。または、［強制排紙］キーを押し、ほかの用紙がセットされているトレイを指定して印刷してください。印刷を中止するときは［印刷取消］キーを押してください。

P.285「用紙なし／セット不良（トレイ 1）」、P.285「用紙なし／セット不良（トレイ 2/3）」、P.286「用紙なし／セット不良（手差しトレイ）」

トレイ#ノ サイズヲヘンコウ マタハ キョウセイインサツ / A4 フツウシ

トレイ#（1、2、3、テサシ）の用紙サイズが、指定した用紙サイズと違っています。

トレイ#（1、2、3、テサシ）に指定したサイズの用紙をセットし、用紙設定メニューで用紙サイズを変更してください。または、［強制排紙］キーを押し、指定したサイズの用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。印刷を中止するときは［印刷取消］キーを押してください。

P.286「用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 1）」、P.287「用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 2/3）」、P.287「用紙サイズ・用紙種類エラー（手差しトレイ）」

トレイ#ノ セッテイヲヘンコウ マタハ キョウセイインサツ / A4 フツウシ

トレイ#（1、2、3、テサシ）の用紙種類が、指定した用紙種類と違っています。

トレイ#（1、2、3、テサシ）に指定した種類の用紙をセットし、用紙設定メニューで用紙種類を変更してください。または、［強制排紙］キーを押し、指定した種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。印刷を中止するときは［印刷取消］キーを押してください。

P.286「用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 1）」、P.287「用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 2/3）」、P.287「用紙サイズ・用紙種類エラー（手差しトレイ）」

トレイ#ハイメンカバーガ アイテイマス / トレイ#ハイメンカバーヲ シメテクダサイ

トレイ（2、3）の背面ユニットカバーが開いています。

トレイ（2、3）の背面ユニットカバーを閉じてください。

P.288「カバーオープン」

トレイ 1 ニ ヨウシヲホキュウ / A4 フツウシ

トレイ 1 の用紙がなくなりました。

トレイ 1 に用紙をセットしてください。印刷を中止するときは［印刷取消］キーを押してください。

P.285「用紙なし／セット不良（トレイ 1）」

トレイノ セッテイヲヘンコウ マタハ キョウセイインサツ / A4 フツウシ

指定したサイズと種類の用紙と一致するトレイがありません。

指定したサイズと種類の用紙をトレイにセットし、用紙設定メニューで用紙のサイズと種類を変更してください。または、［強制排紙］キーを押し、指定した種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを取り消すときは、［印刷取消］キーを押してください。

P.287「用紙サイズ・用紙種類エラー（自動トレイ選択時）」

ナイブユニット（ミギ）モウスグマンパイ

内部ユニットはサービス交換部品です。

内部ユニットの交換に関しては、販売店またはサービス実施店にお問い合わせください。

P.306「お問い合わせ先のご案内」

ハイインクボックスガ セット サレテイマセン / ハイインクボックスヲ セット シテクダサイ

廃インクボックスが正しくセットされていません。

廃インクボックスを正しくセットしてください。

P.292「セット不良（廃インクボックス）」

ハイインクボックスガ マンパイニ ナリマシタ / ハイインクボックスヲ コウカン シテクダサイ

廃インクボックスが満杯です。

廃インクボックスを交換してください。

P.223「廃インクボックスを交換する」

ハイメンカバーガ アイテイマス / ハイメンカバーヲ シメテクダサイ

背面カバーが開いています。

背面カバーを閉めてください。

P.288「カバーオープン」

パネルロックチュウデス コノキーハ ソウサデキマセン

操作キーに制限がかかっています。

ロックを解除してから操作してください。

P.215「操作を制限する（パネルロック）」

ヒジュンセイ インクデス
ヒジュンセイインクデス / インクヲ コウカン
ヒジュンセイインクデス / シヨウスルニハ OK キーヲ オシテクダサイ

純正でないインクがセットされました。

当社純正以外の SG カートリッジを使用したり、カートリッジにインクを補充して使用すると、印刷品質が低下したり、故障の原因になります。

リコー指定の純正 SG カートリッジをお使いください。

P.308「消耗品一覧」

ミギマエカバーガ アイテイマス / ミギマエカバーヲ シメテクダサイ

右前カバーが開いています。

右前カバーを閉めてください。

P.289「カバーオープン／セット不良（SG カートリッジ）」

ミギマエカバーヲ アケテ / インクカートリッジヲ コウカン

インクがなくなりました。

が表示されている色の SG カートリッジを交換してください。

P.216「SG カートリッジを交換する」

ミギマエカバーヲ アケテ / インクカートリッジヲ セット

SG カートリッジがセットされていません。

SG カートリッジを正しくセットしてください。

P.289「カバーオープン／セット不良（SG カートリッジ)」

メンテナンスチュウ

ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングをしています。

しばらくお待ちください。

メンテナンスニ シッパイシマシタ

ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングなどが失敗しました。

メンテナンス失敗エラーを解除後、再度メンテナンスをしてください。

メンテナンス失敗エラーは、以下の条件で解除されます。

- 次のジョブ要求を検知する
- ［OK］キーを押す

ヨウシ ヅマリ / キョウセイハイシキーヲ オシテクダサイ

紙づまりが発生しました。

［強制排紙］キーを押して用紙を排紙してください。

P.254「［強制排紙］キーを押して用紙を取り除く」

ヨウシ ヅマリ ウエカバーヲ アケテ / キョウセイハイシキーヲ オシテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ

紙づまりが発生しました。

上カバーを開けて［強制排紙］キーを押し、開口部から用紙を取り除いてください。

P.258「上カバーを開けて用紙を取り除く」

ヨウシ ヅマリ スベテノ ハイメンカバーヲ / アケテ ヨウシヲ トリノゾイテ クダサイ

紙づまりが発生しました。

背面カバー、または背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除いてください。

P.261「背面カバーを開けて用紙を取り除く」、P.264「背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く（SG 3100/SG 2100）」

ヨウシ ヅマリ トレイ# マタハ / ハイメンカバーヲ ハズシ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ

トレイ#（2、3）で紙づまりが発生しました。

トレイ#（2、3）の用紙を取り除いてください。

P.256「トレイ 2/3 で用紙がつまったとき」

ヨウシ ヅマリ リョウメンユニット / リョウメンユニットカラ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ

両面ユニットで紙づまりが発生しました。

両面ユニットカバーを開ける、または両面ユニットを取り外して用紙を取り除いてください。

P.260「両面ユニットで用紙がつまったとき」

ヨウシ ヅマリ リョウメンユニット マタハ / トレイ 2 ハイメンカバーヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ

両面ユニット、またはトレイ 2 の背面ユニットで紙づまりが発生しました。

両面ユニットを取り外す、または背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除いてください。

P.261「両面ユニットとトレイ 2/3 で用紙がつまったとき」

ヨウシ ヅマリ リョウメンユニット マタハ / ハイメンカバーヲスベテアケテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ

両面ユニット、または背面ユニットで紙づまりが発生しました。

両面ユニットを外す、または背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除いてください。

P.266「両面ユニットから用紙を取り除く」、P.264「背面ユニットカバーを開けて用紙を取り除く（SG 3100/SG 2100）」

ヨウシ ヅマリ リョウメンユニット マタハ / ハイメンカバーヲ ハズシ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ

紙づまりが発生しました。

両面ユニットを外す、または背面カバーを外して用紙を取り除いてください。

P.266「両面ユニットから用紙を取り除く」、P.261「背面カバーを開けて用紙を取り除く」

ヨウシハンソウエラー トレイ♯ / トレイヲ ハズシテ ヨウシヲ タダシクセット

トレイ♯（1、2、3）で用紙の不送りが発生しました。

トレイ♯（1、2、3）の用紙を正しくセットして、[強制排紙] キーを押してください。

P.115「用紙をセットする」

ヨウシハンソウエラー テサシトレイ / ヨウシヲ タダシクセット

マルチ手差しフィーダーで用紙の不送りが発生しました。

手差しトレイの用紙をセットし直してください。

P.115「用紙をセットする」

リョウメンユニットガタダシク セットサレテイマセン / リョウメンユニットヲ セットシナオシテクダサイ

両面ユニットが正しくセットされていないか、両面ユニットカバーが開いています。

両面ユニットを正しく取り付け直す、または両面ユニットカバーを閉めてください。

P.29「両面ユニットを取り付ける、取り外す」、P.288「カバーオープン」

- それでも印刷が開始されないときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

ステータスモニターのエラー表示

本機に問題が起きると、ステータスモニターがエラーメッセージを表示します。また、[操作ガイド]をクリックすると、そのエラーに該当するページが表示され、より詳しく対処方法を確認できます。

システム設定の「エラースキップ」の設定によっては、エラーを表示せず印刷できます。P.166「システム設定メニュー」を参照してください。

ステータスモニターが表示されない

ステータスモニターが起動しないときは、共有の設定を確認してください。

共有の設定は正しいですか？

- プリンターの共有設定を確認してください。一部の OS ではクライアント側にも、プリンタードライバーのインストールが必要です。

  P.76「共有の設定をする」、P.97「Windows ネットワークプリンターを使用する」

- プリントサーバーに Windows ファイアウォール機能が搭載されているときは、ステータスモニターを使用する前に、Windows ファイアウォールで例外の設定をしてください。
  1. ファイアウォールの［例外］タブをクリックし、[ファイルとプリンタの共有]にチェックを付けます。
  2. ［ポートの追加］をクリックし、TCP の［ポート番号］に「55665」を登録します。

通信不可

本機とパソコンの接続とポート設定を確認してください。

1. 本機の電源が入っていることを確認します。

2. 本機とパソコンが USB ケーブルで正しく接続されていることを確認します。

3. ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。

Windows Vista、Windows Server 2008 では、［コントロールパネル］の「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」をクリックします。

Windows XP では、［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows Server 2003/2003 R2 では、［設定］の［プリンタと FAX］をクリックします。

4. 本機のアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］をクリックします。

Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 では、［プロパティ］をクリックします。

5. ［ポート］タブをクリックします。

6. ［印刷するポート］で USB が選択されていることを確認します。

CHU158

補足

- ネットワーク接続のときは、ご使用の環境を確認してからポートの設定を変更してください。ポートの設定は、P.92「Ridoc IO Navi ポートを使用する」、P.81「Standard TCP/IP ポートを使用する」、P.85「LPR ポートを使用する」を参照してください。

用紙なし／セット不良（トレイ 1）

トレイ 1 に用紙がない、またはトレイ 1 が正しくセットされていません。

次のいずれかの方法で解除してください。

- 用紙をセットする。

  P.115「用紙をセットする」

- 強制印刷する。

  ［強制排紙］キーを押し、用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。

- 印刷を中止する。

  P.132「印刷を中止する」

用紙なし／セット不良（トレイ 2/3）

トレイ 2/3 に用紙がない、またはトレイ 2/3 が正しくセットされていません。

次のいずれかの方法で解除してください。

- 用紙をセットする。

  P.115「用紙をセットする」
- 強制印刷する。

  [強制排紙] キーを押し、用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。
- 印刷を中止する。

  P.132「印刷を中止する」

用紙なし／セット不良（手差しトレイ）

手差しトレイに用紙がない、またはマルチ手差しフィーダーが正しくセットされていません。

次のいずれかの方法で解除してください。

- 用紙をセットする。

  P.115「用紙をセットする」
- マルチ手差しフィーダーを正しくセットしてください。

  P.31「マルチ手差しフィーダーを取り付ける、取り外す」
- 強制印刷する。

  [強制排紙] キーを押し、用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。
- 印刷を中止する。

  P.132「印刷を中止する」

用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 1）

トレイ 1 に指定したサイズ、または種類の用紙がセットされていません。

次のいずれかの方法で解除してください。

- トレイ 1 の用紙設定を変更する。

  P.144「用紙設定メニュー」
- 強制印刷する。

  [強制排紙] キーを押し、指定したサイズ、または種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。
- 印刷を中止する。

  P.132「印刷を中止する」

用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 2/3）

トレイ 2/3 に指定したサイズ、または種類の用紙がセットされていません。

次のいずれかの方法で解除してください。

- トレイ 2/3 の用紙設定を変更する。

  P.144「用紙設定メニュー」

- 強制印刷する。

  ［強制排紙］キーを押し、指定したサイズ、または種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。

- 印刷を中止する。

  P.132「印刷を中止する」

用紙サイズ・用紙種類エラー（手差しトレイ）

手差しトレイに指定したサイズ、または種類の用紙がセットされていません。

次のいずれかの方法で解除してください。

- 手差しトレイの用紙設定を変更する。

  P.144「用紙設定メニュー」

- 強制印刷する。

  ［強制排紙］キーを押し、指定したサイズ、または種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。

- 印刷を中止する。

  P.132「印刷を中止する」

用紙サイズ・用紙種類エラー（自動トレイ選択時）

給紙トレイに指定したサイズと種類の用紙がセットされていません。

次のいずれかの方法で解除してください。

- トレイに登録した用紙設定を変更する。

  P.144「用紙設定メニュー」

- 強制印刷する。

  ［強制排紙］キーを押し、指定したサイズ、または種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。

- 印刷を中止する。

  P.132「印刷を中止する」

カバーオープン

上カバー、背面カバー、両面ユニットカバー、または背面ユニットカバーのいずれかが開いています。

開いているカバーを閉じてください。

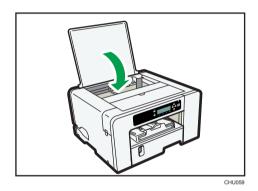
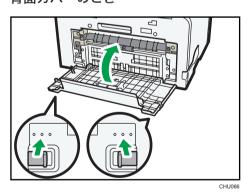
カバーが開いていないときでも、一度、開閉してください。

1. カバーを閉じます。

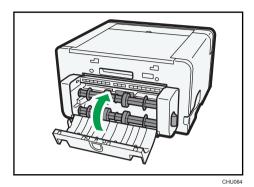
上カバーのとき

CHU059

背面カバーのとき

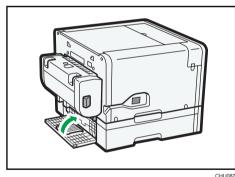
CHU066

ツメが元の位置に戻っていることを確認してください。

両面ユニットカバーのとき

CHU064

両面ユニットカバーを開閉するときは、マルチ手差しフィーダーの着脱が必要です。

マルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、本機の電源を切り、取り外してから作業を始めてください。P.31「マルチ手差しフィーダーを取り付ける、取り外す」を参照してください。

背面ユニットカバーのとき（SG 3100/SG 2100）

CHU087

ツメが元の位置に戻っていることを確認してください。

カバーオープン／セット不良（SG カートリッジ）

右前カバーが開いています。

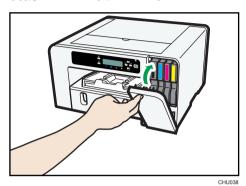
右前カバーを閉じてください。

または、SG カートリッジがないか、正しくセットされていません。

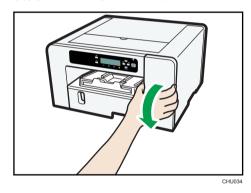
SG カートリッジを正しくセットし直してください。

カバーが開いているとき

1. 右前カバーを閉じます。

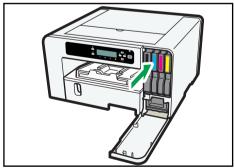
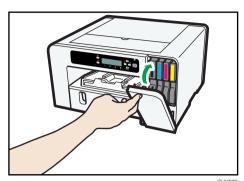
CHU038

セット不良のとき（SG カートリッジ）

1. 右前カバーを開けます。

CHU034

2. SG カートリッジを奥まで確実に差し込みます。

CHU036

3. 右前カバーを閉じます。

CHU038

補足

- エラーが解除されないときは、SG カートリッジを取り出し、差し込み直してください。この手順は、繰り返さないでください。
- SG カートリッジに問題が起きているときは、新品の SG カートリッジに交換することで解消されることがあります。
- SG カートリッジの取り扱いは、P.220「交換時の注意事項」を参照してください。

セット不良（両面ユニット）

両面ユニットが正しくセットされていないか、両面ユニットカバーが開いています。

両面ユニットを正しく取り付け直す、または両面ユニットカバーを閉めてください。

P.29「両面ユニットを取り付ける、取り外す」、P.288「カバーオープン」

インク残りわずか

SG カートリッジのインクがもうすぐなくなります。

インクが少なくなった SG カートリッジの色を確認し、新しいカートリッジを準備してください。

補足

- 光沢紙に、全画面をベタに塗りつぶしたような、インクを大量に消費する印刷をすると、ページの途中で印刷が止まってしまう可能性があります。
- ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングをしないでください。インクエンドになり印刷ができなくなることがあります。
- 電源を入れ直したときに内部でインクの調整をします。その結果インクエンドになることがあります。

- インクの残量表示は、インク交換時期の目安です。インク残りわずかの状態にならずにインクエンドとなることがあります。

インクエンド

インクが完全になくなりました。

すぐに SG カートリッジを交換してください。

ただし、モノクロ印刷で、かつ K（ブラック）のインクがあるときは印刷できます。

［強制排紙］キーを押して、［OK］キーを押し、印刷を再開します。

この方法で印刷を続行すると、次回インクカートリッジ交換時に、通常より多くのインクを消費します。

P.216「SG カートリッジを交換する」

補足

- ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングはできません。
- 印刷中にインクエンドになったとき、印刷途中で用紙が排出されたり、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

使用済みカートリッジ

使用済みの SG カートリッジがセットされました。

新しい SG カートリッジに交換してください。

P.216「SG カートリッジを交換する」

補足

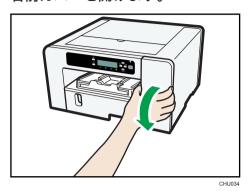
- ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングはできません。
- SG カートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は 180 日以内に使用されることをお勧めします。
- 使用後の SG カートリッジ内にはインクを残しています。誤って使用済みの SG カートリッジをセットしないでください。
- SG カートリッジは、弊社の使用済みカートリッジ回収の仕組みに基づく回収をしています。回収にご協力ください。

セット不良（廃インクボックス）

廃インクボックスが正しくセットされていません。

廃インクボックスを正しくセットしてください。

1. 右前カバーを開けます。

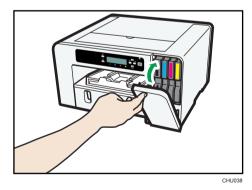
CHU034

2. インクがあふれないように注意して、廃インクボックスをカチッと音がするまで奥に押し込んでセットしてください。

CHU041

3. 右前カバーを閉じます。

CHU038

繰り返し同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

参照

- P.306「お問い合わせ先のご案内」

廃インクボックスもうすぐ満杯

廃インクボックスがもうすぐ満杯になります。

新しい廃インクボックスを用意してください。

補足

- 廃インクボックスがもうすぐ満杯の状態で、なおかつ SG カートリッジがインク残りわずかの状態になると、アラームランプが点滅し、ディスプレイにはインク残りわずかのメッセージが優先して表示されます。

参照

- P.306「お問い合わせ先のご案内」

廃インクボックス満杯

廃インクボックスが満杯になりました。

廃インクボックスを交換してください。

P.223「廃インクボックスを交換する」

使用済み廃インクボックス

使用済み廃インクボックスがセットされました。

新しい廃インクボックスに交換してください。

P.223「廃インクボックスを交換する」

補足

- 廃インクボックスは、弊社の使用済み廃インクボックス回収の仕組みに基づく回収をしています。回収にご協力ください。

使用可能温度範囲外

温度が高すぎる、または低すぎるため、印刷できません。

本機を設置し直してください。

1. **［電源］キーを長押しして電源を切ります。**
2. **温度が 10〜32℃の環境に設置し直します。**
3. **電源を入れます。**

補足

- 湿度が 54%を超えるときは、使用できる温度の上限が低くなります。
- 電源を入れたあとも、本機が室温に十分になじむまで印刷待機中になることがあります。[電源] キーが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

参照

- 使用環境（温度、湿度の使用範囲）は、P.38「パソコンと本機の設置環境を確認する」を参照してください。

プリンターエラー

プリンターでエラーが発生しました。

電源を一度切って入れ直してください。

補足

- 本機を寒い場所から暖かい場所に移動したり、温度の変化が激しい場所に設置すると、本機の内部に結露が生じ、プリンターエラーが起こることがあります。結露除去をしてください。P.162「結露除去」を参照してください。
- 電源を入れ直したり結露除去をしてもエラーが解除されないときは、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。P.306「お問い合わせ先のご案内」

ネットワークインターフェースエラー

イーサネットポート上のネットワーク機能にエラーが発生しました。

電源を一度切って入れ直してください。

補足

- 繰り返し同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。P.306「お問い合わせ先のご案内」

メンテナンス失敗

ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングなどが失敗しました。

メンテナンス失敗エラーを解除後、再度メンテナンスをしてください。

メンテナンス失敗エラーは、以下の条件で解除されます。

- 次のジョブ要求を検知する
- [OK] キーを押す

印刷できなかったページあり

紙づまりなどを解除したあとに印刷を再開すると、一部のページが印刷できないことがあり、メッセージが表示されます。

次のいずれかの方法で解除してください。

- 強制排紙する。

  ［強制排紙］キーを押して、印刷できなかった次のページから印刷を再開してください。

- 印刷を中止する。

  P.132「印刷を中止する」

8

9. 付録

CD-ROM 収録ソフトウェア

ファイル一覧

CD-ROM に収録されているファイルです。

- Windows XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2 用プリンタードライバー
- 各種使用説明書（HTML/PDF ファイル）
- RsInfo.exe（PC 情報取得ツール）
- ICM（プリンター用カラープロファイルデータ）
- InstMan.exe（インストールマネージャ）
- Setup.exe

RPCS ラスタープリンタードライバー

RPCS ラスタープリンタードライバーのファイル格納場所と動作環境を説明します。

ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダーに格納されています。

- 32-bit Windows 用 RPCS ラスタープリンタードライバー

  DRIVERS¥X86¥RPCS_R¥XP_VISTA¥DISK1

- 64-bit Windows 用 RPCS ラスタープリンタードライバー

  DRIVERS¥X64¥RPCS_R¥X64¥DISK1

プリンタードライバーの動作環境

- パソコン

  USB インターフェース、もしくはネットワークインターフェースを持つ PC/AT 機および互換機

- 対象 OS

  Windows XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2 日本語版

- ディスプレイ解像度

  SVGA 800×600 ドット以上

補足

- クラスター構成環境では、オートランでプリンタードライバーをインストールできません。
- Windows XP SP2 以前の環境では、オートランでプリンタードライバーをインストールできません。
- プリンタードライバーの詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 付属の CD-ROM や「RP_SETUPXX.EXE」ファイルは、Windows Server 2008/2008 R2 の Server Core 環境には対応していません。

各種使用説明書

各種使用説明書のファイル格納場所を説明します。

ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダーに格納されています。

- HTML 使用説明書

  MANUAL_HTML

- PDF 使用説明書

  MANUAL_PDF

仕様

本機とオプションの仕様を説明します。

本体

プリント方式

GELJET テクノロジー

ファーストプリント速度

A4 カラー原稿（JEITA 標準 J6 パターン）、はやいモード

- SG 7100

  8.0 秒以下

- SG 3100/SG 2100/SG 2010L

  6.5 秒以下

連続プリント速度

弊社 A4 測定パターン、高速モード

モノクロ印刷： 29 ppm

カラー印刷： 29 ppm

印刷解像度

最大 1,200 × 1,200 dpi 相当

ノズル数

各色 192 ノズル

用紙サイズ

- SG 7100

  A3▯、A4▯、A5▭、A6▯、B4▯、B5▯

  11 × 17▯、Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11）▯、Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14）▯、$8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$▭、Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$）▯、$8^{1}/_{2}$ × 13▯、$8^{1}/_{4}$ × 13▯、8 × 13▯、8 開▯、16 開▯

  郵便はがき▯、往復はがき▯、角型 1 号封筒▯、角型 2 号封筒▯、長形 3 号封筒▯、長形 4 号封筒▯、洋形 4 号封筒▯

  Com10 Envelope（$4^{1}/_{8}$ × $9^{1}/_{2}$）▯、Monarch Envelope（$3^{7}/_{8}$ × $7^{1}/_{2}$）▯、C6 Envelope▯、C5 Envelope▯、DL Envelope▯

  不定形サイズ：

  縦 139.7〜432.0 mm × 横 55.0〜297.0 mm

- SG 3100/SG 2100/SG 2010L

9

A4、A5、A6、B5

Letter（$8^1/_2 \times 11$）、$8^1/_2 \times 5^1/_2$、Executive（$7^1/_4 \times 10^1/_2$）、16 開

郵便はがき、往復はがき、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 4 号封筒

Com10 Envelope（$4^1/_8 \times 9^1/_2$）、Monarch Envelope（$3^7/_8 \times 7^1/_2$）、C6 Envelope、C5 Envelope、DL Envelope

不定形サイズ：

縦 139.7～297.0 mm × 横 88.0～216.0 mm

両面印刷可能用紙サイズ

- SG 7100

  A3、A4、A5、A6、B4、B5

  11 × 17、Letter（$8^1/_2 \times 11$）、Legal（$8^1/_2 \times 14$）、$8^1/_2 \times 5^1/_2$、Executive（$7^1/_4 \times 10^1/_2$）、$8^1/_2 \times 13$、$8^1/_4 \times 13$、8 × 13、8 開、16 開

  郵便はがき、往復はがき

- SG 3100

  A4、A5、A6、B5

  Letter（$8^1/_2 \times 11$）、$8^1/_2 \times 5^1/_2$、Executive（$7^1/_4 \times 10^1/_2$）、16 開

  郵便はがき、往復はがき

用紙厚

52～135kg（60～163g/m^2）

給紙量

250 枚

最大給紙量

- SG 7100

  600 枚（250 枚増設トレイ、およびマルチ手差しフィーダー装着時）

- SG 3100/SG 2100

  850 枚（250 枚増設トレイ 2 段、およびマルチ手差しフィーダー装着時）

- SG 2010L

  250 枚

排紙容量

100 枚

150 枚（一般オフィス環境）

画像によっては排紙容量が少なくなることがあります。

電源

- SG 7100

100-120 V: 50/60 Hz 1.2 A（フルシステム時）

- SG 3100/SG 2100

  100-120 V: 50/60 Hz 1.1 A（フルシステム時）

- SG 2010 L

  100-120 V: 50/60 Hz 0.7 A（フルシステム時）

消費電力

動作時平均

- SG 7100

  25.8 W（本体のみ）

- SG 3100/SG 2100

  23.5 W（本体のみ）

- SG 2010 L

  23.4 W

省エネモード時平均

- SG 7100

  1.1 W

- SG 3100/SG 2100

  1.1 W

- SG 2010 L

  0.73 W

※電力消費を完全になくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

（電源プラグは、電源キーの消灯を確認してから抜いてください。）

消費電力は、使用環境、使用状況によって変わることがあります。

使用環境

温度：10〜32℃

湿度：15〜80%RH（最大湿球温度 25℃）

上記範囲外では機械保護のため、印刷を停止することがあります。

保存環境

温度：1℃〜40℃

湿度：5〜80%RH

外形寸法

- SG 7100

  （幅 × 奥 × 高）529 × 509 × 212.5 mm

  （幅 × 奥 × 高）529 × 794 × 601 mm（フルオプション）

- SG 3100

  （幅 × 奥 × 高）399 × 436.5 × 212.5 mm

  （幅 × 奥 × 高）399 × 571 × 492 mm（フルオプション）

- SG 2100

  （幅 × 奥 × 高）399 × 360 × 212.5 mm

  （幅 × 奥 × 高）399 × 571 × 492 mm（フルオプション）

- SG 2010L

  （幅 × 奥 × 高）399 × 360 × 212.5 mm

質量

- SG 7100

  13 kg（本体、カートリッジを含む）

  24 kg（フルオプション）

- SG 3100

  10.5 kg（本体、カートリッジを含む）

  22.8 kg（フルオプション）

- SG 2100

  9.5 kg（本体、カートリッジを含む）

  21.8 kg（フルオプション）

- SG 2010L

  9.5 kg（本体、カートリッジを含む）

騒音*1

- SG 7100

音響

	本体のみ
印刷時	はやい：60.4 dB(A)
待機時	40 dB(A)以下

- SG 3100/SG 2100/SG 2010L

音響

	本体のみ
印刷時	はやい：60.4 dB(A)
待機時	40 dB(A)以下

- SG 7100

音圧*2

	本体のみ
印刷時	はやい：53.5 dB(A)
待機時	34 dB(A)以下

- SG 3100/SG 2100/SG 2010L

音圧*2

	本体のみ
印刷時	はやい：52.8 dB(A)
待機時	34 dB(A)以下

*1 ISO7779 に準拠した実測値です。

*2 バイスタンダ位置における測定値です。

インターフェース

USB2.0 Hi-Speed

イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX）

プリンターコマンド

RPCS ラスター

SG カートリッジ

- L サイズ（SG 7100）

  SG カートリッジ ブラック GC 41KH

  SG カートリッジ シアン GC 41CH

  SG カートリッジ マゼンタ GC 41MH

  SG カートリッジ イエロー GC 41YH

- Mサイズ

  SG カートリッジ ブラック GC 41K

  SG カートリッジ シアン GC 41C

  SG カートリッジ マゼンタ GC 41M

  SG カートリッジ イエロー GC 41Y

- S サイズ

  SG カートリッジ ブラック GC 41KS

  SG カートリッジ シアン GC 41CS

  SG カートリッジ マゼンタ GC 41MS

  SG カートリッジ イエロー GC 41YS

廃インクボックス

SG 廃インクボックス IC 41

250 枚増設トレイ

用紙サイズ

- SG 7100

  A3、A4、A5、A6、B4、B5

  11 × 17、Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11）、Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14）、$8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$、Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$）、$8^{1}/_{2}$ × 13、$8^{1}/_{4}$ × 13、8 × 13、8 開、16 開

  不定形サイズ：

  縦 148.0〜432.0 mm × 横 148.0〜297.0 mm

- SG 3100/SG 2100

  A4、A5、A6、B5

  Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11）、Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14）、Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$）、$8^{1}/_{2}$ × 13、$8^{1}/_{4}$ × 13、8 × 13、16 開

  不定形サイズ：

  縦 148.0〜356.0 mm × 横 105.0〜216.0 mm

用紙厚

52〜90 kg（60〜105 g/m^2）

給紙量

250 枚（70 kg（80 g/m2）の標準紙で用紙サイズが A4 のとき）

マルチ手差しフィーダー

用紙サイズ

- SG 7100

  A3、A4、A5、A6、B4、B5

  11 × 17、Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11）、Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14）、320 × 450 mm、12×18、$8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$、Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$）、$8^{1}/_{2}$ × 13、$8^{1}/_{4}$ × 13、8 × 13、16 開

  郵便はがき、往復はがき、角型 1 号封筒、角型 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 4 号封筒

  Com10 Envelope（$4^{1}/_{8}$ × $9^{1}/_{2}$）、Monarch Envelope（$3^{7}/_{8}$ × $7^{1}/_{2}$）、C6 Envelope、C5 Envelope、DL Envelope

不定形サイズ：

縦 127.0〜1295.4 mm × 横 55.0〜330.0 mm

- SG 3100/SG 2100

  A4、A5、A6、B5

  Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11）、Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14）、$8^{1}/_{2}$ × $5^{1}/_{2}$、Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$）、$8^{1}/_{2}$ × 13、$8^{1}/_{4}$ × 13、8 × 13、16 開

  郵便はがき、往復はがき、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 4 号封筒

  Com10 Envelope（$4^{1}/_{8}$ × $9^{1}/_{2}$）、Monarch Envelope（$3^{7}/_{8}$ × $7^{1}/_{2}$）、C6 Envelope、C5 Envelope、DL Envelope

  不定形サイズ：

  縦 127.0〜1295.4 mm × 横 55.0〜216.0 mm

用紙厚

52〜220kg（60〜256g/m^2）

給紙量

100 枚（70 kg（80 g/m^2）の標準紙で用紙サイズが A4 のとき）

お問い合わせ先のご案内

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。

NetRICOH のホームページからもご購入できます。

http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。

修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。

http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター（ご購入後のお客様専用ダイヤル）」にお問い合わせください。

050-3786-1666

上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0919 をご利用ください。

- 受付時間：平日（月～金）9 時～12 時、13 時～17 時　（土日、祝祭日、弊社休業日を除く）
- 050 ビジネスダイヤルは、一部の IP 電話を除き、通話料はご利用者負担となります。
- お問合せの際に機番を確認させていただく場合があります。

※お問合せの内容・発信者番号は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。

※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本製品の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。また、製品寿命（15 万ページまたは 5 年間の使用）を超えた場合も修理をお引き受けできない場合があります。

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

FAQ

本機についての疑問や質問は、よくある質問をまとめたFAQをご覧ください。

リコーのホームページ（http://www.ricoh.co.jp/）で、よくある質問に対する回答集をご覧いただけます。

また、トラブルシューティングは、ジェルジェットプリンタートラブルシューティング（http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/geljet/support/trouble/）を参照してください。

- インターネットに接続しているときに利用できます。
- インターネットの通信料金がかかります。
- FAQページ：http://www.ricoh.co.jp/support/qa/

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

消耗品一覧

消耗品の商品名をご確認ください。

印刷中に SG カートリッジのインクがなくなったり、廃インクボックスが満杯になったりしないように、早めにご購入ください。SG カートリッジや廃インクボックスのご注文は、本機をご購入された販売店へご連絡ください。

SG カートリッジ

種類	商品
シアン	SG カートリッジ シアン GC 41CH（L サイズ）* SG カートリッジ シアン GC 41C（M サイズ） SG カートリッジ シアン GC 41CS（S サイズ）
マゼンタ	SG カートリッジ マゼンタ GC 41MH（L サイズ）* SG カートリッジ マゼンタ GC 41M（M サイズ） SG カートリッジ マゼンタ GC 41MS（S サイズ）
イエロー	SG カートリッジ イエロー GC 41YH（L サイズ）* SG カートリッジ イエロー GC 41Y（M サイズ） SG カートリッジ イエロー GC 41YS（S サイズ）
ブラック	SG カートリッジ ブラック GC 41KH（L サイズ）* SG カートリッジ ブラック GC 41K（M サイズ） SG カートリッジ ブラック GC 41KS（S サイズ）

* SG 7100 のみ

廃インクボックス

SG 廃インクボックス IC 41

補足

- 消耗品のご注文は、販売店へお問い合わせください。
- 本機では、グリーン購入法適合用紙「マイリサイクルペーパー 100」が使用できます。
- 各種用紙の情報は、リコーホームページ（http://www.ricoh.co.jp/supply/paper/geljet/）を確認するか、本機をご購入された販売店へご連絡ください。

参照

- SG カートリッジを取り扱うときは、P.220「交換時の注意事項」を参照してください。
- 長期間、使用していない本機を使用するときは、P.233「長期間使用しないとき」を参照してください。

関連商品一覧

250 枚増設トレイ TK1150 / 250 枚増設トレイ TK1190

250 枚の用紙をセットできる給紙トレイです。

マルチ手差しフィーダー BY1040 / マルチ手差しフィーダー BY1050

100 枚の用紙をセットできる給紙トレイです。

両面印刷ユニット AD1040

用紙を反転させるユニットです。装着した場合、自動両面印刷ができるようになります。

USB ケーブル

リコーの推奨品は USB2.0 プリンターケーブル 509600 4pin A-TYPE-4pin B-TYPE の USB2.0 ケーブル（2.5m）です。

イーサネットケーブル

10BASE-T または 100BASE-TX に対応したイーサネットケーブルを使用してください。

補足

- 関連商品については、販売店へお問い合わせください。

搭載されているソフトウェアの著作権などに関する情報

本製品に搭載されているソフトウェアの著作権などに関する情報を記載しています。

無線 LAN ユニットで使用しているソフトウェア（GPLv2、LGPLv2.1、BSD ライセンス、OpenSSL、Original SSLeay）の著作権情報については、付属の CD-ROM「OSS(Wireless LAN)」から確認できます。

expat

本製品に搭載しているコントローラなどのソフトウェア（以下、ソフトウェア）には expat を下記の条件のもとで使用しています。

- expat を含むソフトウェアに関するサポートと保証等は株式会社リコーが行うものであり、expat の作者および著作権者には一切の責任および義務はありません。

Copyright © 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd

and Clark Cooper

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

補足

- Information on expat 1.95.2 is available at:

  http://expat.sourceforge.net/

JPEG LIBRARY

- The software installed on this product is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

IPS™ print language emulations

Copyright© 1987-2006 Zoran Corporation. All rights reserved.

NetBSD

Copyright Notice of NetBSD

For all users to use this product:

This product contains NetBSD operating system:

For the most part, the software constituting the NetBSD operating system is not in the public domain; its authors retain their copyright.

The following text shows the copyright notice used for many of the NetBSD source code. For exact copyright notice applicable for each of the files/binaries, the source code tree must be consulted.

A full source code can be found at http://www.netbsd.org/.

Copyright © 1999, 2000 The NetBSD Foundation, Inc.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:

   This product includes software developed by the NetBSD Foundation, Inc. and its contributors.
4. Neither the name of The NetBSD Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE NETBSD FOUNDATION, INC. AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Authors Name List

All product names mentioned herein are trademarks of their respective owners.

The following notices are required to satisfy the license terms of the software that we have mentioned in this document:

- This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
- This product includes software developed by Jonathan R. Stone for the NetBSD Project.
- This product includes software developed by the NetBSD Foundation, Inc. and its contributors.
- This product includes software developed by Manuel Bouyer.
- This product includes software developed by Charles Hannum.
- This product includes software developed by Charles M. Hannum.
- This product includes software developed by Christopher G. Demetriou.
- This product includes software developed by TooLs GmbH.
- This product includes software developed by Terrence R. Lambert.
- This product includes software developed by Adam Glass and Charles Hannum.
- This product includes software developed by Theo de Raadt.
- This product includes software developed by Jonathan Stone and Jason R. Thorpe for the NetBSD Project.
- This product includes software developed by the University of California, Lawrence Berkeley Laboratory and its contributors.
- This product includes software developed by Christos Zoulas.
- This product includes software developed by Christopher G. Demetriou for the NetBSD Project.
- This product includes software developed by Paul Kranenburg.

- This product includes software developed by Adam Glass.
- This product includes software developed by Jonathan Stone.
- This product includes software developed by Jonathan Stone for the NetBSD Project.
- This product includes software developed by Winning Strategies, Inc.
- This product includes software developed by Frank van der Linden for the NetBSD Project.
- This product includes software developed for the NetBSD Project by Frank van der Linden
- This product includes software developed for the NetBSD Project by Jason R. Thorpe.
- The software was developed by the University of California, Berkeley.
- This product includes software developed by Chris Provenzano, the University of California, Berkeley, and contributors.

newlib

The newlib subdirectory is a collection of software from several sources.

Each file may have its own copyright/license that is embedded in the source file. Unless otherwise noted in the body of the source file(s), the following copyright notices will apply to the contents of the newlib subdirectory:

(1) Red Hat Incorporated

Copyright (c) 1994-2009 Red Hat, Inc. All rights reserved.

This copyrighted material is made available to anyone wishing to use, modify, copy, or redistribute it subject to the terms and conditions of the BSD License. This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY expressed or implied, including the implied warranties of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. A copy of this license is available at http://www.opensource.org/licenses. Any Red Hat trademarks that are incorporated in the source code or documentation are not subject to the BSD License and may only be used or replicated with the express permission of Red Hat, Inc.

(2) University of California, Berkeley

Copyright (c) 1981-2000 The Regents of the University of California.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(3) David M. Gay (AT&T 1991, Lucent 1998)

The author of this software is David M. Gay.

Copyright (c) 1991 by AT&T.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, NEITHER THE AUTHOR NOR AT&T MAKES ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

The author of this software is David M. Gay.

Copyright (C) 1998-2001 by Lucent Technologies

All Rights Reserved

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that the copyright notice and this permission notice and warranty disclaimer appear in supporting documentation, and that the name of Lucent or any of its entities not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission.

LUCENT DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS.

IN NO EVENT SHALL LUCENT OR ANY OF ITS ENTITIES BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

(4) Advanced Micro Devices

Copyright 1989, 1990 Advanced Micro Devices, Inc.

This software is the property of Advanced Micro Devices, Inc (AMD) which specifically grants the user the right to modify, use and distribute this software provided this notice is not removed or altered. All other rights are reserved by AMD.

AMD MAKES NO WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, WITH REGARD TO THIS SOFTWARE. IN NO EVENT SHALL AMD BE LIABLE FOR INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING FROM THE FURNISHING, PERFORMANCE, OR USE OF THIS SOFTWARE.

So that all may benefit from your experience, please report any problems or suggestions about this software to the 29K Technical Support Center at 800-29-29-AMD (800-292-9263) in the USA, or 0800-89-1131 in the UK, or 0031-11-1129 in Japan, toll free. The direct dial number is 512-462-4118.

Advanced Micro Devices, Inc.

29K Support Products

Mail Stop 573

5900 E. Ben White Blvd.

Austin, TX 78741

800-292-9263

(5) C.W. Sandmann

Copyright (C) 1993 C.W. Sandmann

This file may be freely distributed as long as the author's name remains.

(6) Eric Backus

(C) Copyright 1992 Eric Backus

This software may be used freely so long as this copyright notice is left intact. There is no warrantee on this software.

(7) Sun Microsystems

Copyright (C) 1993 by Sun Microsystems, Inc. All rights reserved.

Developed at SunPro, a Sun Microsystems, Inc. business.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software is freely granted, provided that this notice is preserved.

(8) Hewlett Packard

(c) Copyright 1986 HEWLETT-PACKARD COMPANY

To anyone who acknowledges that this file is provided "AS IS" without any express or implied warranty:

permission to use, copy, modify, and distribute this file for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice and this notice appears in all copies, and that the name of Hewlett-Packard Company not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission.

Hewlett-Packard Company makes no representations about the suitability of this software for any purpose.

(9) Hans-Peter Nilsson

Copyright (C) 2001 Hans-Peter Nilsson

Permission to use, copy, modify, and distribute this software is freely granted, provided that the above copyright notice, this notice and the following disclaimer are preserved with no changes.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

(10) Stephane Carrez (m68hc11-elf/m68hc12-elf targets only)

Copyright (C) 1999, 2000, 2001, 2002 Stephane Carrez (stcarrez@nerim.fr)

The authors hereby grant permission to use, copy, modify, distribute, and license this software and its documentation for any purpose, provided that existing copyright notices are retained in all copies and that this notice is included verbatim in any distributions. No written agreement, license, or royalty fee is required for any of the authorized uses.

Modifications to this software may be copyrighted by their authors and need not follow the licensing terms described here, provided that the new terms are clearly indicated on the first page of each file where they apply.

(11) Christopher G. Demetriou

Copyright (c) 2001 Christopher G. Demetriou

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(12) SuperH, Inc.

Copyright 2002 SuperH, Inc. All rights reserved

This software is the property of SuperH, Inc (SuperH) which specifically grants the user the right to modify, use and distribute this software provided this notice is not removed or altered. All other rights are reserved by SuperH.

SUPERH MAKES NO WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, WITH REGARD TO THIS SOFTWARE. IN NO EVENT SHALL SUPERH BE LIABLE FOR INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING FROM THE FURNISHING, PERFORMANCE, OR USE OF THIS SOFTWARE.

So that all may benefit from your experience, please report any problems or suggestions about this software to the SuperH Support Center via e-mail at softwaresupport@superh.com.

SuperH, Inc.

405 River Oaks Parkway

San Jose

CA 95134

USA

(13) Royal Institute of Technology

Copyright (c) 1999 Kungliga Tekniska Högskolan

(Royal Institute of Technology, Stockholm, Sweden).

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions

are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. Neither the name of KTH nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY KTH AND ITS CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL KTH OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(14) Alexey Zelkin

Copyright (c) 2000, 2001 Alexey Zelkin <phantom@FreeBSD.org>

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(15) Andrey A. Chernov

Copyright (C) 1997 by Andrey A. Chernov, Moscow, Russia.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(16) FreeBSD

Copyright (c) 1997-2002 FreeBSD Project.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN

CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(17) S. L. Moshier

Author: S. L. Moshier.

Copyright (c) 1984,2000 S.L. Moshier

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, THE AUTHOR MAKES NO REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

(18) Citrus Project

Copyright (c)1999 Citrus Project,

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(19) Todd C. Miller

Copyright (c) 1998 Todd C. Miller <Todd.Miller@courtesan.com>

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(20) DJ Delorie (i386)

Copyright (C) 1991 DJ Delorie

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms is permitted provided that the above copyright notice and following paragraph are duplicated in all such forms.

This file is distributed WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied

warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

(21) Free Software Foundation LGPL License (*-linux* targets only)

Copyright (C) 1990-1999, 2000, 2001 Free Software Foundation, Inc.

This file is part of the GNU C Library.

Contributed by Mark Kettenis <kettenis@phys.uva.nl>, 1997.

The GNU C Library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

The GNU C Library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with the GNU C Library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

(22) Xavier Leroy LGPL License (i[3456]86-*-linux* targets only)

Copyright (C) 1996 Xavier Leroy (Xavier.Leroy@inria.fr)

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Library General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Library General Public License for more details.

(23) Intel (i960)

Copyright (c) 1993 Intel Corporation

Intel hereby grants you permission to copy, modify, and distribute this software and its documentation. Intel grants this permission provided that the above copyright notice appears in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. In addition, Intel grants this permission provided that you prominently mark as "not part of the original" any modifications made to this software or documentation, and that the name of Intel Corporation not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software or the documentation without specific, written prior permission.

Intel Corporation provides this AS IS, WITHOUT ANY WARRANTY, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Intel makes no guarantee or representations regarding the use of, or the results of the use of, the software and documentation in terms of correctness, accuracy, reliability, currentness, or otherwise; and you rely on the software, documentation and results solely at your own risk.

IN NO EVENT SHALL INTEL BE LIABLE FOR ANY LOSS OF USE, LOSS OF BUSINESS, LOSS OF PROFITS, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND. IN NO EVENT SHALL INTEL'S TOTAL LIABILITY EXCEED THE SUM PAID TO INTEL FOR THE PRODUCT LICENSED HEREUNDER.

(24) Hewlett-Packard (hppa targets only)

(c) Copyright 1986 HEWLETT-PACKARD COMPANY

To anyone who acknowledges that this file is provided "AS IS" without any express or implied warranty:

permission to use, copy, modify, and distribute this file for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice and this notice appears in all copies, and that the name of Hewlett-Packard Company not be used in advertising or publicity pertaining to distribution

9

of the software without specific, written prior permission.

Hewlett-Packard Company makes no representations about the suitability of this software for any purpose.

(25) Henry Spencer (only *-linux targets)

Copyright 1992, 1993, 1994 Henry Spencer. All rights reserved.

This software is not subject to any license of the American Telephone and Telegraph Company or of the Regents of the University of California.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose on any computer system, and to alter it and redistribute it, subject to the following restrictions:

1. The author is not responsible for the consequences of use of this software, no matter how awful, even if they arise from flaws in it.

2. The origin of this software must not be misrepresented, either by explicit claim or by omission. Since few users ever read sources, credits must appear in the documentation.

3. Altered versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software. Since few users ever read sources, credits must appear in the documentation.

4. This notice may not be removed or altered.

(26) Mike Barcroft

Copyright (c) 2001 Mike Barcroft <mike@FreeBSD.org>

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL

DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)

ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(27) Konstantin Chuguev (--enable-newlib-iconv)

Copyright (c) 1999, 2000

Konstantin Chuguev. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

iconv (Charset Conversion Library) v2.0

(28) Artem Bityuckiy (--enable-newlib-iconv)

Copyright (c) 2003, Artem B. Bityuckiy, SoftMine Corporation.

Rights transferred to Franklin Electronic Publishers.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT

LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(29) IBM, Sony, Toshiba (only spu-* targets)

(C) Copyright 2001,2006,

International Business Machines Corporation, Sony Computer Entertainment, Incorporated, Toshiba Corporation,

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the names of the copyright holders nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(30) - Alex Tatmanjants (targets using libc/posix)

Copyright (c) 1995 Alex Tatmanjants <alex@elvisti.kiev.ua>

at Electronni Visti IA, Kiev, Ukraine.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS

OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(31) - M. Warner Losh (targets using libc/posix)

Copyright (c) 1998, M. Warner Losh <imp@freebsd.org>

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY

WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(32) - Andrey A. Chernov (targets using libc/posix)

Copyright (C) 1996 by Andrey A. Chernov, Moscow, Russia.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(33) - Daniel Eischen (targets using libc/posix)

Copyright (c) 2001 Daniel Eischen <deischen@FreeBSD.org>.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(34) - Jon Beniston (only lm32-* targets)

Contributed by Jon Beniston <jon@beniston.com>

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(35) - ARM Ltd (arm and thumb variant targets only)

Copyright (c) 2009 ARM Ltd

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. The name of the company may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ARM LTD ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL ARM LTD BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(36) - Xilinx, Inc. (micrroblaze-* and powerpc-* targets)

Copyright (c) 2004, 2009 Xilinx, Inc. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or withoutmodification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. Neither the name of Xilinx nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

OpenSSL

OpenSSL ツールキットはデュアルライセンスとなっており、OpenSSL ライセンスとオリジナル SSLeay ライセンスの条件は、両方ともツールキットに適用されます。

実際のライセンスについては以下を参照してください。

ライセンスは両方とも BSD スタイルオープンソースライセンスです。OpenSSL に関連するライセンスに問題がある場合は、openssl-core@openssl.org に連絡してください。

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:

"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.

5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:

"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;

LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY

WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- この製品には、Eric Young（eay@cryptsoft.com）によって書かれた暗号ソフトウェアが含まれています。
- この製品には、Tim Hudson（tjh@cryptsoft.com）によって作成されたソフトウェアが含まれています。

Original SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)

All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.

This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

"This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"

The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).

4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:

"This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

補足

- このコードのすべての公的に利用可能なバージョンまたは派生物のライセンスおよび配布条件は変更できません。すなわち、このコードを単にコピーし、別の配布ライセンスの下に置くことはできません［GNU 一般公衆利用許諾書を含む］。

Zilb

Copyright notice:

(C) 1995-2004 Jean-loup Gailly and Mark Adler

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.

3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly

jloup@gzip.org

Mark Adler

madler@alumni.caltech.

商標

Acrobat、Adobe、PostScript、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

Apple、AppleTalk、Bonjour、ColorSync、Macintosh、Mac OS、Power Mac、Safari、Tiger、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

Citrix、Citrix Presentation Server、Citrix XenApp は、Citrix Systems、Inc.の登録商標です。

Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Intel、Intel Core は、米国および他の国々で登録された Intel Corporation の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista®、Internet Explorer®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

PowerPC®は、米国および他の国々で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国々における登録商標です。

- Windows XP の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows® XP Professional Edition

  Microsoft® Windows® XP Home Edition

  Microsoft® Windows® XP Media Center Edition

  Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition

- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Vista® Ultimate

  Microsoft® Windows Vista® Business

  Microsoft® Windows Vista® Home Premium

  Microsoft® Windows Vista® Home Basic

  Microsoft® Windows Vista® Enterprise

- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows® 7 Home Premium

  Microsoft® Windows® 7 Professional

  Microsoft® Windows® 7 Ultimate

  Microsoft® Windows® 7 Enterprise

- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition

  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition

  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition

- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition

  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition

  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition

- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2008 Standard

  Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise

  Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter

  Microsoft® Windows Server® 2008 for Itanium-basedSystems

  Microsoft® Windows® Web Server 2008

  Microsoft® Windows® HPC Server 2008

- Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard

  Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

索引

アルファベット

DHCPv6 170
I/F 切り替え時間 169
IPsec 170
IPv4 DDNS 169
IPv4 DNS 169
IPv6 DDNS 170
IPv6 DNS 170
IPv6 アドレス 170
IPv6 ゲートウェイアドレス 170
IPv6 ステートレスアドレス自動設定 170
mm/inch 切り替え 166
OK キー 24
SG カートリッジ（イエロー） 18
SG カートリッジ（シアン） 17
SG カートリッジ（ブラック） 17
SG カートリッジ（マゼンタ） 18
SNMPv3 通信許可設定 171
SSL/TLS 通信許可設定 171
USB 設定 171
USB ポート 19

あ

アラームランプ 24
イーサネットポート 20
インク色対応表示 25
印刷 140
印刷位置調整 148
印刷取消キー 24
インターフェース設定 138
上カバー 17
エラースキップ 166
エラー履歴 146
延長補助トレイ 23

か

カウンター 137
カラーサンプル 146
管理者メールアドレス 186
キーリピート設定 148
機器メールアドレス 186
給紙トレイカバー 17
強制排紙キー 25
結露除去 149

さ

再生紙モード 167
サイドフェンス 23
システム設定 138
システム設定リスト 146
自動トレイ選択 144
自動メール通知 186
省エネモード 166

た

通紙テスト 149
ディスプレイ 24
手差しトレイ 23
テスト印刷 137
電源キー 24
電源ソケット 19
ドメイン名 169
トレイ 1 17
トレイ 2 20
トレイ 3 20
トレイ用紙サイズ 144

な

ネットワーク設定 169
ノズルチェック 148

は

廃インクボックス 18
廃インクボックス空き容量 167
排気口 17
排紙乾燥待ち 148
排紙トレイ 17
背面カバー 19
日付/時刻設定 148
表示 140
表示言語切り替え 139
物理アドレス 171
プリントヘッド移動 149
ページ抜けメッセージ 167
ヘッド位置調整 148
ヘッドクリーニング 148
ヘッドリフレッシング 148
補助用紙サイズ 166

ホスト名..169
本体名..169

ま

マニュアルポケット..................................18
マルチ手差しフィーダー着脱レバー........23
右前カバー..18
メール通知設定..166
メール本文..187
メンテナンス..137
戻るキー..24

や

優先給紙トレイ..144
用紙送り量調整..148
用紙種類..144
用紙設定..137

ら

両面乾燥待ち..149
両面ユニットカバー..................................22
両面ユニットカバー開閉ボタン...............22
両面ユニット着脱レバー..........................22

JA (JP) J025-6606A